

令和5年度

主要な施策の成果説明書

飯能市

主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和5年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和6年9月6日

飯 能 市 長 新 井 重 治

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移	2
○ 一般会計歳入決算額の構成	3
○ 一般会計歳出決算額の構成	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 一般会計節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合 …	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率) …	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
防災危機管理室	16
行政不服審査室	20
企画総務部	
・ 企画課	21
・ 広報情報課	28
・ 庶務課	32
・ 職員課	40
・ 契約検査課	45
財務部	
・ 財政課	47
・ 資産経営課	50
・ 市民税課	51
・ 資産税課	55
・ 収税課	56

市民生活部	
・ 市民協働推進課	59
・ 市民課	76
・ 生活安全課	80
・ 交通政策課	83
・ 市民会館	85
産業環境部	
・ 産業振興課	87
・ 観光・エコツーリズム推進課	91
・ ふるさと納税課	95
・ 環境緑水課	97
・ 資源循環推進課	104
農林部	
・ 農業振興課	109
・ 森林づくり推進課	115
福祉子ども部	
・ 地域・生活福祉課	119
・ 障害福祉課	135
・ 介護福祉課	149
・ 子育て支援課	151
・ 保育課	162
健康推進部	
・ 保険年金課	167
・ 健康づくり支援課	173
建設部	
・ 都市計画課	193
・ 道路公園課	197
・ 街路整備推進課	204
・ 建設管理課	205
・ 建築課	209
・ 区画整理課	214
会計課	216
上下水道部	
・ 水道工務課	217
・ 下水道課	218

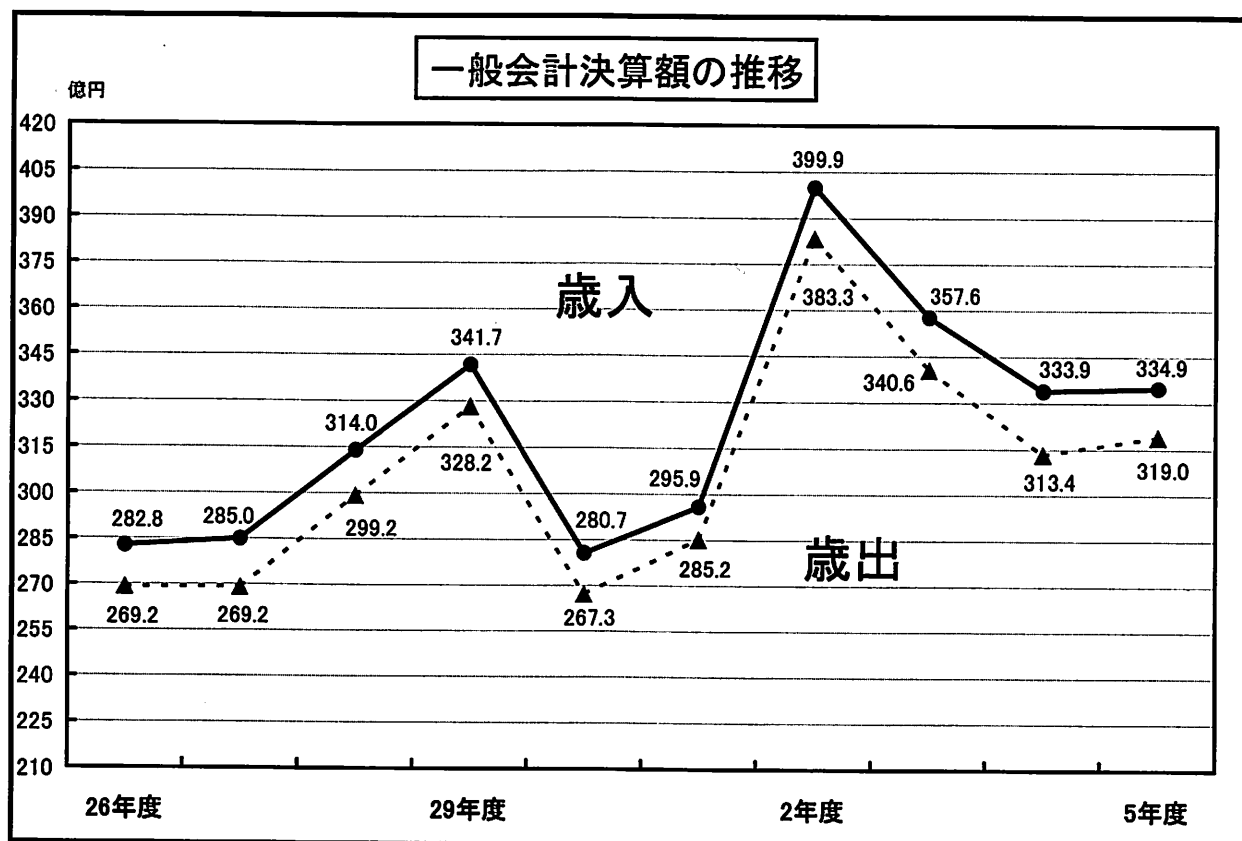
選挙管理委員会	219
監査委員事務局	223
農業委員会事務局	226
教育委員会教育部	
・ 教育総務課	227
・ 学校教育課	233
・ 生涯学習課	246
・ スポーツ課	265
・ 図書館	271
・ 博物館	275
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	277
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	283
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	287
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	291
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	295
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	299
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	303
○ 介護保険特別会計	307
○ 後期高齢者医療特別会計	317
○ 訪問看護ステーション特別会計	321

一 般 会 計

《 概 要 》

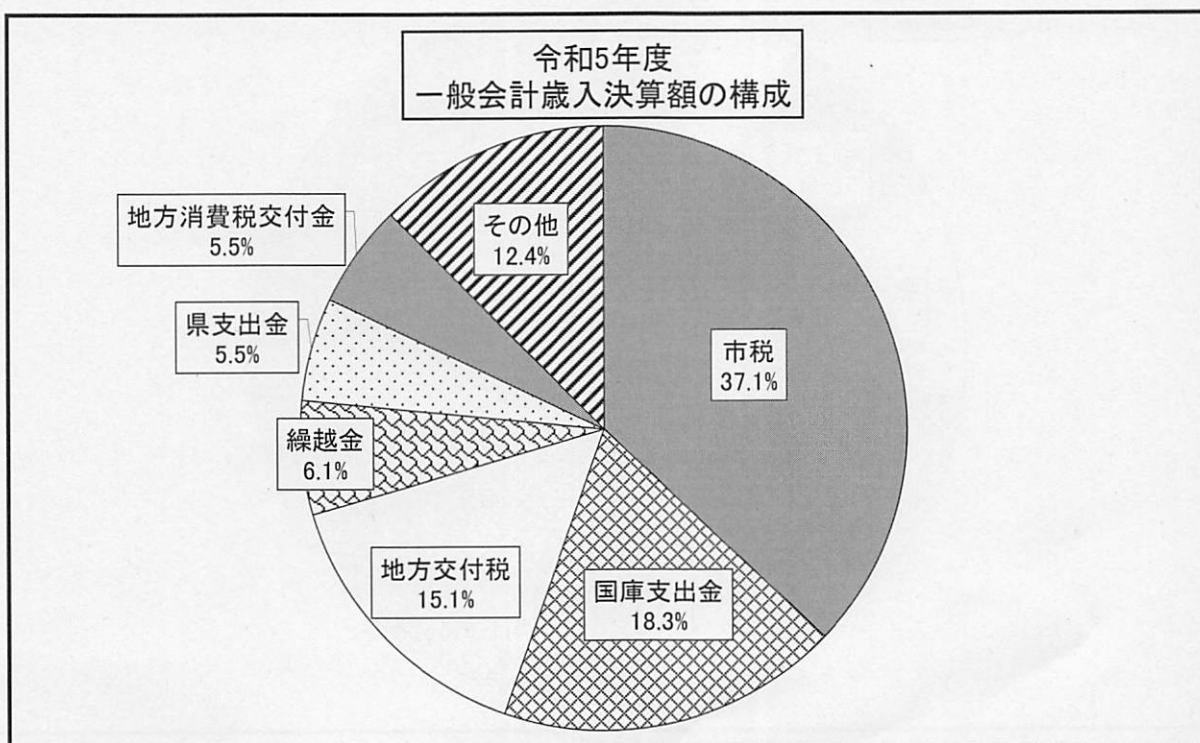
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)－(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)－(D) (E)
	円	円	円	円	円
5年度	33,487,302,130	31,902,860,774	1,584,441,356	93,090,000	1,491,351,356
4年度	33,392,559,417	31,338,845,624	2,053,713,793	126,082,800	1,927,630,993
3年度	35,762,774,914	34,058,459,578	1,704,315,336	161,226,400	1,543,088,936
2年度	39,992,438,942	38,325,629,119	1,666,809,823	65,353,119	1,601,456,704
元年度	29,590,384,540	28,524,049,098	1,066,335,442	160,824,000	905,511,442
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238



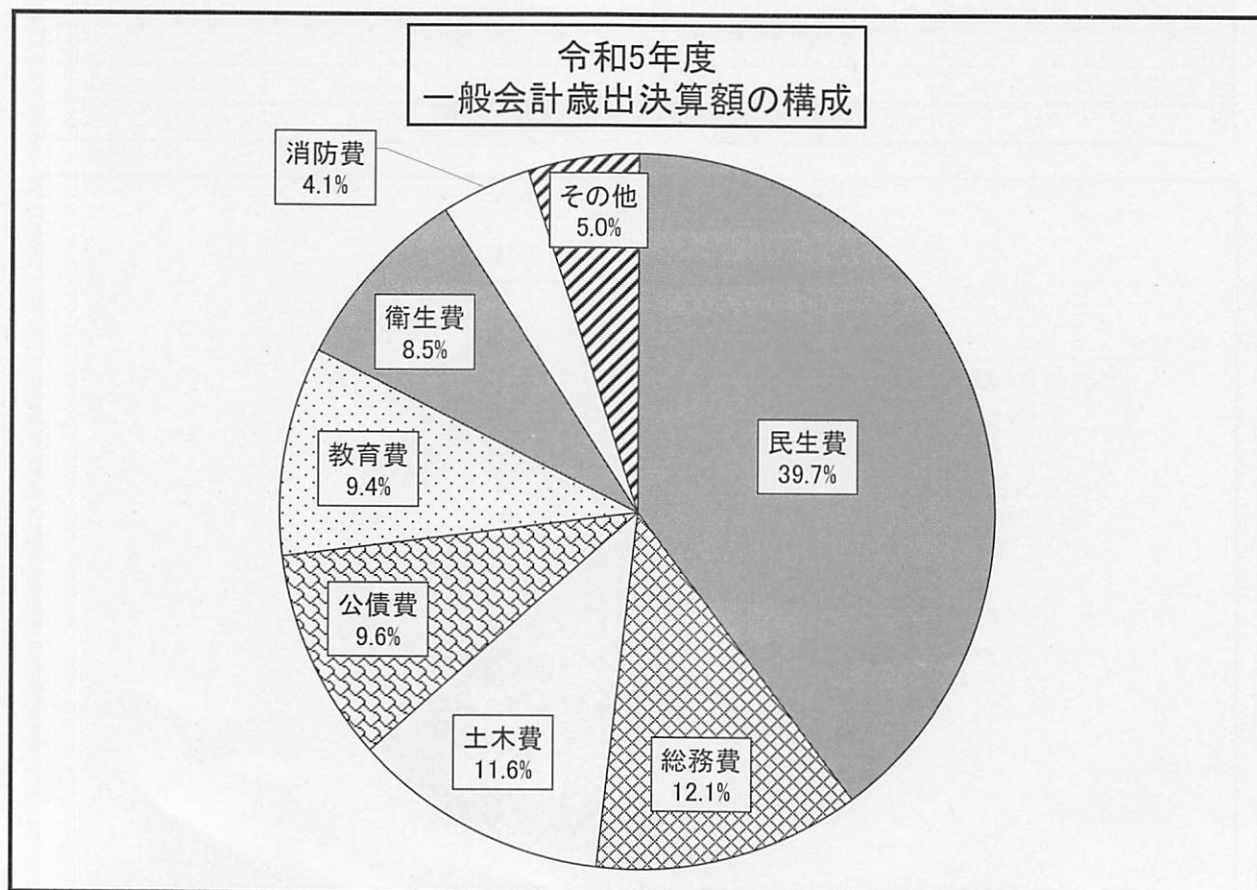
○一般会計歳入決算額の構成

款	5 年 度		4 年 度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,439,607,840	37.1	12,348,592,702	37.0	91,015,138	0.7
国 庫 支 出 金	6,135,550,570	18.3	6,392,660,307	19.1	△ 257,109,737	△ 4.0
地 方 交 付 税	5,061,354,000	15.1	4,897,580,000	14.7	163,774,000	3.3
繰 越 金	2,053,713,793	6.1	1,704,315,336	5.1	349,398,457	20.5
県 支 出 金	1,845,178,704	5.5	1,806,705,072	5.4	38,473,632	2.1
地 方 消 費 税 交 付 金	1,833,213,000	5.5	1,852,572,000	5.6	△ 19,359,000	△ 1.0
市 債	1,022,920,000	3.1	1,401,801,000	4.2	△ 378,881,000	△ 27.0
諸 収 入	829,874,396	2.5	826,503,031	2.5	3,371,365	0.4
繰 入 金	576,593,008	1.7	463,279,139	1.4	113,313,869	24.5
使 用 料 及 び 手 数 料	330,242,986	1.0	343,532,777	1.0	△ 13,289,791	△ 3.9
地 方 譲 与 税	271,962,000	0.8	270,180,000	0.8	1,782,000	0.7
寄 附 金	251,678,663	0.8	308,881,078	0.9	△ 57,202,415	△ 18.5
分 担 金 及 び 負 担 金	150,028,528	0.5	148,559,802	0.5	1,468,726	1.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	146,048,527	0.4	144,851,227	0.4	1,197,300	0.8
法 人 事 業 税 交 付 金	133,502,000	0.4	124,715,000	0.4	8,787,000	7.0
財 産 収 入	115,251,962	0.3	110,306,356	0.3	4,945,606	4.5
地 方 特 例 交 付 金	87,247,000	0.3	88,391,000	0.3	△ 1,144,000	△ 1.3
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	80,836,000	0.3	47,841,000	0.1	32,995,000	69.0
配 当 割 交 付 金	69,581,000	0.2	61,458,000	0.2	8,123,000	13.2
環 境 性 能 割 交 付 金	39,959,000	0.1	37,026,000	0.1	2,933,000	7.9
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,884,000	0.0	7,980,000	0.0	△ 1,096,000	△ 13.7
利 子 割 交 付 金	3,815,000	0.0	4,268,000	0.0	△ 453,000	△ 10.6
自 動 車 取 得 税 交 付 金	2,260,153	0.0	560,590	0.0	1,699,563	303.2
歳 入 合 計	33,487,302,130	100.0	33,392,559,417	100.0	94,742,713	0.3



○一般会計歳出決算額の構成

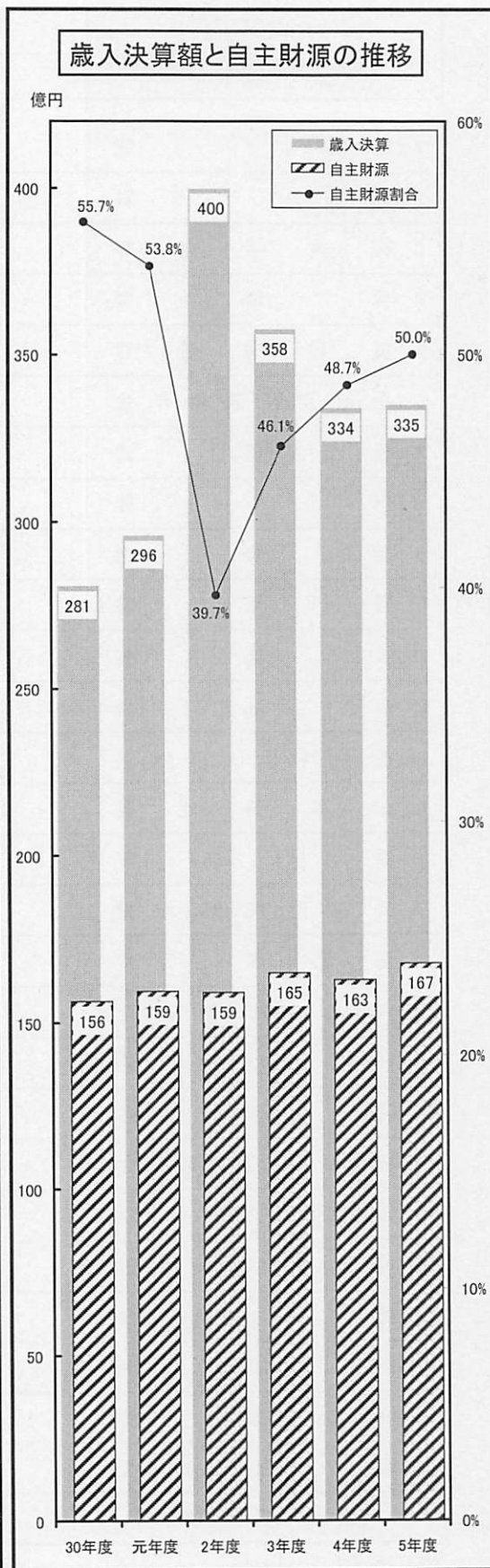
款	5 年 度		4 年 度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民 生 費	12,659,166,792	39.7	12,178,213,389	38.9	480,953,403	3.9
総 務 費	3,872,824,246	12.1	3,832,925,847	12.2	39,898,399	1.0
土 木 費	3,702,480,799	11.6	3,542,704,389	11.3	159,776,410	4.5
公 債 費	3,046,246,016	9.6	3,005,504,541	9.6	40,741,475	1.4
教 育 費	2,987,864,581	9.4	2,985,821,815	9.5	2,042,766	0.1
衛 生 費	2,715,169,169	8.5	2,896,515,647	9.3	△ 181,346,478	△ 6.3
消 防 費	1,312,223,239	4.1	1,280,226,451	4.1	31,996,788	2.5
商 工 費	886,003,358	2.8	901,658,767	2.9	△ 15,655,409	△ 1.7
農 林 水 産 業 費	392,798,439	1.2	383,367,294	1.2	9,431,145	2.5
議 会 費	222,832,942	0.7	225,032,795	0.7	△ 2,199,853	△ 1.0
災 害 復 旧 費	99,503,800	0.3	99,941,600	0.3	△ 437,800	△ 0.4
労 働 費	5,747,393	0.0	6,933,089	0.0	△ 1,185,696	△ 17.1
歳 出 合 計	31,902,860,774	100.0	31,338,845,624	100.0	564,015,150	1.8



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		5年度		
		決算額	構成比	市民1人当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,439,607,840	37.1	158,916
	分担金及び負担金	150,028,528	0.5	1,917
	使用料及び手数料	330,242,986	1.0	4,219
	財産収入	115,251,962	0.3	1,472
	寄 附 金	251,678,663	0.8	3,215
	繰 入 金	576,593,008	1.7	7,366
	繰 越 金	2,053,713,793	6.1	26,236
	諸 収 入	829,874,396	2.5	10,602
	計	16,746,991,176	50.0	213,943
依存財源	地 方 譲 与 税	271,962,000	0.8	3,474
	利子割交付金	3,815,000	0.0	49
	配当割交付金	69,581,000	0.2	889
	株式等譲渡所得割交付金	80,836,000	0.3	1,033
	法人事業税交付金	133,502,000	0.4	1,705
	地方消費税交付金	1,833,213,000	5.5	23,419
	ゴルフ場利用税交付金	146,048,527	0.4	1,866
	環境性能割交付金	39,959,000	0.1	510
	地方特例交付金	87,247,000	0.3	1,115
	地方交付税	5,061,354,000	15.1	64,659
	交通安全対策特別交付金	6,884,000	0.0	88
	国庫支出金	6,135,550,570	18.3	78,381
	県 支 出 金	1,845,178,704	5.5	23,572
	市 債	1,022,920,000	3.1	13,068
	自動車取得税金交付	2,260,153	0.0	29
	計	16,740,310,954	50.0	213,857
合 計		33,487,302,130	100.0	427,800

※ 5年度末人口 78,278人



○一般会計節別歳出決算額

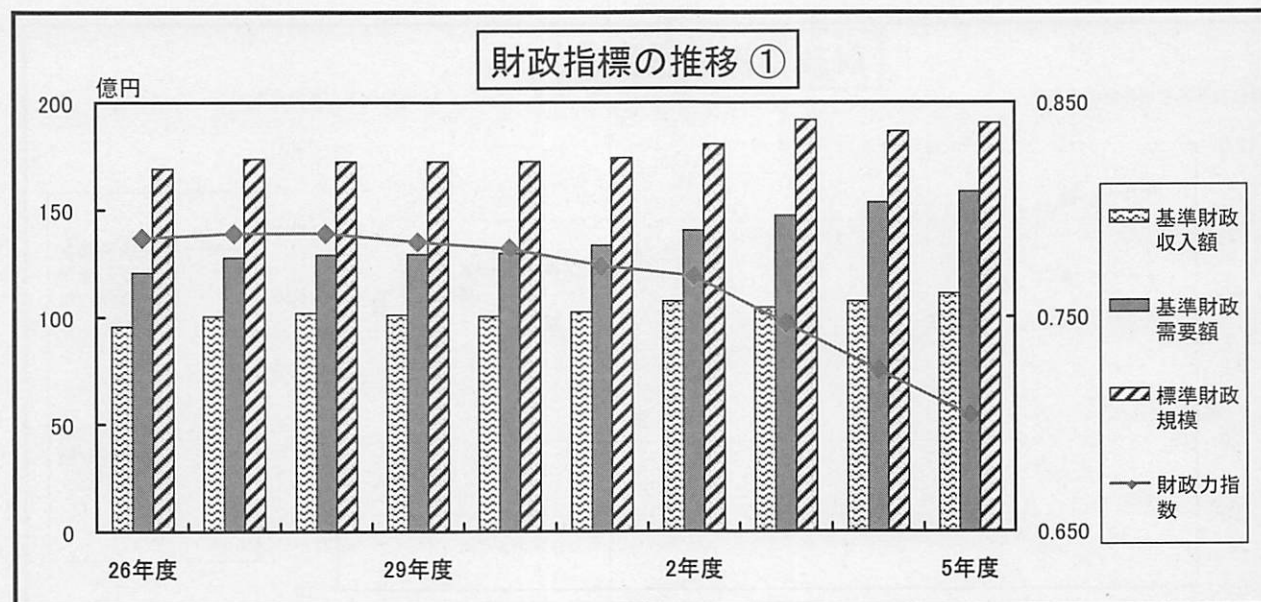
歳 出 節 名	5 年 度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	900,766,928	2.8	11,507
2 給 料	2,015,312,525	6.3	25,746
3 職 員 手 当 等	1,505,985,733	4.7	19,239
4 共 済 費	798,137,020	2.5	10,196
5 災 害 補 償 費	2,170	0.0	0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 報 償 費	78,575,698	0.2	1,004
8 旅 費	31,947,250	0.1	408
9 交 際 費	1,258,432	0.0	16
10 需 用 費	972,210,901	3.1	12,420
11 役 務 費	299,928,158	0.9	3,831
12 委 託 料	4,844,135,116	15.2	61,884
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	473,397,079	1.5	6,048
14 工 事 請 負 費	1,100,657,325	3.5	14,061
15 原 材 料 費	7,138,792	0.0	91
16 公 有 財 産 購 入 費	336,937,369	1.1	4,304
17 備 品 購 入 費	94,421,423	0.3	1,206
18 負担金、補助及び交付金	7,597,792,962	23.8	97,062
19 扶 助 費	3,480,736,610	10.9	44,466
20 貸 付 金	100,600,000	0.3	1,285
21 補償、補填及び賠償金	603,178,307	1.9	7,706
22 償還金、利子及び割引料	3,612,415,241	11.3	46,148
23 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
24 積 立 金	509,491,344	1.6	6,509
25 寄 附 金	0	0.0	0
26 公 課 費	1,636,200	0.0	21
27 繰 出 金	2,536,198,191	8.0	32,400
合 計	31,902,860,774	100.0	407,558

※ 5年度末人口 78,278人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年 度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
5年度	11,097,683	15,832,791	19,033,309	0.704
4年度	10,727,515	15,313,722	18,644,928	0.725
3年度	10,443,733	14,718,576	19,165,719	0.747
2年度	10,730,441	14,023,986	18,046,499	0.769
元年度	10,231,481	13,338,787	17,407,819	0.774
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787

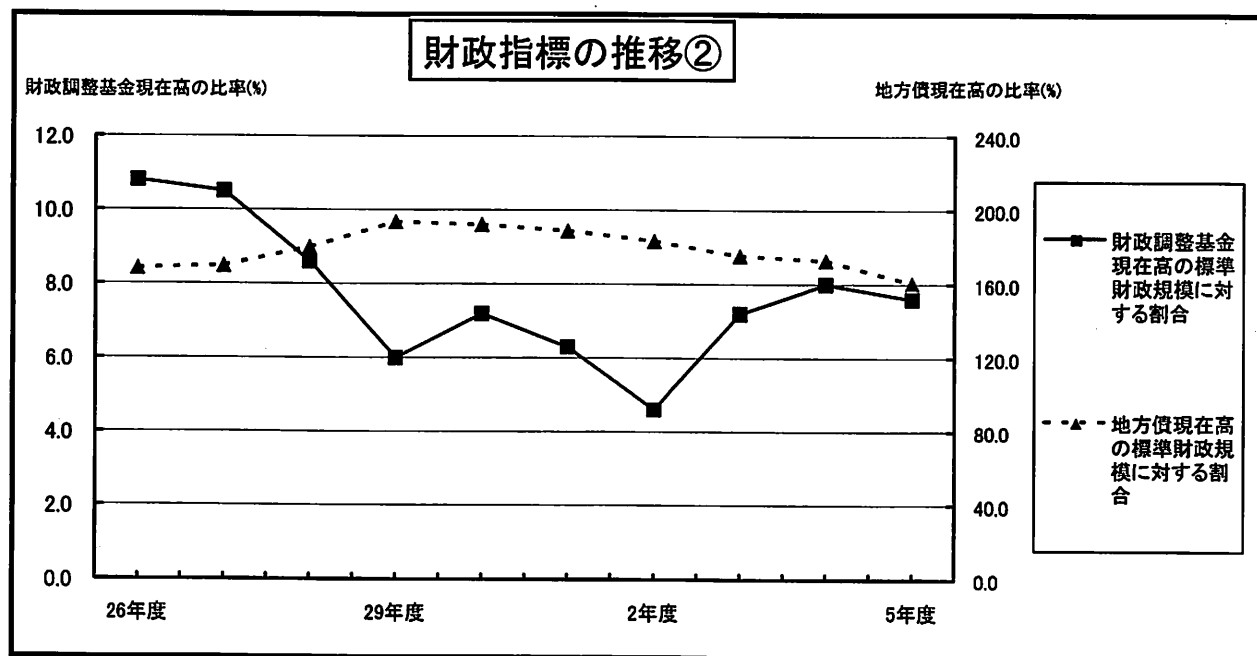


◎用語説明

- 基準財政収入額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模・・・合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数・・・財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
5年度	93.4	7.6	160.5
4年度	91.1	8.0	172.9
3年度	85.5	7.2	175.3
2年度	92.9	4.6	183.3
元年度	93.8	6.3	188.7
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
5年度	—	—	5.0	15.9
4年度	—	—	4.8	19.4
3年度	—	—	4.2	26.1
早期健全化基準 (飯能市5年度基準)	12.54	17.54	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市5年度基準)	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

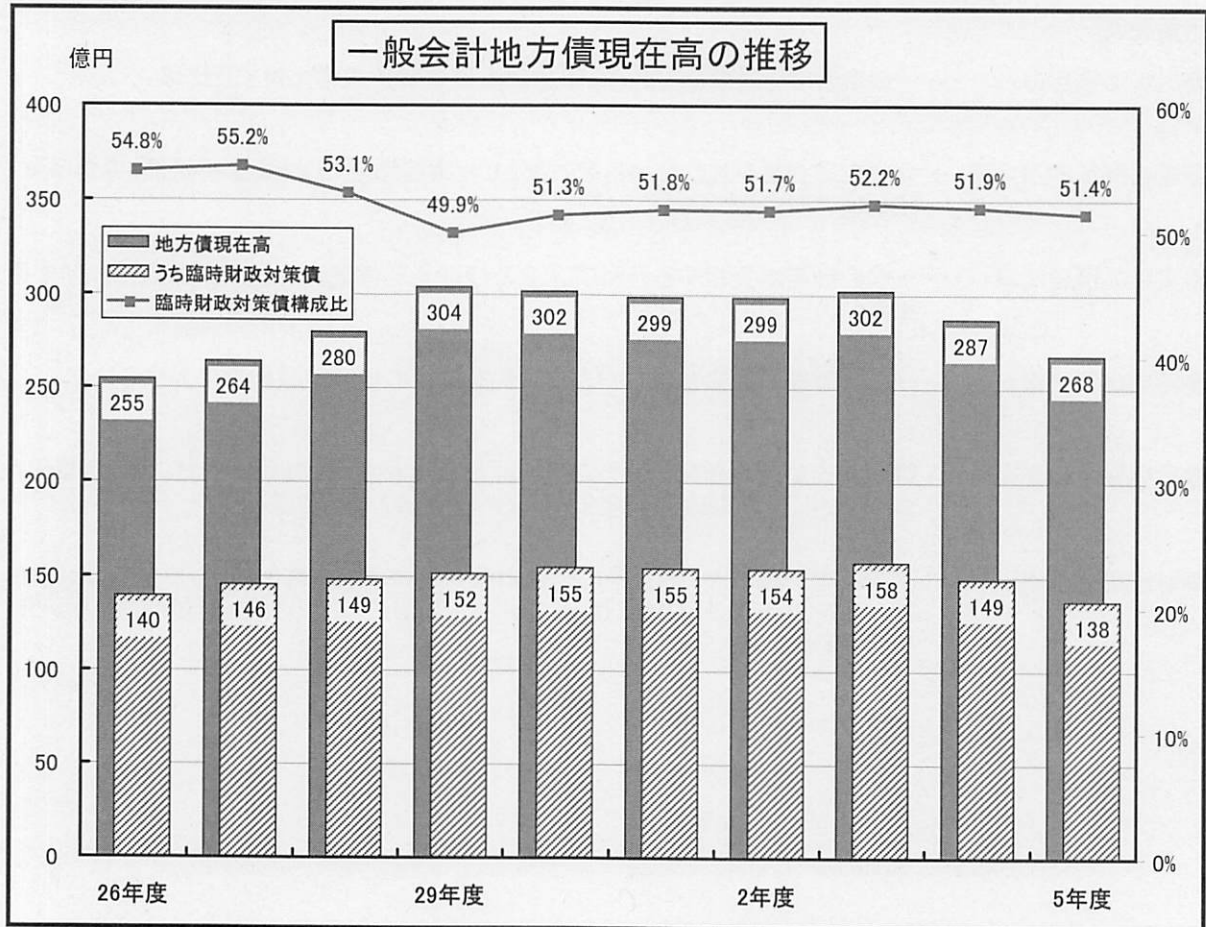
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率… 公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【地方債現在高・基金現在高】

年 度	地方債現在高	うち臨時財政対策債	基金現在高
	千円	千円	千円
5年度	26,760,125	13,763,989	5,028,640
4年度	28,709,831	14,906,000	5,091,001
3年度	30,231,826	15,777,637	4,991,894
2年度	29,850,579	15,424,805	4,215,709
元年度	29,882,740	15,465,308	5,055,815
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費
事業の主な内容及び成果							
【議会運営事業】							
○議会の運営状況							
市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。							
平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図っている。							

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
市 長 提 出 議 案	件	件	件	件	件	件
	条 例	4	0	7	20	31
	予 算	5	6	14	18	43
	決 算	0	11	0	0	11
	財産の取得・処分・交換	1	0	0	0	1
	市道の認定・廃止	0	0	1	2	3
	契 約	0	0	0	0	0
	専 決 処 分	4	0	0	0	4
	人 事	11	2	1	0	14
	そ の 他	0	2	4	0	6
計		25	21	27	40	113
議 員 提 出 議 案	条 例	0	0	1	0	1
	規 則	0	0	0	0	0
	意 見 書	0	2	2	0	4
	決 議	0	0	0	1	1
	そ の 他	1	1	1	1	4
	計	1	3	4	2	10
議 案 合 計		26	24	31	42	123

議 決 形 態	原 案 可 決	10	10	29	41	90
	修 正 可 決	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	16	14	2	1	33
	否 決	0	0	0	0	0
	不 同 意 ・ 不 認 定 ・ 不 承 認	0	0	0	0	0
	閉会中の継続審査となったもの	0	0	0	0	0
議 決 合 計		26	24	31	42	123

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行う。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
所 管 委 員 会	総 務 教 育 委 員 会	件 2	件 2	件 0	件 1	件 5
	生 活 福 祉 委 員 会	1	0	1	0	2
	経 済 建 設 委 員 会	0	0	0	0	0
	議 会 運 営 委 員 会	0	0	0	0	0
	計	3	2	1	1	7
処 理 状 況	採 択	1	0	0	0	1
	趣 旨 採 択	2	0	1	0	3
	不 採 択	0	2	0	1	3
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる録画放送とインターネット録画配信を行い、いつでもどこでも視聴できるようにした。

令和元年9月定例会から、議員が一般質問で使用する補足資料を傍聴者等も見ることができるよう85インチモニターを導入した。

令和3年12月定例会から、一般質問及び議案質疑の通告者について議会運営委員長もできるよう範囲を拡大した。

令和4年6月定例会から、一問一答方式の1回目の最初の質問を登壇して行えるようにした。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
質 問 日 数	日 3	日 3	日 3	日 3	日 12
質 問 者 数	人 12	人 12	人 12	人 13	人 49

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等への配架により、市内全世帯へ配布するほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行を廃止し、ホームページから閲覧できるようにした。令和元年度から会議録検索システムを導入した。

事業の主な内容及び成果

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,900部／回	市内全世帯ほか

○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

議会運営委員及び広報委員会は9月定例会において、総務教育、生活福祉並びに経済建設委員会は12月定例会において、各委員長から調査報告書による報告があった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常 任 委 員 会 等	総務教育委員会	10月30日(月) ～10月31日(火)	兵庫県尼崎市	財産の有効活用について
			兵庫県伊丹市	公共施設マネジメント基本条例について
	生活福祉委員会	10月4日(水) ～10月5日(木)	大分県由布市	市民提案型連携協働事業について
			大分県杵築市	住民自治協議会について
	経済建設委員会	10月17日(火) ～10月18日(水)	大阪府泉佐野市	ふるさと納税、シェアサイクルPiPPAについて
			大阪府大東市	北条まちづくりプロジェクトについて
	議会運営委員会	7月24日(月) ～7月25日(火)	静岡県袋井市	議会運営について
			静岡県焼津市	議会運営について
	広報委員会	8月2日(水) ～8月3日(木)	長野県千曲市	市議会だより及び意見交換会について
			長野県茅野市	市議会だより及び意見交換会について

○行政視察の受入

タブレット端末の導入やエコツーリズムの取り組み、“農のある暮らし”「飯能住まい」制度等に対する視察について受け入れを行っており、令和5年度は9自治体の受け入れを行った。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図っている。

○議会傍聴席のバリアフリー化

平成30年9月定例会から、議場傍聴席に車いす対応席を設け、車いすを利用される方が自力で、または介助の方が付き添いで傍聴できるようになった。

主管課	秘書室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：令和5年11月3日(金祝)
- ・被表彰者：336人 0団体
- ・感謝状贈呈者：0人 2団体

表 彰 の 基 準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	1	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	5	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	0	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	316	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の3夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	6	0
合計		336	0

感謝状		0	2

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「令和6年飯能市新年のつどい」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

なお、令和6年能登半島地震を鑑み、会の名称について、「令和6年飯能市新年のつどい」に変更した。

- ・期 日：令和6年1月5日(金)
- ・会 場：ホテル・ヘリテージ飯能sta. 6階
- ・招待者数：634人
- ・参加者数：240人
- ・出席率：37.9%

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	危機管理費

事業の内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

- ・新型コロナウイルス感染症に対する国の基準が、5月8日にこれまでの2類から5類に移行したことに伴い、「感染症自体が収束したわけではないことから、災害時の避難所運営などは引き続き感染症対策をとったうえで進める」ことを確認したうえで、「飯能市新型コロナウイルス感染症対策本部」を廃止した。

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

- ・「広報はんのう」4月、7月、9月号の計3回、自衛官募集の記事を掲載した。
- ・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

＜埼玉県基地対策協議会＞

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

＜防衛施設周辺整備全国協議会＞

防衛施設周辺自治体全国242市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

○飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について

・救急救助事業

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	4,672	4,608	64
救助出動件数	128	126	2

・火災活動事業

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	17	26	△ 9
	千円	千円	千円
損害額	25,748	40,994	△ 15,246

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果	
【消防団事業】 ○出勤報酬 消防団員が火災等の災害現場に出動、又は全団員が対象となる訓練に参加した場合に支給した。 ・支出額：4,388,000円 ・火災出動：延べ14隊 170人 ・訓練：延べ72隊 1,776人 ○費用弁償 消防団員が各分団で行う訓練や地域における広報活動等に従事した場合に支給した。 ・支出額：9,484,500円 ・個別訓練、広報活動等：2,448回 10,979人 ○消防団運営費交付金 消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。 ・交付額：9,561,600円 ・主な用途：消防団、分団運営等への助成 ○自動車購入 第10分団1部にポンプ車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。 ・購入額：25,069,440円 ○新基準型難燃高視認性活動服一式購入 消防団のイメージアップや効果的な入団促進、機能向上等を図るため活動服を更新した。 ・購入額：13,048,750円	

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の内容及び成果

【防災に強いまちづくり推進事業】

○防災訓練

＜令和5年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・期 日：令和5年6月4日（日）
- ・訓練会場：市役所本庁舎別館、市内各地区
- ・参加人数：2,797人(住民参加 2,592人)
- ・前線による大雨より発生する各種被害を踏まえた、災害対策本部の災害予測図上訓練や関係機関による実働訓練、医療救護所設置訓練を実施した。また、地域の自主防災組織による避難訓練や応急救護訓練、消火訓練など各地域の実情に応じた訓練を実施した。

○災害時要援護者リストの更新

- ・自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、令和5年度末の台帳登録者は1,640人であった。

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。

防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 12件 249,000円

【防災行政無線等運用事業】

○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 10,638,320円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(夕やけこやけ)のほかに、熱中症警戒アラートや交通事故多発警報、警察署からの要請による振り込め詐欺などに関する緊急放送を98回行った。

【震災復興支援事業】

○令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、被災した石川県七尾市への職員派遣支援を行った。(罹災証明発行支援、避難所運営支援 各支援業務に1名)

普通旅費(交通費、宿泊費) 270,180円

主管課	行政不服審査室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【情報公開・個人情報保護事業】 情報公開及び個人情報保護審査会委員3人を委嘱した。情報公開及び個人情報保護審査会を1回開催した。							
主管課	行政不服審査室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【行政不服審査事業】 審理員候補者10人の名簿を作成し、告示した。							

主管課	企画課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費
事業の主な内容及び成果							
【総合振興計画事業】							
○第5次総合振興計画・実施計画の策定 後期基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画・実施計画(令和6年度～令和8年度)を策定した。							
【地方創生推進事業】							
○メッツァとの連携 <ムーミンバレーパーク夏の特別招待企画> ①子どもたちがムーミンバレーパークを本市の観光拠点として認識し、地域への愛着を醸成することを目的として、市内小中学生及び保育施設に通う児童を対象に特別優待券付チラシを配布した。 ②ダイアプラン圏域としての観光拠点であることも広く認識してもらうため、ダイアプラン圏域の小中学生を対象に特別割引券付チラシを配布した。							
○道の駅整備に関する検討 市長公約の一つである精明地区の活性化策としての「道の駅の整備」について、全国で道の駅の運営や経営コンサルティングに携わる「一般社団法人道の駅経営パートナーズ」から、コンセプトやコンテンツ、候補地選定、今後必要な調査業務、経営・運営における成功・失敗パターンなどに関する助言をいただき、専門家の知見を踏まえた検討を行った。							
【広域行政推進事業】							
○埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン) <広域行政研究部会> 令和5年度は埼玉県西部地域まちづくり協議会設立35周年であり、圏域内外に広く5市の魅力を発信し、圏域への興味や関心を深め、認知度向上に寄与することを目的に、「ダイアプラン35周年祭」を開催した。 公共施設予約システムの5市での共同利用の実現に向けて、地域情報化部会と連携して合同勉強会を開催するなど、共同利用に向けた検討を行った。							

事業の主な内容及び成果

<年度末・年度始めの休日開庁>

転入転出が多い年度末・年度始めに構成5市で同日に休日開庁を実施した。

・令和5年3月25日(土):対応件数297件 ・令和5年4月2日(日):対応件数382件

<公共施設の相互利用>

構成5市が設置する公の施設について、協定により市民が相互に利用できるようにしている。

・本市施設の相互利用実績:60,593人 ・飯能市民の市外施設の利用実績:78,837人

【行政改革推進事業】

○第7次飯能市行政改革実施計画の進行管理

第7次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。

○マイナポイント申込支援窓口の設置

マイナポイントの申込みを支援するため、臨時窓口を設置し、利用者の支援を行った。

・設置期間 令和5年4月3日(月)～9月29日(金)

・設置場所 市役所本庁舎 市民課前

・利用件数 延べ16,010件

○指定管理者選定委員会の開催

指定管理者制度導入施設のうち、「飯能市総合福祉センター」、「飯能市美杉台児童館」、「阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園(飯能市都市公園運動施設を含む。)」について、令和6年度からの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を開催し、指定管理者候補者などについて審議した。

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設(13施設)について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、令和4年度の事業評価を行った。

事業の主な内容及び成果

＜事業評価一覧＞

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
農林産物加工直売所	A	A	S	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	A	S	A	A
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	A	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、 岩沢運動公園	A	A	A	A

評価 S : 1施設 A : 12施設 B : 0施設 C : 0施設

【人権推進事業】

○主催事業

飯能市犯罪被害者等支援条例の施行を踏まえ、市民一人ひとりが様々な人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図ることを目的として、犯罪被害者遺族に対する理解を深める講演会を開催した。

＜人権啓発講演会＞

- ・期 日 令和6年2月17日(土)
- ・会 場 市役所本庁舎別館会議室
- ・参加者 112人
- ・内 容 講演：「わたしからはじまる 悲しみを物語るということ」
 講師：入江 杏 氏(文筆家、上智大学グリーンケア研究所非常勤講師)

事業の主な内容及び成果

○共催事業

図書館、生涯学習課・公民館との共催により、市立図書館等で所蔵している人権に関する資料を展示し、人権に関わる啓発活動を実施した。

- ・期 間 令和5年12月1日(金)～12月27日(水)
- ・会 場 飯能市立図書館

主管課	企画課	一 般 会 計																																															
		款		項		目																																											
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費																																										
事業の内容及び成果																																																	
【市制施行70周年記念事業】																																																	
令和6年1月1日に市制施行70周年を迎えるにあたり、節目にあたる令和5年度を、先人への感謝と今後の市の発展を誓う機会と位置付け、記念事業(特別事業、冠事業)を実施した。																																																	
○特別事業の実施																																																	
特別事業は特に取り組む事業として市が実施、後援等する事業とし、以下の20事業を実施した。																																																	
<table><tr><th>実施時期</th><th>事業名</th></tr><tr><td>令和5年4月</td><td>～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会</td></tr><tr><td>4月</td><td>阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業</td></tr><tr><td>6月～11月</td><td>有志音楽バンドの演奏会</td></tr><tr><td>7月～9月</td><td>博物館展「写真でたどる飯能市の70年」</td></tr><tr><td>8月</td><td>飯能市中学生子ども議会</td></tr><tr><td>8月</td><td>広島平和記念式典等への小学生の派遣</td></tr><tr><td>10月</td><td>森林文化都市講演会</td></tr><tr><td>10月～12月</td><td>70周年記念カウントダウン</td></tr><tr><td>11月</td><td>市制施行70周年記念式典</td></tr><tr><td>令和6年1月</td><td>70周年！はんのう“これ好き！”ポスター展</td></tr><tr><td>1月</td><td>図書館記念講演会</td></tr><tr><td>2月</td><td>NHK「吹奏楽のひびき」公開収録</td></tr><tr><td>通年</td><td>ご当地アニメとコラボレーションした事業</td></tr><tr><td>通年</td><td>事業者と連携した70周年記念返礼品の開発</td></tr><tr><td>通年</td><td>駿河台大学と連携した事業</td></tr><tr><td>通年</td><td>商工会議所等との連携事業</td></tr><tr><td>通年</td><td>市民主催事業の支援(アマチュア無線特別局の開局など)</td></tr><tr><td>通年</td><td>地域魅力発信事業(70周年記念切手の作成・発行等)</td></tr><tr><td>通年</td><td>広報はんのうの表紙でたどる70年のあゆみ</td></tr><tr><td>通年</td><td>70周年記念ハッシュタグ＃</td></tr></table>								実施時期	事業名	令和5年4月	～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会	4月	阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業	6月～11月	有志音楽バンドの演奏会	7月～9月	博物館展「写真でたどる飯能市の70年」	8月	飯能市中学生子ども議会	8月	広島平和記念式典等への小学生の派遣	10月	森林文化都市講演会	10月～12月	70周年記念カウントダウン	11月	市制施行70周年記念式典	令和6年1月	70周年！はんのう“これ好き！”ポスター展	1月	図書館記念講演会	2月	NHK「吹奏楽のひびき」公開収録	通年	ご当地アニメとコラボレーションした事業	通年	事業者と連携した70周年記念返礼品の開発	通年	駿河台大学と連携した事業	通年	商工会議所等との連携事業	通年	市民主催事業の支援(アマチュア無線特別局の開局など)	通年	地域魅力発信事業(70周年記念切手の作成・発行等)	通年	広報はんのうの表紙でたどる70年のあゆみ	通年	70周年記念ハッシュタグ＃
実施時期	事業名																																																
令和5年4月	～あなたの飯能愛を叫べ！～はんのう大声大会																																																
4月	阿須運動公園ホッケー場リニューアル記念事業																																																
6月～11月	有志音楽バンドの演奏会																																																
7月～9月	博物館展「写真でたどる飯能市の70年」																																																
8月	飯能市中学生子ども議会																																																
8月	広島平和記念式典等への小学生の派遣																																																
10月	森林文化都市講演会																																																
10月～12月	70周年記念カウントダウン																																																
11月	市制施行70周年記念式典																																																
令和6年1月	70周年！はんのう“これ好き！”ポスター展																																																
1月	図書館記念講演会																																																
2月	NHK「吹奏楽のひびき」公開収録																																																
通年	ご当地アニメとコラボレーションした事業																																																
通年	事業者と連携した70周年記念返礼品の開発																																																
通年	駿河台大学と連携した事業																																																
通年	商工会議所等との連携事業																																																
通年	市民主催事業の支援(アマチュア無線特別局の開局など)																																																
通年	地域魅力発信事業(70周年記念切手の作成・発行等)																																																
通年	広報はんのうの表紙でたどる70年のあゆみ																																																
通年	70周年記念ハッシュタグ＃																																																

事業の主な内容及び成果

<市制施行70周年記念式典の開催>

令和5年11月3日(金・祝)に市制施行70周年記念式典を開催した。

・会場:市民会館大ホール

・時間:午後2時開式

・主な内容

姉妹都市ブレア市長ビデオメッセージ

市制施行70周年記念表彰(表彰者 個人143人、団体29団体)

茨城県高萩市との友好都市記念交流

70周年記念特別事業Green Forest Jazz Orchestraによる演奏

・出席者

来賓	380名	} 合計 502名
関係者	122名	

<記念品の作成>

市制施行70周年を記念し、西川材フォトフレームカレンダーを作成し、記念式典に出席した方々へ配布した。

○冠事業の実施

冠事業は市や市民団体などが例年開催している事業、イベント等に「飯能市市制施行70周年記念」の冠を付け実施する事業とし、以下の28事業を実施した。また、市が共催、後援する17事業で冠や記念ロゴマークを使用し、実施した。

実施時期	事業名
令和5年3月～5月	博物館収蔵品展「祝う・寿ぐーきつとすの吉祥文様ー」
4月	下水道デザインマンホール設置箇所の増設
5月	第21回飯能新緑ツーデーマーチ
7月～	マンホールカードの制作及び配布
8月、12月	市民活動センターフェスティバル
8月	第62回飯能市美術展
9月～11月	第62回飯能市文化祭
10月	第49回飯能市スポーツ少年団大会
10月	第29回飯能市福祉スポーツ大会
10月～12月	博物館特別展「原市場秘史ー受け継がれる記録と記憶ー」
11月	令和5年飯能まつり
11月	第20回飯能市少年の主張大会
11月	第32回関東中学生新人ホッケー選手権大会
11月	令和5年度はんのう生活祭
11月	第20回西川材フェアー
12月	第16回ベートーヴェン交響曲第9番演奏会

事業の主な内容及び成果

実施時期	事業名
12月	第66回奥むさし中学校駅伝競走大会
令和6年1月	新年祝賀式「おめでとう飯能」
1月	第22回奥むさし駅伝競走大会
1月	第57回飯能市少年サッカー大会
2月	第24回中学校音楽フェスティバル
2月	飯能市人権啓発講演会
2月	郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」
3月	生涯学習フェスティバル
3月	第39回奥むさし駅伝 スポーツ少年団交流大会
3月	飯能まちなか未来シンポジウム
通年	友好都市(高萩)交流20周年事業
通年	第72回市民体育祭

＜その他申請事業＞

市民、事業所その他各種団体等が「市制施行70周年記念」の冠を付けて事業を実施する場合及び記念ロゴマークを使用する場合は、事前申請を受け付け、10の事業所や団体等からの申請を承認した。

○横断幕、ポスターの作成

市制施行70周年を広く周知するため、記念ロゴマークを基調とした横断幕とポスターを作成し、本庁舎や駅構内、公共施設などへ掲示した。

主管課	広報情報課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【ICT推進事業】

○業務改善のためのRPA運用

下記のRPAを運用し、今まで職員が対応していた定型的な業務を自動化することにより、職員でなければ対応できない業務に注力することを可能とした。

<RPA導入業務>

軽自動車税対象登録業務、軽自動車税対象削除業務、個人住民税異動届出書入力業務、市税OCR収納データ取込業務、市税コンビニ収納データ取込業務、市税還付金台帳入力業務、児童手当現況届年金加入情報確認業務、保育所申込入力業務、財務会計システムにおける伝票起票業務、後期高齢者医療保険料コンビニ収納データ取込業務、後期高齢者医療保険料OCRデータ取込業務、介護保険料OCR収納データ取込業務

○ビジネスコミュニケーションツールの運用

職員間での情報の共有、データ受け渡しを円滑にし、効率的に業務を継続するため、ツールを運用した。

○グループウェアシステムの更新

メール及び庁内設備の予約管理を行うグループウェアについて、既存システムのサービス終了に伴い、新たなシステムに更新した。

○ネットワーク及び機器の維持管理

各業務で使用しているシステムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。

また、パソコン、プリンタの一部を更新した。

- ・情報系システム用ノートパソコン125台、プリンタ7台

【基幹系システム運用事業】

○標準仕様書準拠システム移行準備

令和7年度末までに国が示す標準仕様書に準拠したシステムに移行することとされている税や住民基本台帳などの20業務において、標準仕様書準拠システムと現行システムを比較し、課題を調査・検討する作業を実施した。

○基幹系システムの管理運用及び設備環境の維持

基幹系システムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。

また、ケーブルやスイッチなどのネットワーク機器、プリンタの一部を更新した。

- ・基幹系システム用プリンタ 19台

事業の主な内容及び成果

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信及びアプリのアップデート実施

飯能市ご当地アプリを活用し、イベント情報や市民生活に関する情報を発信した。
また、アプリのアップデートに合わせ、より利便性の高いアプリになるように電子申請メニューの搭載など機能の整理を実施した。令和5年度中のアプリ新規ダウンロード数は2,048件、総ダウンロード数は19,037件となった。

○公衆無線LAN（Hanno Free Wi-Fi）のアクセスポイントの維持管理及び更新

市役所本庁舎1階、市役所本庁舎別館1階、地区行政センター（13館）、飯能観光案内所、飯能駅観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園、カフェピスト（トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園内）、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーに設置する公衆無線LANアクセスポイントの維持管理を行った。

また、29施設の公衆無線LANアクセスポイントを更新し、利用範囲の拡大など利便性が向上した。

○地域情報通信基盤の維持管理

山間地域（吾野・東吾野・名栗地区）に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実施している。整備した光ファイバ網の維持管理、電柱移設に伴う支障移転を行った。

令和6年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,385	2,645	52.36
飯能ケーブルテレビ株式会社	52	173	30.06

主管課	広報情報課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【広報はんのう発行事業】							
○広報はんのうの発行							
「広報はんのう」を年間12回発行した。行政情報や市制施行70周年記念事業に関する情報などを掲載し市民等へ周知した。							
配布については、自治会の協力により自治会加入全世帯へ配布したほか、地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や金融機関等で配布した。							
視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て音声媒体「声の広報」を制作し、障害福祉課にて貸出を行った。							
自主財源確保と地域振興等を目的に、広報紙に有料広告を掲載した。							
・発行数 年間12回							
・1回の発行部数 約30,000部							
・有料広告掲載申込数 49件							
○飯能くらしのガイドブック発行							
市役所での各種手続き案内や防災・医療など市民の暮らしに役立つ情報をはじめ、市の魅力・観光・文化など様々な情報を掲載した「飯能くらしのガイドブック2024」を作成し、市内全戸に配布した。また、転入者には手続き時に市民課窓口などで配布した。							
【情報発信事業】							
○シティプロモーション							
市の認知度向上及び交流人口、定住人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・ケーブルテレビ放送などを活用して広範囲に情報を発信した。市の魅力や職員採用試験、市制施行70周年記念事業に関する情報などの施策のプロモーションを行った。							
プロモーションを行うコンテンツについては、プレスリリース配信サービスを利用するなど訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介の他、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。							
○市ホームページ							
行政情報、市制施行70周年記念事業に関する情報、イベント情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを掲載し発信した。							
・ホームページへの年間アクセス数 7,431,980件（令和5年度）							
○ソーシャルネットワークサービスの活用							
公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式Instagram等を活用し、行政情報、市制施行70周年記念事業に関する情報、イベント情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。							

事業の主な内容及び成果

○メール配信サービス

メール配信サービスの登録者に、行政情報、イベント情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。

〈メール配信サービスの利用状況〉

- ・登録者数 16,495人（令和6年3月31日現在）
- ・配信メール件数 306件（令和5年度）

○広報番組の制作

広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。番組は担当職員が出演し、行政情報、新型コロナウイルス感染症に関する情報などを伝えるものとした。また、特集の際は関係者がゲストとして出演し、詳細な内容を伝えるものとした。

- ・制作数 年間48本
- ・放送回数 週30回以上

○セミナーへの参加

情報発信に関する各種セミナー等へ参加し、効果的な広報やプロモーションに繋げるため、調査研究及び情報収集を行った。

○ロケーションサービス

映像等を通した市のPRやシティプロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、Web配信等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

- 相談件数 : 96件
- 撮影件数 : 18件

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【一般管理事業】 顧問弁護士に法律相談を11件依頼した。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【文書管理事業】 電子決裁に対応した文書管理システムを導入し、保守の業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。							
【法規管理事業】 ○条例の公布 飯能市条例を次のとおり公布した。							
番号	公布年月日	条 例 名					
	年 月 日						
14	5. 6.27	飯能市税条例の一部を改正する条例					
15	5. 6.27	飯能市児童福祉審議会条例の一部を改正する条例					
16	5. 6.27	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例					
17	5. 6.27	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例					
18	5.12.22	行政機構の改正に伴う関係条例の整備に関する条例					
19	5.12.22	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例					
20	5.12.22	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例					
21	5.12.22	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例					
22	5.12.22	飯能市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例					
23	5.12.22	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例					
24	5.12.22	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例					
25	5.12.22	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例					
1	6. 2.22	飯能市手数料条例の一部を改正する条例					
2	6. 3.18	飯能市こども基金条例					
3	6. 3.25	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例					
4	6. 3.25	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例					
5	6. 3.25	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例					
6	6. 3.25	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例等の一部を改正する条例					
7	6. 3.25	飯能市介護保険保険給付費支払基金の設置、管理及び処分にに関する条例の一部を改正する条例					
8	6. 3.25	飯能市手数料条例の一部を改正する条例					

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	条 例 名
9	6. 3.25	飯能市総合福祉センター条例の一部を改正する条例
10	6. 3.25	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
11	6. 3.25	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
12	6. 3.25	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
13	6. 3.25	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例
14	6. 3.25	飯能市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
15	6. 3.25	飯能市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
16	6. 3.25	飯能市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
17	6. 3.25	飯能市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
18	6. 3.25	飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例
19	6. 3.25	飯能市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例
20	6. 3.25	飯能市水道事業給水条例の一部を改正する条例
21	6. 3.30	飯能市税条例の一部を改正する条例
22	6. 3.30	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
23	6. 3.30	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
43	5. 5.26	飯能市生産緑地法施行細則の一部を改正する規則
44	5. 6. 7	飯能市職員の特殊勤務手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則
45	5. 6. 9	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
46	5. 6.26	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
47	5. 7. 6	飯能市犯罪被害者等支援条例施行規則の一部を改正する規則
48	5. 9.21	飯能市廃棄物の減量及び適正処理に関する規則の一部を改正する規則
49	5. 9.26	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
50	5. 9.26	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
51	5.11.22	飯能市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
52	5.12.18	飯能市文書管理規則の一部を改正する規則
53	5.12.18	飯能市公印規則の一部を改正する規則
54	5.12.19	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則
55	5.12.22	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
56	5.12.22	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
57	5.12.28	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
58	5.12.28	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
1	6. 3.21	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育の保育料の徴収等に関する規則の一部を改正する規則
2	6. 3.26	飯能市空家等対策の推進に関する特別措置法施行細則の一部を改正する規則
3	6. 3.26	飯能市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則の一部を改正する規則
4	6. 3.26	飯能市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
5	6. 3.26	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
6	6. 3.26	飯能市会計管理者の補助組織設置規則の一部を改正する規則
7	6. 3.26	飯能市総合福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則
8	6. 3.26	飯能市助産施設及び母子生活支援施設入所費用徴収規則の一部を改正する規則
9	6. 3.26	飯能市契約規則の一部を改正する規則
10	6. 3.28	飯能市指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する規則の一部を改正する規則
11	6. 3.28	飯能市景観規則の一部を改正する規則
12	6. 3.28	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
13	6. 3.28	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
14	6. 3.28	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
15	6. 3.28	飯能市職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則
16	6. 3.28	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
17	6. 3.28	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則
18	6. 3.28	飯能市道路占用規則の一部を改正する規則
19	6. 3.28	飯能市手数料条例施行規則の一部を改正する規則
20	6. 3.28	飯能市消防団規則の一部を改正する規則
21	6. 3.28	飯能市文書管理規則の一部を改正する規則
22	6. 3.28	飯能市環境保全条例施行規則の一部を改正する規則
23	6. 3.29	飯能市会計規則の一部を改正する規則
24	6. 3.29	飯能市公印規則の一部を改正する規則
25	6. 3.29	飯能市高齢者福祉施設敬愛園条例施行規則の一部を改正する規則
26	6. 3.29	飯能市災害対策本部条例施行規則の一部を改正する規則
27	6. 3.29	行政組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則
28	6. 3.29	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
29	6. 3.29	飯能市建築基準法施行細則の一部を改正する規則
30	6. 3.30	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
31	6. 3.30	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則

○情報公開及び個人情報保護制度

情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
177	31	98	46	2	7	170

保有個人情報の開示請求件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求件数	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
25	10	14	1	0	0	25

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,156,519円)を支出した。

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

・固定資産評価審査委員会を1回開催した。

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費
事業の主な内容及び成果							
【統計調査事業】 令和5年版統計はんのうをデータ版で作成した。							
主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費
事業の主な内容及び成果							
【基幹統計調査事業】 ○統計調査 ＜経済センサス調査区管理＞ 経済センサス-基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。 ＜住宅・土地統計調査＞ 一定の抽出方法により選定された市内にある世帯を対象として、10月1日現在で、世帯の構成、床面積、敷地面積等を調査した。 ＜学校基本調査＞ 市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。 ＜農林業センサス＞ 令和7年2月1日に実施される農林業センサスにおける準備事務を行った。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	3	指定統計調査費
事業の内容及び成果							
【指定統計調査事業】 ○統計調査 ＜埼玉県町(丁)字別人口調査＞ 1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。							

主管課	職員課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の主な内容及び成果							
【人事給与管理事業】							
○給与							
＜一般職職員＞							
国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について令和5年4月1日（期末手当及び勤勉手当については令和5年12月1日）から次のとおり改定した。							
・給料表の水準を引き上げた。（行政職平均0.8%）							
・医師の初任給調整手当を引き上げた。							
・期末手当及び勤勉手当の年間支給割合をそれぞれ0.05月分引き上げた。							
＜市長、副市長及び教育長＞							
・一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。							
○人事							
令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に採用した職員は44人、退職した職員は34人であった。							
＜採用者＞							
区 分	新規採用	再任用（フルタイム）	再任用（短時間）	県等から採用	合 計		
	人	人	人	人	人		
行政職	33	3	1	4	41		
技能労務職	0	1	0	0	1		
医療職	0	1	0	1	2		
計	33	5	1	5	44		
＜退職者＞							
区 分	定年	旧定年到達後退職	県等へ帰任	自己都合	その他	合 計	
	人	人	人	人	人	人	
行政職	0	4	4	23	1	32	
技能労務職	0	0	0	0	2	2	
医療職	0	0	0	0	0	0	
計	0	4	4	23	3	34	
＜会計別職員数＞（令和6年3月31日現在）							
区 分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	笠縫 土地区画整理特別会計	双柳南部 土地区画整理特別会計		
	人	人	人	人	人		
職員数	544	1	3	7	3		
区 分	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会 計	下水道事業 会 計	合 計	
	人	人	人	人	人	人	
職員数	3	4	4	19	15	603	
※令和6年3月31日付け退職者を含む。							

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(令和6年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任等	主事	技師	主事補・技師補	管理栄養士	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計
秘書室	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
防災危機管理室	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画総務部	1	1	4	7	7	10	5	0	1	0	0	0	0	0	0	36
財務部	1	1	4	8	4	10	15	0	5	0	0	0	0	0	0	48
市民生活部	1	2	7	11	21	16	6	0	6	0	0	0	0	0	0	70
産業環境部	1	0	6	3	8	13	7	0	1	0	0	0	0	0	0	39
農林部	1	1	2	2	5	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	19
福祉子ども部	1	1	4	8	15	16	14	0	6	2	4	10	63	0	0	144
健康推進部	1	1	3	4	12	10	8	0	1	2	7	0	0	0	0	49
建設部	1	2	5	8	11	20	6	4	5	0	0	0	0	0	0	62
上下水道部	1	0	3	5	7	10	4	0	3	0	0	0	0	0	0	33
会計課	1	0	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
教育部	1	1	6	11	12	12	9	0	2	1	1	0	0	1	2	59
計	13	12	46	72	107	134	77	4	32	5	12	10	63	1	2	590

※令和6年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(令和6年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康推進部 (名栗診療所・訪問看護ステーション)	1	1	1	1	4

<技能労務職>

(令和6年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
福祉子ども部	2	0	0	2
建設部	0	0	1	1
上下水道部	0	0	1	1
教育部	0	5	0	5
計	2	5	2	9

※令和6年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、職員課において研修を実施するとともに、彩の国さいたま人づくり広域連合等の研修機関へ職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
階層別研修	新規採用職員研修(前期・後期)	12日	61人	職員課
	ビジネスマナー実践研修	1	28	
	技能労務職研修	1	9	
	マネジメント能力向上研修ほか9研修	10	230	
特別研修	メンタルヘルス研修	1	22	職員課
	行政経営とマーケティング研修	1	19	
	人権問題研修	1	70	
	接遇(クレーム一次対応)研修	1	19	
	接遇(クレーム二次対応)研修	1	18	
派遣研修	地方自治法研修ほか17研修	20	98	彩の国さいたま人づくり広域連合
	駿河台大学大学院委託生	15	1	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	8	2	ダイアプラン構成5市
	ラテラルシンキング研修(ダイアプラン連携研修)	1	3	入間市
	メンタルヘルス研修(ダイアプラン連携研修)	1	3	日高市
	地方公務員における問題を抱える職員対応の実務ポイント	2	1	日本経営協会
	情報公開と個人情報保護ほか2研修	29	3	市町村アカデミー
	若手建設技術者のための施工技術の基礎	3	1	全国建設研修センター
	土木構造物設計研修ほか13研修	6	34	埼玉県総合技術センター
	行政不服審査法に基づく審理手続きに関する実践研修	2	1	関東管区行政評価局
	合 計	116	623	

事業の内容及び成果

【福利厚生事業】

○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者754人)及び胃がん検診(受検者25人)を実施したほか、人間ドックによる予防検診(214人)を推進し、健康管理に努めた。

また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、769人が受検した。

主管課	職員課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況

＜本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等＞

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による公務上の災害が6件と通勤災害が1件発生し、そのうち1件に対して休業補償の支給を行った。なお、休業補償については労働者災害補償保険法により補償されるものであるが、休業初日から3日間については、労働基準法の規定に基づき事業主が補償する。

所 属	職 名	災 害 発 生		傷 病 名	休業補償の有無
		年月日	場 所		
保育課	会計年度任用職員(調理員)	R5.7.7	加治東保育所内	右第1趾挫傷	無
保育課	会計年度任用職員(調理員)	R5.7.26	加治東保育所内	左足部基節骨基部骨折	有
学校教育課	会計年度任用職員(学習指導支援非常勤講師)	R5.8.30	飯能第二小学校内	左肘挫傷、左第1指挫傷、左橈骨骨折	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R5.10.12	飯能市長沢地内	右膝蓋骨骨折	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R6.1.10	飯能第一小学校内	頸椎捻挫、胸椎捻挫	無
保育課	会計年度任用職員(調理員)	R6.2.22	吾野保育所内	左第5指切創	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R6.3.8	第二区保育所内	左橈骨遠位端粉碎骨折	無

主管課	契約検査課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入 札			随意契約(契約検査課取扱分)			合 計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
124	167	291	35	151	186	159	318	477

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事等に関わる専門技術の相談、現場確認、現場指導等の相談7件に対応したほか、職員を対象とした対面式の研修会を実施した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札、契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工 事 検 査				請 負 金 額 合 計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
137	220	0	0	2,648,100,400

四半期別検査件数

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	11	22	34	70	137
中間検査	25	70	60	65	220
出来高検査	0	0	0	0	0
再検査	0	0	0	0	0
合 計	36	92	94	135	357

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
			円
4月	消防ポンプ自動車	防災危機管理室	25,129,390
5月	軽貨物自動車	観光・エコツーリズム推進課	1,023,000
7月	フライヤー兼用ガス回転釜	教育総務課	1,694,000
7月	スポットビジョンスクリーナー	健康づくり支援課	1,280,840
9月	新型コロナウイルス検査機器	東吾野医療介護センター	1,419,000
9月	解析付心電計一式	東吾野医療介護センター	2,926,000
9月	内視鏡消毒機	東吾野医療介護センター	2,310,000
10月	土木積算システム用サーバー機器一式	道路公園課	1,611,500
12月	食器洗浄機	保育課	1,210,000

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。

会 計 区 分			当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	補正5号	補正6号	補正7号
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一 般 会 計			29,600,000	353,071	85,549	258,496	832,583	204,216	635,456	527,099
特 別 会 計			18,943,792	284,728	128,471	△ 167,338	-	-	-	-
内 訳	国民 健康 保険	事業勘定	8,704,217	18,981	-	-	-	-	-	-
		南高麗診療所勘定	65,922	89	-	-	-	-	-	-
		名栗診療所勘定	65,314	△ 382	-	-	-	-	-	-
	笠縫土地区画整理		594,886	4,000	△ 12,674	△ 38,500		-	-	-
	双柳南部土地区画整理		511,504	11,000	△ 2,618	△ 164,494	-	-	-	-
	岩沢北部土地区画整理		426,043	24,000	889	△ 45,300	-	-	-	-
	岩沢南部土地区画整理		513,384	13,500	162	80,956	-	-	-	-
	介護保険		6,739,670	212,923	142,712	-	-	-	-	-
	後期高齢者医療		1,271,767	113	-	-	-	-	-	-
	訪問看護ステーション		51,085	504	-	-	-	-	-	-
	合 計			48,543,792	637,799	214,020	91,158	832,583	204,216	635,456

(つづき)

会 計 区 分			補正8号	補正9号	補正10号	合 計
			千円	千円	千円	千円
一 般 会 計			700,146	238,334	98,301	33,533,251
特 別 会 計			-	-	-	19,189,653
内 訳	国民健康保険	事業勘定	-	-	-	8,723,198
		南高麗診療所勘定	-	-	-	66,011
		名栗診療所勘定	-	-	-	64,932
	笠縫土地区画整理		-	-	-	547,712
	双柳南部土地区画整理		-	-	-	355,392
	岩沢北部土地区画整理		-	-	-	405,632
	岩沢南部土地区画整理		-	-	-	608,002
	介護保険		-	-	-	7,095,305
	後期高齢者医療		-	-	-	1,271,880
	訪問看護ステーション		-	-	-	51,589
合 計			700,146	238,334	98,301	52,722,904

○決算事務

令和4年度の財務4表を作成した。また、令和4年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。

ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果							

【元金】

長期債元金については、次のとおり償還した。
令和5年度末の市債現在高は、26,760,125,249円である。

○市債現在高の状況

区 分	4年度末残高	5年度決算額		5年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	375,287,736	4,500,000	53,370,184	326,417,552
民生債	307,866,662	4,500,000	40,770,834	271,595,828
衛生債	3,421,521,054	0	371,146,016	3,050,375,038
農林水産業債	103,300,000	0	1,996,000	101,304,000
商工債	8,833,344	0	2,400,008	6,433,336
土木債	4,557,000,749	590,100,000	475,488,443	4,671,612,306
(土木債のうち公営住宅債)	(40,994,022)	(0)	(9,294,615)	(31,699,407)
消防債	500,875,000	25,000,000	81,712,500	444,162,500
教育債	2,254,512,519	176,000,000	356,598,241	2,073,914,278
災害復旧債	221,737,500	24,100,000	19,462,834	226,374,666
公共用地先行取得等事業債	1,842,000,000	0	180,000,000	1,662,000,000
住民税等減税補てん債	77,244,646	0	32,243,324	45,001,322
臨時財政対策債	14,906,000,284	198,720,000	1,340,731,361	13,763,988,923
減収補てん債	133,652,000	0	16,706,500	116,945,500
合 計	28,709,831,494	1,022,920,000	2,972,626,245	26,760,125,249

○借入先別現在高

借入先	5年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	14,206,438,248
かんぽ生命保険	110,399,066
地方公共団体金融機構	1,400,119,618
市中銀行	7,983,347,484
埼玉りそな銀行	6,190,592,235
武蔵野銀行	924,678,620
飯能信用金庫	65,606,192
いるま野農業協同組合	802,470,437
埼玉県関係	3,059,820,833
(財)埼玉県市町村振興協会	1,397,820,833
ふるさと創造貸付金	1,662,000,000
合 計	26,760,125,249

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【利子】

長期債利子については、次のとおり償還した。

区 分	5年度決算額 利子償還額
	円
総務債	1,313,790
民生債	1,259,873
衛生債	12,860,899
農林水産業債	451,353
商工債	49,849
土木債	20,272,184
(土木債のうち公営住宅債)	(613,595)
消防債	340,433
教育債	10,950,538
災害復旧債	283,405
公共用地先行取得等事業債	3,413,000
住民税等減税補てん債	82,014
臨時財政対策債	22,315,555
減収補てん債	25,894
基金繰替運用利子	984
合 計	73,619,771

主管課	資産経営課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費
事業の主な内容及び成果							
【公共施設等総合管理事業】 ○飯能市公共施設等総合管理計画の進捗管理 年度ごとに施設の利用状況、修繕履歴の管理や修繕計画、維持管理コストなど、各施設の状況を把握し、情報を一元化するため、施設カルテを更新した。 【公有財産管理運用事業】 ○公有財産の管理 公有財産を適正に管理運用するため、公有財産管理システム保守・更新業務委託など全14件の委託業務を実施した。 貸付を行っている旧東吾野小学校体育館系統の屋内消火栓配管替え修繕を実施した。 財産貸付収入は、電柱等埋設敷地など全19件、18,339,301円の貸付収入があった。 【庁舎施設管理事業】 ○本庁舎等の維持管理 本庁舎等を適正に維持管理するため、庁舎清掃業務委託など全19件の業務委託を実施した。 ○本庁舎等の修繕等 本庁舎等を適正に維持管理するため、本庁舎屋上防水改修工事(第2工区)及び本庁舎前障害者用駐車場区画線修繕など全18件の修繕を実施した。							

主管課	市民税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象に租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

応募者数：437人（中学生:203人、高校生:234人）

＜市職員による租税教室＞

市民税課、収税課及び資産税課の職員が、小学生に税金の必要性、使われ方等を教えることにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会 場	人数
令和5年9月21日(木)	名栗小学校	8人
令和5年11月17日(金)	加治小学校	97
令和6年1月17日(水)	加治東小学校	42
合 計		147

○税務相談の開催

市民を対象とした無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

開催回数：7回

相談者数：37人

○税証明書の交付

課税資料に基づき、諸証明書の交付を行った(総交付枚数 14,316枚)。

そのうち、キャッシュレス決済により1,411枚、コンビニ交付サービスにより841枚の交付を行った。

証明手数料総収入額 3,356,200円

(うち、キャッシュレス決済分335,000円、コンビニ交付分168,200円)

主管課	市民税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均 等 割 の み を 納 め る 者	1,666	2,338	4,004
均 等 割 と 所 得 割 を 納 め る 者	10,290	27,699	37,989
合 計	11,956	30,037	41,993

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均 等 割 額	41,844,800	105,123,000	146,967,800
所 得 割 額	1,092,080,717	3,312,566,960	4,404,647,677
合 計	1,133,925,517	3,417,689,960	4,551,615,477

※1 普通徴収による納付がある納税義務者（併徴者含む）で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

＜主な所得の納税義務者数及び所得額＞

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,862	103,234,050
雑 所 得	11,145	13,283,401
年 金 所 得	9,870	11,683,388
営 業 等 所 得	2,280	5,507,459
不 動 産 所 得	1,885	3,612,667
農 業 所 得	136	△1,991

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

＜課税標準額及び所得割額の内訳＞

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一 般	優良住宅地等	居住用財産	一 般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	76,543,928	425	3,020,248	26,857	47,107	19,075	0
所得割額	4,592,636	26	90,607	686	1,131	1,030	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分 離 配 当	先 物 取 引	合 計
	一般株式	上場株式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	503,152	317,033	34,826	108,815	80,621,466
所得割額	15,095	9,511	1,045	3,264	4,715,031

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

＜所得控除額の内訳＞

区 分	雑 損	医療費	社会保険料	小企共済掛金	生命保険料	地震保険料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	0	1,036,592	21,978,104	606,795	1,406,409	100,203

区 分	障害者	ひとり親・寡婦	勤労学生	配偶者	配偶者特別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	548,920	496,200	16,900	3,098,940	616,430	2,494,550	17,968,340

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,701	65,187,100	65,241,000	130,428,100
2号法人	19	5,424,800	1,380,000	6,804,800
3号法人	375	28,933,200	28,242,900	57,176,100
4号法人	51	20,756,600	3,412,500	24,169,100
5号法人	125	24,013,500	9,629,600	33,643,100
6号法人	37	28,693,800	6,800,000	35,493,800
7号法人	190	52,919,400	32,461,100	85,380,500
8号法人	8	43,460,700	11,375,000	54,835,700
9号法人	23	64,514,800	32,875,000	97,389,800
合 計	2,529	333,903,900	191,417,100	525,321,000

○軽自動車税種別割

区 分	課税台数	調 定 額
	台	円
原動機付自転車及び小型特殊自動車	5,148	11,525,700
軽 自 動 車	23,570	210,862,300
二 輪 小 型 自 動 車	1,439	8,634,000
合 計	30,157	231,022,000

○市たばこ税

課税標準数量	調 定 額
73,716,973 本	482,993,605 円

○鉱産税

課税標準額	調 定 額
110,899,000 円	1,104,200 円

○入湯税

課税標準人数	調 定 額
10,824 人	1,623,600 円

主管課	資産税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

＜固定資産税・都市計画税＞

- ・ 市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	166,021,607	177,357,517	73,574,806	416,953,930	5,753,198,300	34,633
都市計画税	160,786,134	124,747,257	—	285,533,391	854,313,800	21,904

○ 交付金

＜国有資産等所在市町村交付金＞

- ・ 国及び地方公共団体が市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、収益的な事業に用いられるものについて、当該国及び地方公共団体から国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,199,536	16,793,200

主管課	収税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回数	納付人数	納付件数	納付額
回	人	件	円
7	37	95	2,487,399

＜換価(配当)の実施＞

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
1,017	54,929,320	預貯金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
	件	円	
不動産	6	10,847,093	
所得税還付金	8	3,440,792	
給与	25	9,390,487	
預貯金	716	186,107,184	
生命保険	6	4,780,476	
その他	1	3,700	年金
参加差押	3	266,800	
計	765	214,836,532	

＜執行停止の実施＞

件数	税額	主な理由
件	円	
417	78,876,121	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	架電件数
		件
飯能市納付案内センター業務委託	電話による自主納付の呼びかけ等	16,977

○預貯金等照会電子化サービスの導入

預貯金等照会電子化サービスを導入し、滞納整理の効率化を図った。

照会延べ件数 46,873 件

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年度分>

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,551,615,477	4,521,678,334	282,024	29,655,119	99.3
法人市民税	525,321,000	520,858,136	0	4,462,864	99.2
固定資産税	5,753,198,300	5,727,204,800	207,315	25,786,185	99.5
国有資産等交付金	16,793,200	16,793,200	0	0	100.0
軽自動車税環境性能割	14,899,700	14,899,700	0	0	100.0
軽自動車税種別割	231,022,000	229,309,043	3,600	1,709,357	99.3
市たばこ税	482,993,605	482,993,605	0	0	100.0
鉱産税	1,104,200	1,104,200	0	0	100.0
入湯税	1,623,600	1,623,600	0	0	100.0
都市計画税	854,313,800	850,453,928	30,785	3,829,087	99.5
計	12,432,884,882	12,366,918,546	523,724	65,442,612	99.5

<滞納繰越分>

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	94,967,598	37,054,083	14,641,570	43,271,945	39.0
法人市民税	4,689,116	1,476,026	224,400	2,988,690	31.5
固定資産税	86,071,747	28,414,358	5,712,277	51,945,112	33.0
軽自動車税種別割	5,324,369	1,479,023	798,189	3,047,157	27.8
都市計画税	12,959,749	4,265,804	868,308	7,825,637	32.9
計	204,012,579	72,689,294	22,244,744	109,078,541	35.6

<現年度分・滞納繰越分計>

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合 計	12,636,897,461	12,439,607,840	22,768,468	174,521,153	98.4

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合 計
	件	件	件
納 付 件 数	98,844	5,703	104,547
	円	円	円
納 付 金 額	1,662,076,954	62,015,101	1,724,092,055

○市税等口座振替加入率

税 目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	22.2	51.3	24.9	39.8

事業の主な内容及び成果

○スマートフォン決済アプリ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合 計
	件	件	件
納 付 件 数	5,246	255	5,501
	円	円	円
納 付 金 額	112,990,079	2,892,609	115,882,688

※スマートフォン決済アプリ

納付書のバーコードを読み込み決済することで、自宅などのどこからでも、即時に納税ができるスマートフォン専用アプリ

※PayB、楽天銀行コンビニ支払サービス、LINE Pay、PayPay、auPAY、FamiPay、d払いが対応

○クレジット納付状況

税 目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税 種別割	国民健康保険税	合 計
	件	件	件	件	件
納 付 件 数	302	733	192	308	1,535
	円	円	円	円	円
納 付 金 額	19,049,100	22,770,500	1,579,400	8,867,400	52,266,400

○地方税共通納税システムによる納付状況

税 目	市県民税(特徴)	法人市民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税 種別割	合 計
	件	件	件	件	件
納 付 件 数	12,817	582	23,753	7,041	44,193
	円	円	円	円	円
納 付 金 額	644,398,510	160,519,900	2,198,774,054	53,927,700	3,057,620,164

※地方税共通納税システム

すべての都道府県・市区町村へ、自宅や職場のパソコンから電子納税できる仕組みとして令和元年10月1日から導入された。当初は市県民税(特徴)と法人市民税のみであった対象税目が拡大され、令和5年度から固定資産税・都市計画税と軽自動車税種別割も納付できるようになった。

主管課	市民協働推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	地区行政センター費

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務、また全センターでマイナンバーカードの出張申請受付を行った。

施設	届書受付	証明書発行	国保・年金・福祉	マイナンバー申請	合 計
	件	件	件	件	件
飯能中央	20	223	98	45	386
第二区	8	399	100	11	518
富士見	-	-	-	7	7
精 明	12	518	32	45	607
双 柳	59	1,111	177	11	1,358
加 治	38	890	202	18	1,148
加治東	37	682	209	11	939
美杉台	62	1,170	343	19	1,594
南高麗	37	658	62	9	766
吾 野	46	587	76	29	738
東吾野	28	766	139	29	962
原市場	70	1,597	434	43	2,144
名 栗	59	929	250	25	1,263
合 計	476	9,530	2,122	302	12,430

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、新型コロナウイルス感染に留意しながら防災、健康づくり、ウォーキング等の事業を82事業実施した(公民館講座として開催したものを含む)。また、市民協働推進課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全センターの統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター

	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	防災講座	自治会員(本郷)	-	68	2	1
2	防災講座	自治会員(原町)	-	23	2	1
3	飯能を知ろうウォーク	一般	10	8	2.5	1
4	もみじの里山を歩こう! ハイキング	一般	-	101	3	1
5	グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	88	3	1
6	あのまちこのまち探訪	一般	26	26	2.5	1
7	ヤマノススメ展 (常設展示)	一般	-	465	-	-
	計		36	779		6

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	出前講座 鳥獣被害対策講座	一般	人 20	人 15	時間 1	回 1
2	バランスDE体幹アップ講座	一般	15	11	6	4
3	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	35	2	1
4	親子が楽しむ柏木山エンジョイハイキング	小学生・一般	30	22	3	1
5	出前講座「空き家対策について」	一般	20	15	1.5	1
6	第二地区モルック大会	一般	50	49	2	1
7	第15回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	70	52	3.5	1
	計		255	199		10

精明地区行政センター						
	事業等の名称 (☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	精明地区(春・秋)グラウンド・ゴルフ大会☆	一般	人 200	人 144	時間 6	回 2
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	-	111	10	5
3	夏休み子ども料理教室	小学生	12	13	3.5	1
4	子ども防災教室	小学生	-	63	2	1
5	鳥獣対策講座	一般	-	12	2.5	1
6	バランスDE体幹アップ講座☆	一般	80	58	8	4
7	街道歩きおもしろ講座	一般	20	10	2	1
8	精明地区歩行ラリー	一般	-	89	3.5	1
9	自主防災会普通救命講習会	役員	20	15	3	1
10	モルック体験会	一般	-	57	3.5	1
	計		332	572		18

双柳地区行政センター						
	事業等の名称 (☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	歌ごえ双柳☆	一般	人 -	人 133	時間 6	回 4
2	防災講座(HUG図上訓練)	一般	40	48	2.5	1
3	精明地区歩行ラリー	一般	-	89	3.5	1
4	Do! ウオーキング☆	一般	20	41	4	2
	計		60	311		8

事業の主な内容及び成果

加治地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 20	人 11	時間 3	回 1
2	あのまちこのまち探訪	一般	26	26	2.5	1
3	加治地区てくてくウォーク	一般	-	177	11	2
4	春の昔道ウォーク	一般	-	26	2.5	1
5	うたいましょう童謡・唱歌	一般	180	125	9	6
6	避難所運営に関する勉強会	自治連加治支部	-	9	2	1
7	地域野菜グルメ料理教室	一般	16	11	2.5	1
8	音楽を聴いて歌って楽しもう♪	一般・高齢者	-	26	1	1
	計		242	411		14

加治東地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 20	人 11	時間 3	回 1
2	ふれあい講座「防犯講習会」	一般	40	40	1.5	1
3	加治地区てくてくウォーク	一般	-	177	11	2
4	地域野菜グルメ料理教室	一般	16	11	2.5	1
	計		76	239		5

美杉台地区行政センター						
	事業等の名称 (☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 50	人 11	時間 3	回 1
2	平和祈念特別展示「平和のための戦争ギャラリー」	一般	-	-	31日	1
3	加治地区てくてくウォーク☆	一般	-	177	11	2
4	美杉台支部防災訓練「避難所開設訓練及び防災教育講話」	各自主防災会員	110	114	2	1
5	地域野菜グルメ料理教室	一般	16	11	2.5	1
6	地域福祉推進組織あさひやまライフネット事業体験会	各自治会役員	-	31	2	1
7	獣害対策講習会「住宅地で野生生物の被害に遭わないために」	一般	50	26	2	1
8	あのまちこのまち探訪	一般	26	26	2.5	1
9	みんなでうたいましょう♪☆	一般	200	114	10	10
	計		452	510		19

事業の主な内容及び成果

南高麗地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	ジャガイモ収穫体験会	一般	人 40	人 31	時間 2	回 1
2	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	-	45	3	1
3	南高麗ワンデューオーク	一般	-	68	3	1
4	バランスDE体幹アップ	一般	60	49	4.5	3
5	アンガーマネジメント講座	小・中学校PTA	30	20	2	1
6	電気柵設置講習会	一般	40	21	4	2
7	チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	59	3	1
8	ジャガイモ植え体験会	一般	20	29	2	1
9	社会科見学会	一般	-	22	3	1
10	地域福祉講演会	一般	50	35	1.5	1
	計		300	379		13

吾野地区行政センター						
	事業等の名称 (☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	人 -	人 75	時間 8	回 2
2	駅・えきトレイルウオーク	一般	25	25	6	1
3	レッツ！モルック大会	一般	-	7	3	1
	計		25	107		4

東吾野地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	モルック体験会	一般	人 -	人 31	時間 2.5	回 1
2	DO！ストレッチ★テニスボール	一般	30	22	3	2
3	第36回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	61	3.5	1
4	健康セミナー「認知症にならないヒケツ」	一般	30	21	2	1
5	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	41	2.5	1
6	防災講座	正副自治会長	38	22	1	1
7	第37回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	38	4	1
8	腸活料理教室	一般	16	16	3	1
	計		114	252		9

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	モルック体験会	一般	人 30	人 33	時間 2.5	回 1
2	第28回ソフトバレーボール大会	一般	30	24	1	1
3	第26回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	39	2	1
4	第2回ラケットテニス大会	一般	30	11	3.5	1
5	第45回ゲートボール大会	一般	40	25	4	1
6	第10回キッズ&ファミリーウォークin原市場	小学生・一般	100	66	3.5	1
7	四季を感じる歩こう会(スゴ足)	一般	20	21	5.5	1
8	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	6	2.5	1
	計		320	225		8

名栗地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	第16回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	人 50	人 34	時間 3	回 1
2	第12回名栗ハイキング	一般	50	26	5	1
3	第28回なぐりの里ウォーク	一般	50	49	3	1
4	防災講座	一般	30	27	2	1
	計		180	136		4

<野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマトとピーマンをプランター栽培するとともに、その過程を公開して情報発信を行った。

- ・実施地区 山間地区を除く6地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

<地域の空き家に対する取組>

各地区行政センターで昨年度行った地域の空き家について現地を確認し、情報を更新した。

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
	件	人	人
飯能中央	2,992	29,452	2,454
第二区	679	5,910	493
富士見	2,994	31,027	2,586
精 明	1,517	13,708	1,142
双 柳	2,766	25,795	2,150
加 治	1,703	19,014	1,585
加 治 東	2,296	22,304	1,859
美 杉 台	3,491	32,372	2,698
南 高 麗	823	8,413	701
吾 野	700	5,394	450
東 吾 野	1,021	7,800	650
原 市 場	1,040	7,796	650
名 栗	632	5,129	427
あすなろ	345	3,253	271
ふるさと	36	147	12
合 計	23,035	217,514	18,126

○地区行政センター施設修繕

修 繕 内 容	修 繕 費
吾野地区行政センター浄化槽ブロア交換修繕 ほか 27件	円 3,623,063

主管課	市民協働推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	市民協働推進費

事業の主な内容及び成果

【市民協働のまちづくり推進事業】

市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。

○補助金の交付

- ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【自治会活動推進事業】

○補助金の交付

- ・市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。
- ・活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(131自治会)
- ・小規模な自治会の合併に対し、補助金を交付した。
- ・コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工 事 名	補助金額
	円
下畑自治会館修繕工事	420,000
大河原自治会館修繕工事	208,000
新田自治会館修繕工事	82,000
阿須自治会館修繕工事	1,399,000
前田自治会館修繕工事	3,000,000

【市民活動支援事業】

○市民活動支援事業

市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。

<対象事業>

- ・加治小放課後子ども教室(NPO法人こどもエコクラブW)
- ・日本語を学ぶ談話サロン(加治東ふれあい広場)

○結婚支援

飯能市における結婚を希望する若者の結婚に向けた交流機会を支援するため「SAITAMA出会いサポートセンター」による出張登録会を実施した。

<第1回>

実施日：令和5年 9月 2日（土） 会場：飯能市市民活動センター相談室

申込件数： 6件

参加件数： 5件

<第2回>

実施日：令和5年12月17日（日） 会場：飯能市市民活動センター相談室

申込件数： 6件

参加件数： 6件

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、令和5年度から令和7年度までの3か年計画となる第4次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

・財政的支援 10件(新規4件、継続6件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
10 件	1,606,399 円

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画推進

<第6次飯能市男女共同参画プラン実施計画推進>

「誰もが多様性と互いの人権を尊重し個性と能力を十分に発揮できるまち はんのう」を実現するために具体的な施策を推進するための実施計画を策定し、各課において実施計画に基づき取組を実施した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

審議会を2回開催し、第6次飯能市男女共同参画プランの推進のため審議した。

	期日	主な内容
第1回	令和5年6月16日(金)	・令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について
第2回	令和6年3月21日(木)	・令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画について ・「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に関する取組について

<審議会及び委員会等女性委員登用状況調査の実施>

登 用 率 : 24.9% 令和5年4月1日現在

<男女共同参画週間事業>

第6次飯能市男女共同参画プランの基本理念の実現のために、6月23日から29日までの男女共同参画週間を啓発し、男女共同参画に関するパネルを展示した。一人ひとりが身近な課題に気づけるよう図書の紹介もあわせて実施した。

内 容 : 令和5年度飯能市男女共同参画週間展
期 間 : 令和5年6月17日(土)～7月7日(金)
場 所 : 飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

事業の主な内容及び成果

<飯能市フィンランド協会主催、飯能市共催事業>

「人が一番の資源-幸せに通じるフィンランドの価値観」をテーマとし、飯能市フィンランド協会主催の講演会を共催で実施した。ジェンダー平等への取り組みや、子育て支援策、教育施策、ワーク・ライフ・バランスなど男女共同参画にも大きく関連する各分野の現状を理解すると共に、先進的な考え方に触れる機会の提供を対面による講演会形式と共にリアルタイムでのオンライン配信にて実施した。

期日	令和5年10月28日(土)
内容	講師:堀内 都喜子氏 概要:世界一幸せな国として世界的に様々な分野において注目されているフィンランドの先進的な取組及び男女共同参画の視点を学ぶ。 方法:会場視聴、Zoomを使用したのオンライン配信、後日見逃し配信
視聴回数	291回

<男女共同参画情報紙>

「アンサンプル」	掲載号	主な内容
第40号	広報はんのう6月号	特集:ワーク・ライフ・バランス・男女共同参画週間
第41号	広報はんのう11月号	特集:DV防止週間

<男女共同参画庁内情報紙>

「アイリス」	主な内容
第30号	特集:「防災対策～男女共同参画の視点で～」
第31号	特集:「女性人材リストを活用しませんか？」

<人権週間展>

内 容: 世界人権デーに合わせた庁内合同による人権週間展において、性暴力被害、DV防止に関する啓発を行った。

期 間: 令和5年12月2日(土)～6日(水)

○女性活躍推進

<女性就業支援>

埼玉県女性キャリアセンター主催、飯能市・日高市・ハローワーク共催で『She up! 女性の「働く」を応援するイベント』を実施した。

期 日: 令和5年8月25日(金)

会 場: 飯能市市民活動センター

事業の主な内容及び成果

○DV防止事業

<啓発事業>

・DV防止週間(女性に対する暴力をなくす運動)

11月12日～25日の女性に対する暴力をなくす運動を啓発し、DVに関するポスターの掲示やリーフレットの配架を行った。図書館ではそれに関する図書の紹介を行った。

期 間：令和5年10月28日(土)～11月26日(日)

場 所：飯能市立図書館、飯能市市民活動センター

・パープルリボンキャンペーン

タペストリー・のぼり旗を作成し、市内各所を巡回した。参加者にはパープルリボンのシールを貼ってもらった。

期間	令和5年9月20日(水)～12月14日(木)
場所	各地区行政センター(13か所)・飯能高等学校・飯能南高等学校・大川学園高等学校・自由の森学園高等学校・聖望学園高等学校・わせがく夢育高等学校
参加人数	864人

・デートDV防止講座

一般社団法人 エープラス代表理事 吉祥眞佐緒氏による講演を中学2年生向けに実施した。若年層に多いデートDVやSNSによるDV被害や性暴力の被害について基礎的な知識から現状まで幅広く学べる講座を実施した。

期日	令和6年3月12日(火)
場所	美杉台中学校 体育館
対象	美杉台中学校2年生 102人

<女性相談>

- ・相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
- ・相談件数：354件(内DVについての相談220件含む)
- ・対応件数：140件(内DVについての対応110件含む)
- ・場 所：市役所本庁舎別館相談室

<配偶者暴力相談支援センター>

被害者が自立して生活することを促進するため、「住民基本台帳事務における支援措置申出書における意見」及び「配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書」(通称として、DV相談証明書)を発行した。そのほか、関係機関と連携しDV被害者支援を実施した。

申請理由	支援内容	件数
住民基本台帳事務における支援措置申出	住基支援措置申出における意見	件 29
医療保険の被扶養者から外れる申請等	DV相談証明書	11

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○友好都市交流事業

友好都市茨城県高萩市との交流を深めるため、受入・訪問事業を行った。
また、友好都市提携20周年を迎え記念事業を行った。

＜高萩市市民訪問団の受入＞

・第21回飯能新緑ツーデーマーチ(受入実施)

期 日：令和5年5月28日(日)

参加者：高萩市市民訪問団33名、高萩市中学生16名、引率教諭2名、高萩市職員5名、
高萩市長、高萩市議会議員、高萩市教育長 合計59名

内 容：高萩市市民訪問団と高萩市中学生は5kmコースに参加。高萩市中学生と飯能市の
中学生ボランティアの交流会(飯能市郷土史かるた大会、智観寺見学)を実施。

・令和5年度飯能まつり(受入実施)

期 日：令和5年11月4日(土)～5日(日)

参加者：高萩市市民訪問団37名、高萩市職員3名、高萩市長 合計41名

内 容：市民活動センター多目的ホールで歓迎セレモニー開催後、お祭り見学を実施。
また、高萩市観光協会が高萩市特産品を販売した。

・商店市×元気市(受入実施)

期 日：令和6年3月10日(日)

参加者：高萩市観光協会7名、高萩市職員2名 合計9名

内 容：高萩市観光協会による出店、海産物、味噌等の販売

＜飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問＞

・第51回高萩まつり(訪問実施)

期 日：令和5年7月29日(土)

参加者：友好都市交流委員会委員5名、公募中学生10名、よさこい飯能乱舞33名、
市職員8名、飯能市長、飯能日高テレビ職員1名 合計58名

内 容：中学生交流、高萩まつりパレード参加、よさこい飯能乱舞による演舞により高萩ま
つりを盛り上げた。

・第42回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり(訪問実施)

期 日：令和5年11月19日(日)

参加者：公募市民14名、友好都市交流委員会委員2名、市職員4名 合計20名

内 容：高萩市産業祭見学、花貫溪谷散策等により高萩市の自然と文化に触れ、交流を
深めた。

＜友好都市交流20周年記念＞

・友好都市提携20周年記念パネル展

期 日：令和5年10月17日(火)～31日(火)

場 所：飯能市市民活動センター交流広場

内 容：友好都市締結の経緯、年表パネル、20年間の交流写真パネルの展示

・友好都市提携20周年記念一絃琴演奏会

期 日：令和5年10月21日(土)

場 所：飯能市市民活動センター交流広場

内 容：20周年記念パネル展示と同時開催、一絃琴の演奏と展示。来場者数24名

事業の主な内容及び成果

- ・飯能市市制施行70周年記念式典における友好都市20周年記念交流

期 日：令和5年11月3日(金)

場 所：飯能市市民会館大ホール

内 容：10周年記念時に作成したタイムカプセルの返還、開封、中身「未来へのメッセージ」の披露(代表者1名)。「未来へのメッセージ」は飯能市と高萩市の当時小学4年生及び関係者へ郵送。大ホールホワイエにて写真パネル展示。記念品(飯能市から㈱マルナカ特製タペストリー、高萩市から高萩市在住陶芸家による陶芸作品(壺))交換。

- ・友好都市提携20周年記念リーフレット及び記念誌発行(関係機関へ配付)

＜飯能市友好都市交流委員会補助金＞

友好都市との交流を通じ相互の信頼と友好を確立し、市民及び行政による交流を推進していくため、飯能市友好都市交流委員会へ補助金を交付した。

- ・友好都市交流委員会補助金：300,000円

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して負担金を支出し、サミット事業及び交流事業を実施した。

＜サミット事業＞

- ・第12回西武線沿線サミットフォトコンテスト

西武線沿線の魅力発信を目的としたフォトコンテストを実施し、審査会を行った。入賞作品は西武線沿線サミット構成団体に巡回展示を行った。

応募期間：令和5年5月9日～8月31日

応募総数：166点

応募者数：71人

受賞作品数：10点(最優秀賞、審査員特別賞(2点)、豊島区長賞、所沢市長賞、飯能市長賞、秩父市長賞、横瀬町長賞、西武鉄道社長賞、ホテル・ヘリテージ特別賞)

飯能市展示期間：令和5年12月11日(月)～12月25日(月)

展示場所：飯能市市民活動センター交流広場

- ・西武線沿線サミット協定締結式

期日：令和5年10月30日(月)

場所：ホテルヘリテージ飯能

内容：清瀬市加入に伴う協定締結式

＜サミット交流事業＞

・サミット交流事業として、西武グリーンマルシェ、東京よさこい及びきよせ市民まつり2023に奥むさし飯能観光協会が出展、物販した。また、東京よさこいコンテストで飯能市長賞を贈呈した。

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

＜イベント交流事業＞

- ・第21回飯能新緑ツーデーマーチ

期日：令和5年5月27日(土)

内容：横浜市中区職員5名は、10kmコースに参加。横浜高速鉄道(株)職員3名は、5kmコースに参加。また、友好交流協議会のブースにて、パンフレット・ポスター等の配布・掲示を行った。

事業の主な内容及び成果

- ・令和5年度飯能まつり
期日：令和5年11月5日(日)
内容：友好交流協議会のブースを出展。チラシ配布、ポスター掲示、ノベルティ配付、アンケート実施。
- ・中区民祭りハローよこはま2023への出展
期日：令和5年11月12日(日)
場所：象の鼻パーク(赤レンガ倉庫近く)
内容：友好交流協議会のブースを出展。チラシ・パンフレットの配布、ポスター掲示、ノベルティ配付、飯能市アンケート、夢馬(着ぐるみ)出演。
- ・横浜市中区と飯能市との友好交流推進宣言
期日：令和6年2月10日(土)
場所：元町ショッピングストリート
内容：交流10周年を記念するとともに、より幅広い分野で交流を深めていくことを目的とし、交流推進宣言を行った。

○墨田区・墨田区観光協会との交流

＜墨田区イベントへの出展＞

- ・第48回すみだまつり
期日：令和5年9月30日(土)、10月1日(日)
場所：錦糸公園内ふれあい広場
内容：奥むさし飯能観光協会のブースが出展。

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

＜ブレア市高校生訪問団受入＞

訪問団	期間	受入
ブレア市高校生訪問団	令和6年2月10日(土)～19日(月)	高校生10人、引率者2人

○在住外国人支援

＜日本語教室の開催＞

市民活動団体である「飯能市国際交流協会」と協働し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

教室名	年間開催回数	延べ外国人参加者数
夜の日本語教室(木曜日)	38回	355人
昼の日本語教室(土曜日)	38	273

事業の主な内容及び成果

<日本語教室スタッフ育成講座の開催>

日本語教室の継続的な運営支援のため、人材育成と人材発掘を目的に開催した。

○日本語教室スタッフ養成講座(市主催)

期 日：4月20日(木)、4月27日(木)

参加者数：22人

内 容：教科書の紹介、教科書の各課の内容を考える、
教科書の使い方、講師の模擬授業

○夏の日本語教室スタッフ養成講座(飯能市国際交流協会共催)

期 日：8月17日(木)、8月31日(木)

参加者数：16人

内 容：教科書の紹介、講師の模擬授業

<語学ボランティア事業(通訳・翻訳)>

・多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、多言語による通訳及び翻訳のボランティア登録者の確保に努めた。

内容	件数
語学ボランティア登録者	43(うち新規3)

・「多文化共生社会」の実現のため、土曜飯能ラテンクラブの翻訳協力により広報はんのうスペイン語版、毎号118部を発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

<外国人相談事業>

市内に在住する外国人等を対象に、外国人相談を実施した。

相談体制：第1・第3木曜日 英語 第4月曜日 スペイン語

相談件数：7件(相談者7人)

相談員：3人

場 所：市役所本庁舎別館相談室

<外国人のための防災講座(飯能市国際交流協会共催)>

防災意識向上を目的として、地震や風水害等の災害発生時の命を守るための方法や意識について講座を行った。(講師：飯能市防災危機管理室職員)

期 日：令和6年3月14日(木)

会 場：富士見地区行政センター第1会議室

参加者：10人

<飯能市交際交流協会補助金>

飯能市交際交流協会が主体的に取り組む国際交流や国際協力事業を支援するため、事業費及び人件費にかかる補助金を交付した。

補助事業	内訳	金額
飯能市国際交流協会補助金(事業費)	1,177,892円	2,823,719円
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,645,827円	

主管課	市民協働推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	13	市民活動センター費

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
第3回 春の彩り輝き作品展 4/1(金)～25日(日) 昨年3/30よりの継続事業 (4/5 休館日)	日 24	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を 公募(募集掲載 2月1日号広報) ・応募作品数1人2点まで可能とし、写真(44 点)、水彩画(23点)、絵手紙(21点)	人 7,289
観光はんのう・エコツーリズム展 Vol.2 4/29(土)～5/28(日)	31	前年に続いて第2回を開催。飯能市内の観 光スポット、エコツーリズムの推進を図る目 的で開催。観光・エコツーリズム推進課、観 光協会、日本山岳ガイド協会の協力を得て 展示。市民活動センター職員2名のエコツ アー参加体験談も展示。	8,818
七夕展 ①七夕飾り 6月29日(木)～7月8日(土) ②～七夕に寄せて～ 無料サックスコンサート 7月8日(土)	10	①毎年恒例の七夕飾り付けを実施。 短冊に願いを書いて飾りつけ 短冊122枚 ②無料サックスコンサートを実施 当館利用団体「Sカルテットオルゴール」 が出演。事前申込制、定員100名のところ反 響が大きく短期間で定員に達した。	3,701
”はんのうの自然”学びの広場 展 7月15日(土)～30日(日)	16	西川材を通して飯能の自然を学ぶ展示とイ ベントを開催。 ①親子のキャンパス・もくもくらぶ 申込2組 ②夏休み！木工作スペシャル 申込14名 (欠席2名) ③森と音楽のひろば 観覧15名 ④西川材deくみひもワークショップ 協力団体：ハンノウ大学、フォレスト西川、 muku-studio、森林づくり推進課	5,914

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
みんな活サマー2023 SUMMER FESTA～Reborn～ 8月5日(土)、6日(日)	日 2	夏のイベントとしてワークショップ・講座及び音楽と踊りの発表会を開催した。 [ワークショップ]・ミニ着物作り、和服講座・西川材で行灯作り・プチフラワーアレンジメント・こども絵画教室等9種目のワークショップを行った。 [音楽と踊りの発表会]合唱、楽器演奏、ダンス等の出演者を募集して5団体による音楽と踊りの発表会を開催した。また飯能市交際交流協会による「外国人による日本語スピーチ発表会」が行われた。	人 1,219
第4回お絵描き大好き作品展 9月2日(土)～9月18日(月・祝) *9月6日休館	16	・市立9保育所、1幼稚園、計10施設が出展。 ・出展数254点(うち共同作品 山手保育所3、原市場保育所1) ・4回目の開催であり、各保育所・幼稚園との連携もスムーズで、特段の支障なく開催できた。 ・観覧名簿記入者数368人(未記入者多数) ・寄せられた感想カード62枚。	7,437
市民活動センター ウインターフェスティバル 12月8日(金)・9日(土)・10日(日)	3	コロナ5類移行を受け、参加団体の公募を再開し、13団体が参加。 ・大型紙芝居・フラダンス(2団体) ・いろいろな言葉で話そう・フォルクローレ演奏会・越中おわら節・組みひも作り ・子どもミュージカル・折り紙体験 ・南米グッズ手作り品販売・あおーら菓子販売 ・飯能市国際交流協会北欧クリスマスオーナメント作り・書道体験(私の一文字作品展用) 活動センター主催として4イベントを実施 ・おもいでケータイ再起動(KDDI協力) ・まつり太鼓体験会(柳原囃子保存会協力) ・初心者スマホ教室(広報情報課共催) ・新NISA講習会(シニアサポート企画)	1,538

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
クリスマス展2023 ～北欧と南米ペルーの飾り～ 12月1日(金)～12月25日(月)	25 日	・北欧とペルーのクリスマス飾りの展示及び 北欧の文化等を紹介するための展示を行った。 ・上りエスカレーター前スペースは北欧の展 示とし、ペルーは交流広場中央に展示した。 ・当館の利用団体でもある「Sカルテットオル ゴール」によるクリスマスサックスコンサ ートを開催した。(参加者92名) 展示協力団体:飯能市国際交流協会、土曜 飯能ラテンクラブ(ペルー)	9,691 人
お正月展・ 2024年私の一文字作品展 1月4日(木)～1月14日(日)	11	着物、正月飾りの展示でお正月風情を演出 すると共に、市内書道教室の先生方による 書及び2回目となる“一文字作品”の募集を 行った。 展示作品は昨年の50点から101点と倍増。 ウィンターフェスタの交流広場での体験コー ナーが寄与。 体験されたご高齢のご婦人より「私の作品 が飾ってある、こんな嬉しいことはない。」の お声をいただく。	3,450
ひな飾り& 第13回アール・ブリュット展 2月16日(金)～3月10日(日)	22	・市内の市民活動団体と福祉施設の利用者 による「ひな飾り」をテーマとした作品展示。 (13団体) ・飯能ひな飾り展にスタンプラリーの会場と して参加。 ・名栗の丸太雑の写真を展示。 ・エスカレーター前にはお絵描きクラブの協力 で作品を展示。	8,552
第4回 春の彩り輝き作品展 3/28(木)～年度を跨ぎ展示は 4/23(火)まで	4	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を 公募 ・応募作品数 写真(40点)、水彩画(11 点)、絵手紙(54点) ・今回は利用関連団体にちらしを配り、参加 を呼びかけた。	1,435

○利用状況

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの開館日数は351日、来館者数128,397人、
月平均10,700人、1日平均366人であった。
また、有料施設の利用者は31,452人、月平均2,621人、一日平均90人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利 用 者 数	13,769人	12,988人	4,695人

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果									
【その他諸費】 自動車の臨時運行の許可を行った。 ○自動車臨時運行許可件数 <table border="1"> <tr> <td>許可件数</td> <td>手数料</td> </tr> <tr> <td>件</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>574</td> <td>430,500</td> </tr> <tr> <td>(46)</td> <td>(34,500)</td> </tr> </table> ※ ()は、キャッシュレス決済の許可件数及び手数料		許可件数	手数料	件	円	574	430,500	(46)	(34,500)
許可件数	手数料								
件	円								
574	430,500								
(46)	(34,500)								

主管課	市民課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出 生	養子縁組	婚 姻	離 婚	死 亡	入 籍	転 籍	その他	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
518	57	643	181	1,240	129	288	195	3,251

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
戸 籍 証 明 書	件	円	件
	13,495 (1,443)	7,954,700 (827,850)	5,316

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

【住民基本台帳・個人番号カード管理事業】

転入届や転出届などにに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転 入	転 居	転 出	世帯変更	合 計
件	件	件	件	件
2,363	895	2,104	766	6,128

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
住 民 票 の 写 し 等	件	円	件
	22,759 (2,362)	4,568,000 (472,400)	4,436
諸証明(印鑑登録証明書除く)	729 (47)	145,800 (9,400)	4
合 計	23,488 (2,409)	4,713,800 (481,800)	4,440

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

○コンビニ交付サービス件数

住民票の写し	印鑑登録証明書	戸籍の全部(個人)事項証明書	戸籍の附票の写し	合 計
件	件	件	件	件
7,256	5,101	1,622	141	14,120

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	交付枚数
枚	枚
3,465	7,566

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
644	12	656

○住居表示番号付定等件数

付 定	廃 止	変 更	合 計
件	件	件	件
23	0	0	23

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃 止	合 計
件	件	件	件
2,297	0	510	2,807

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
印 鑑 証 明 書	件 11,744 (1,472)	円 2,348,800 (294,400)	件 46

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
1,727	2,871	2,646	7,244	104	2	37	143
(296)	(369)	(388)	(1,053)				

※ ()は、キャッシュレス決済の件数

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数： 244日

一般新規		残存	紛失新規		電子	計	1日平均
10年	5年/子		10年	5年/子			
件	件	件	件	件	件	件	件
977	537	15	10	4	63	1,606	6.6

【交付】

交付日数： 268日

一般(紛失新規含む)				計	1日平均
10年	5年	子ども	残存		
件	件	件	件	件	件
1,026	435	120	15	1,596	6.0

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

開庁日数： 24日

戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	旅 券	計
件	件	件	件	件
90	164	136	159	549

主管課	生活安全課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	市民相談費

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員2人による行政相談(13回)、人権擁護委員7人による人権相談(14回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

○市民相談：215件

○行政相談：11件

○人権相談：0件

○駿河台大学教授による無料法律相談：24件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、年々複雑化しているが、的確かつ迅速に処理した。

苦情	問合せ	合計
件	件	件
491	67	558

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

・引き続き、相談窓口開設を週5日とし、月曜日に加え水曜日、金曜日を相談員2名体制として実施した。

○消費者啓発

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

・消費者教育の強化のために、消費者被害にあわないための啓発冊子を小学5年生(12校640冊)、私立を含む中学1年生(9校810冊)に配布した。

・消費者被害を未然に防止するため、卓上メモを作成しチラシと一緒に高齢者介護予防教室(20回)、出前講座(3回)で配布した。

○消費生活教室の開催

・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数3回 参加者数86人)

主管課	生活安全課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	交通安全対策費

事業の主な内容及び成果

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全立哨員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行い、交通安全対策に努めた。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中などに街頭キャンペーンを10回実施し、ドライバーの交通安全意識の高揚を図った。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校1～2年生の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、小学校3～6年生及び中学生に正しい自転車の乗り方等の交通安全教育を実施した。

対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数
		回	人
保育所、幼稚園(幼児)	正しい歩き方、交通安全映画	17	1,139
小学生(1～2年生)	正しい歩き方	14	836
小学生(3～6年生)、中学生	正しい自転車の乗り方、点検の仕方	18	1,660

○自転車用ヘルメット購入費補助金

令和5年10月1日から、自転車用ヘルメットの着用を促進し、交通事故による被害軽減を図るため、市内在住の小中学生及び65歳以上の方を対象に自転車用ヘルメットの購入費補助金を新設し、266人に補助金を交付した。

【交通安全施設整備事業】

○道路照明灯1基、道路反射鏡13基、防護柵9.5m、ガードパイプ14m、車止め6本の設置と注意看板26枚を製作したほか、幹線道路の路面標示工事を行った。また、既設の交通安全施設の修繕など市内の交通安全施設の充実に努めた。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
		円
工事請負費	路面標示工事ほか10件	15,866,998
修繕料(施設)	道路照明灯修理、道路反射鏡面交換等	2,444,310

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。
放置禁止区域等からの放置自転車等を284台撤去した。

主管課	生活安全課	一 般 会 計																									
		款		項		目																					
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費																				
事業の主な内容及び成果																											
【地域防犯安全なまちづくり推進事業】																											
○防犯パトロール用品の貸与																											
・帽子・ベスト・のぼり旗等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。 (合計85団体に貸与)																											
○防犯灯の設置																											
・自治会からの要望により、防犯灯13灯(寄贈8灯含む)を新規設置した。																											
○防犯啓発活動																											
・職員による青色回転灯装着車で防犯パトロールを実施した。(不定期)																											
・飯能警察署、自治会等と協力し、市内食料品店で振り込め詐欺被害防犯キャンペーンを実施した。(6回)																											
・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。(随時)																											
・県と連携して防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行った。																											
○防犯教育活動																											
・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(37回、延べ619人参加)																											
<table><tr><th>対 象 者</th><th>事 業 内 容</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>幼児</td><td>防犯のお話と劇</td><td>9回</td><td>194人</td></tr><tr><td>高齢者</td><td>振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)</td><td>10</td><td>146</td></tr><tr><td>高齢者</td><td>振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)</td><td>10</td><td>125</td></tr><tr><td>一般</td><td>振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)</td><td>8</td><td>154</td></tr></table>								対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数	幼児	防犯のお話と劇	9回	194人	高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	10	146	高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	10	125	一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	8	154
対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数																								
幼児	防犯のお話と劇	9回	194人																								
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	10	146																								
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	10	125																								
一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	8	154																								
【犯罪被害者等支援事業】																											
○犯罪被害者等支援条例施行(R5.1.1)に伴い、見舞金制度を開始したが支出はなかった。																											

主管課	交通政策課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		02	総務費	01	総務管理費	17	交通安全対策費
事業の主な内容及び成果							
【地域公共交通対策事業】							
○飯能市地域公共交通対策協議会の開催 各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(5回)							
	期 日	主な議題					
第24回	令和5年6月19日	令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について 飯能市乗合ワゴン(精明地区・加治地区)の一部経路変更について 飯能市乗合ワゴン(原市場地区・南高麗地区)本格運行の時刻表について 国庫補助制度に係る計画認定申請について					
第25回	令和5年11月6日	飯能市乗合ワゴン(原市場・南高麗)の実証運行結果及び今後のスケジュールについて 奥武蔵らくらく交通の更新登録申請について					
第26回	令和6年1月 (書面開催)	地域内フィーダー系統確保維持事業に係る一次評価について					
第27回	令和6年3月 (書面開催)	令和5年度分地域公共交通計画別紙の変更について 令和6年度分地域公共交通計画別紙の変更について					
第28回	令和6年3月29日	飯能市乗合ワゴン(原市場・南高麗)の運行内容変更案及び今後のスケジュールについて ①運行内容変更案(原市場) ②運行内容変更案(南高麗) ③スケジュール 飯能市地域旅客運送サービス継続実施計画の変更案について 精明東地区における新しい移送サービスについて					
○飯能市公共交通マップの更新 バス路線をわかりやすく見せるために作成している「飯能市公共交通マップ」(市内3社共通)の内容を一部更新し、5,000部印刷した。市内公共施設、商業施設等で配布した。							
○はんのう生活祭でのモビリティマネジメント 開催日: 令和5年10月15日(日) 内 容: バス車両展示、運転手体験、スタンプラリー、ぬりえコーナー等							
○「飯能リハビリ館送迎車両の空席を活用した住民移送事業」実証運行 市と医療法人徳明会の協定締結により、南高麗地区において、実証運行を引き続き行った。							
○八高線活性化促進協議会 八高線活性化促進協議会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。							

事業の主な内容及び成果

○公共交通空白地有償運送支援事業補助金の交付

公共交通空白地有償運送事業者であるNPO法人奥武蔵グリーンリゾートに対し、補助金を交付した。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」(精明地区・加治地区)の運行

西武ハイヤー株式会社による「おでかけむーま号」精明西コース1日2便、精明東コース1日2便、加治コース1日4便を週3回(月、水、金)継続して運行した。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」(原市場地区・南高麗地区)の本格運行への移行

国際興業株式会社による「おでかけむーま号」(原市場地区・南高麗地区)について、一部時刻表を変更し、本格運行へ移行した。

【バス路線確保対策事業】

・市内を運行している乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、名栗車庫線、名郷線、上赤沢線について、路線ごとの収支に基づき国際興業株式会社に補助金を交付した。

【高等学校等通学補助事業】

・高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

主管課	市民会館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	市民会館費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【市民会館施設管理運営事業】							
○市民会館運営審議会							
審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。							
○施設管理運営業務							
市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう23(共催を含む)の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。							
自主事業入場者数は合計で10,031人、会館の総利用者数62,260人であった。							
＜自主事業＞							
期 日	会 場	対 象	催 物 名				入場者数
R5.7.14	大ホール	一 般	よしもとお笑いライブ in 飯能 2023				人 838
R5.10.7	大ホール	一 般	タクフェス第11弾「晚餐」				255
R5.10.21	小ホール	一 般	キン・シオタニ はんのうさんぽライブ9				207
R5.11.3	大ホール	一 般	HANNO70's SPECIAL BIG BAND				502
R5.11.23	大ホール	一 般	ひろがるスカイ! プリキュアドリームステージ♪				1,106
R5.12.1	小ホール	一 般	木山裕策と歌声カルテットの昭和歌謡コンサート				292
R5.12.9	大ホール	一 般	八神純子Live キミの街へ ～For all living things～				593
R5.12.10	大ホール	一 般	HANNO MUSIC FESTA2023 from ぶらそにか				58
R5.12.17	大ホール	一 般	第16回ベートーヴェン交響曲第九番演奏会《合唱付》				860
R6.1.21	小ホール	一 般	新春落語会				111
R6.2.4	大ホール	一 般	飯能市市制施行70周年記念事業 NHK「吹奏楽のひびき」公開収録				534
R6.2.11	大ホール	一 般	第24回中学校音楽フェスティバル				743
R6.2.17	大ホール	一 般	島津亜矢 歌怪獣襲来ツアー2024				1,871
R6.2.18	大ホール	一 般	郷土芸能フェスティバル(生涯学習課と共催)				625
R6.2.25	大ホール	一 般	天覧山ビッグステージフェス				434
R6.3.9	大ホール	一 般	HANNOお笑いFESTA2024				397
R6.3.16	本庁舎別館	一 般	生涯学習フェスティバル 災害報道・防災講座(生涯学習課と共催)				135

事業の主な内容及び成果

＜その他自主事業＞

期 日	会 場	対 象	催 物 名	入場者数
通年(全36回)	小ホール	一 般	ホールでグランドピアノを弾いてみませんか	人 184
R5.8.19	大ホール	高校生以上	(大人の)バックステージツアー	5
R5.9.27	南高麗小	小学生	アウトリーチ事業(Calmera) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	58
R5.9.28	奥武蔵小	小学生	アウトリーチ事業(クラール弦楽四重奏団) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	75
R5.10.1	202会議室	小学生～中学生	社会科研究展発表会(博物館と共催)	49
R5.12.21	図書館	一 般	聖望学園ハンドベルクワイアコンサート (図書館と共催)	99

＜市民会館利用状況＞

開館日数 309日

利用日数 301日

利用率 97.41%、利用者数 62,260人

区 分	大 ホール	小 ホール	展 示 室	会 議 室 等
利用者数	人 32,404	人 10,477	人 3,360	人 16,019

＜市民会館施設修繕＞

修 繕 内 容	修 繕 費
	円
市民会館非常照明異常点灯緊急修繕	16,500
市民会館フラッシュバルブ漏水緊急修繕	99,000
市民会館1階男子トイレウォシュレット交換修繕	77,000
市民会館非常用発電設備修繕	796,180
市民会館消防設備緊急修繕	67,430
市民会館大ホール楽屋脇女子トイレのウォシュレット交換及び大ホール女子トイレのフラッシュバルブ交換修繕	119,900
合 計	1,176,010

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・内職相談員による相談を週2回（火、木曜日）実施し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談やあっせん等の支援を行った。

求職受付	求人受付	あっせん数
75件	43件	26件

- ・労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談対応を行った。

実施回数	相談受付
22	12

相談内容及び年代別相談件数

失業による悩み	就職関係	面接の受け方 履歴書の書き方	職場のトラブル	その他	合計
2件	3件	0件	7件	0件	12件

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
5件	0件	0件	1件	2件	4件	12件

- ・「はんのうde働こう！！」をテーマに、市内の事業所と就職希望者のマッチングを図るため、合同就職説明会を開催した。

開催日	令和6年2月4日（日）
会場	飯能市役所本庁舎別館2階 会議室
出展数	25社（うちブース出展24社、求人情報掲示1社）
来場者	延べ33人

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなく、平成24年4月1日に飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止した。融資返済中である制度利用者がいるため、契約により一定額を金融機関へ預託した。

融資残高	11件	16,922,891円
預託金		5,000,000円

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費
事業の内容及び成果							
【商工管理事業】							
○ 野菜3倍レストランの普及を図るため、募集、チラシ配布、キャンペーンを実施した。							
・令和5年度野菜3倍レストランキャンペーン							
開催期間 令和6年2月3日(土)～2月23日(金)							
参加店舗 18店舗 (野菜3倍レストラン登録数 25店舗)							
参加者 791人							
○ 市内の農林水産業及び商工業の活性化を図ることを目的としたはんのう生活祭を開催するため、はんのう生活祭運営委員会へ補助金を交付した。							
・令和5年度はんのう生活祭							
開催日 令和5年10月15日(日) 参加者 約5,000人 参加店舗 52店							
○ エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内事業者の事業継続等を支援するため、第10次飯能市緊急経済対策として以下の支援を行った。							
名 称						件数	支出額
貨物運送事業者支援金						35件	28,560,000円
市街地周辺地域商店等事業継続支援金 ※						32件	3,200,000円
※令和5年度交付分							
○ 新型コロナウイルス感染症等によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援及びキャッシュレス決済の普及のため、第9次飯能市緊急経済対策として、飯能商工会議所が実施するキャッシュレス型消費活性化事業を支援した。							
・実施内容							
特定のキャッシュレス決済を利用して市内の加盟店舗で買い物等をする、決済金額に応じて当該キャッシュレス決済で利用できるポイントを最大30%還元するキャンペーンを実施。							
		第4弾					
実施期間	令和5年9月1日(金)～10月6日(金)※						
還元実績	1億1,178万1,043円						
消費総額	約4億5,118万円						
※10月31日(火)までの予定であったが、予想を上回る利用により還元額の付与総額が上限の金額に達する見込みとなったため、10月6日(金)をもって早期終了した。							

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【企業誘致事業】

○ 令和5年度操業開始企業数

・ 4社

○ 企業立地奨励金

・ 対象となる企業2社に企業立地奨励金を交付した。

○ 雇用促進奨励金

・ 対象となる企業2社に雇用促進奨励金を交付した。

○ サテライトオフィス等促進事業補助金

・ 対象となる企業2社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

【創業支援事業】

○ 創業支援補助金

・ 市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	4,578,500円	個人創業件数	15件	法人設立件数	19件

※上記補助額に事務費75,000円は含まない。

○ 認定創業支援補助金

・ 「創業支援等事業計画」に基づき、起業前から切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	500,000円

○ 新規出店促進事業補助金

・ 市内への新たな出店を促進するため、飲食店、小売店等の営業を開始する方の店舗の改修費や建築費に対して補助金を交付した。

補助額	2,384,000円	新規出店件数	10件

事業の主な内容及び成果

【商工業活性化支援事業】

○ 商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	18,007,270円

- 内訳 ・運営費補助金 15,000,000円 ・産業交流事業補助金 200,000円
- ・経営革新計画認定支援補助金 131,600円 ・経営発達支援事業補助金 450,000円
 - ・事業継続力強化支援事業補助金 25,670円 ・市制70周年記念事業補助金 2,000,000円
 - ・西部地域産業ミニ商談会補助金 200,000円

○ 商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹基運営等のにぎわい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	5,509,175円	内訳	商店街連盟補助金	2,540,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	2,969,175円

※第10次飯能市緊急経済対策として、エネルギー価格の高騰の影響を受けている商店街街路灯等電気料に対して、令和5年度に限り全額を補助した。

○ がんばる商店街等応援補助金

- ・商店街等の収益力向上及びにぎわいの創出を図るため、商店街等が行う自主的な創意工夫による商店街のにぎわいの創出のための事業に対して補助金を交付した。

補助額	6,653,000円	件数	7件

○ 住宅リフォーム事業補助金

- ・住環境の向上による定住促進とともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の修繕を行った者に対し補助金を交付した。

補助額	3,708,000円	件数	54件

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため融資のあっせん等を行った。

融資種別	新規の融資あっせん		年度末貸付残高	
	件数	申込金額	件数	融資残高
一般	75件	478,630,000円	205件	825,223,400円
特別小口	3件	40,000,000円	7件	28,735,000円
合 計	78件	518,630,000円	212件	853,958,400円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	24件	2,361,418円

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、新型インフルエンザ等感染症(2類相当)から5類感染症に位置づけられ、外出自粛などの要請が解除となり、各種観光イベントが再開されたことから、令和5年の観光入込客数は3,792,391人となった。前年対比104,220人増加し、増加率は2.8%であった。過去最大客数であった令和元年(4,102,975人)と比較すると、310,584人少なく、減少率は7.6%であった。

また、観光入込客数調査における観光地点名ごとの状況は、「温泉・健康」「行祭事・イベント」において増加した。

○観光宣伝に関する印刷物の作製

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、バス中吊り用ポスターを作製し、国際興業(株)の埼玉県内・東京都内を運行する路線バス内に掲出した。

○観光協会との連携、支援

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ補助金を交付した。奥むさし飯能観光協会では、令和4年度に実施した飯能河原の火気使用等に関する有料化実証実験の結果を踏まえ、令和5年4月から本格的な事業として運営を開始した。令和5年4月29日から11月12日の間の94日間に、利用料金を大人1人あたり1,000円で実施し、利用者数は13,790人(うち有料利用者は12,545人)、売上高は12,549,000円(ごみ収集代4,000円を含む)となった。コロナ禍において、オーバーツーリズムの状態にあった飯能河原は、利用者数が適正に管理できたことにより調和の取れた周辺住環境とDMOとして稼ぐ観光を実現できた。

また、飯能まつり協賛会、飯能市エコツーリズム推進協議会、飯能アニメツーリズム実行委員会の事務局を飯能市から移譲する準備を進め、飯能アニメツーリズム実行委員会事務局については令和6年度から事務局を移管することとした。

【エコツーリズム推進事業】

○飯能市エコツーリズム推進協議会の開催

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、「飯能市エコツーリズム推進協議会」を3回開催した。協議会では、エコツアーの企画及び実施の支援(事前協議)、エコツアーガイドの人材育成(エコツーリズムガイド養成講座、ステップアップ講習)等を行った。

○飯能市エコツーリズムの情報発信及び普及啓発

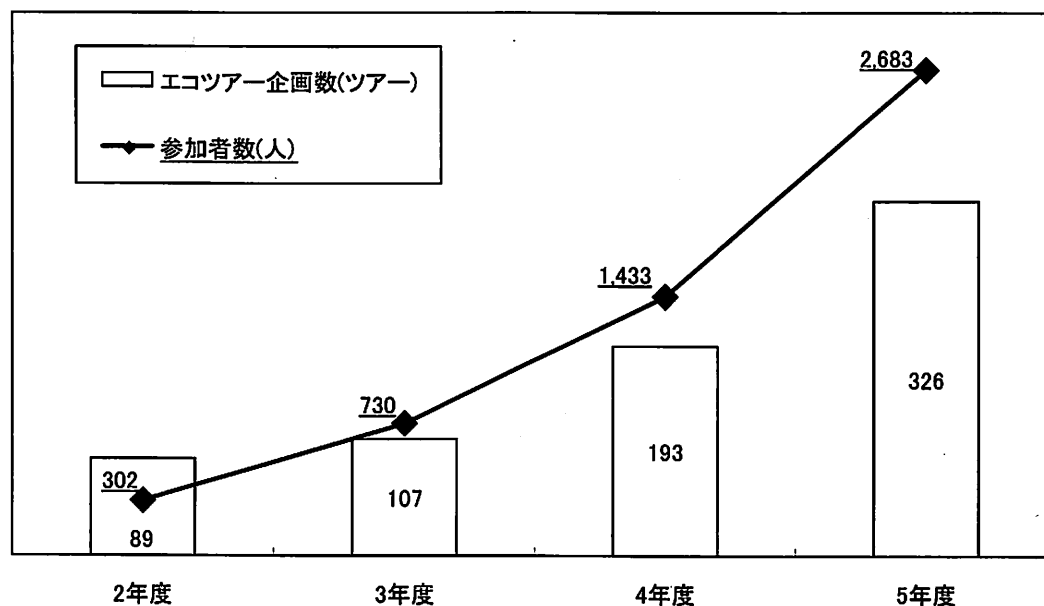
エコツアーチラシの発行(年6回/90,000部)、市広報紙への掲載、ホームページやSNS(X(旧ツイッター)、インスタグラム)等による情報発信を行った。また、国際興業(株)と連携し、埼玉県内・東京都内を運行する路線バス(約800台)へ、吊り下げチラシにより情報発信を行った。

○エコツアーの実施

・エコツアー企画数	326ツアー(26主体)
・エコツアー実施数	208ツアー(25主体)
・エコツアー中止数	118ツアー(人数不足、天候不順など)
・エコツアー参加者数	2,683人
・新規ツアー企画数	50ツアー
・登録主体数	34主体(個人:1+団体:33)

事業の主な内容及び成果

○エコツアーの企画数・参加者数の推移



○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を2回開催した。

令和5年度は、飯能市のエコツーリズムの取組に関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し、合計23人が受講した。

○エコツーリズム研修会(安全管理研修)の開催

実施者のエコツアー実施における安全管理に関する基礎知識の習得を目的として、「リスクマネジメント講習」、「普通救命救急講習」は対面形式で行い、「食品衛生研修」は対面及び動画視聴形式で行った。32主体が受講した。

○視察の受入れ

飯能市のエコツーリズムへの取組について調査・研究する大学や自治体等からの視察を、海外を含めて12団体89人受け入れた。

【観光施設管理事業】

○観光地の清掃

飯能河原周辺の清掃を公益社団法人シルバー人材センターに委託して実施した。

奥武蔵自然公園管理委員会及び自治会の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。

事業の主な内容及び成果

○観光施設の修繕及び維持管理

ムーミン基金を活用し、飯能河原流れ橋改良工事を行った。その他として、市内観光公衆トイレの維持管理を行った。多峯主山観光公衆トイレ処理槽(男女側)が故障したため交換修繕を行った。

(ムーミン基金)

・飯能河原流れ橋改良工事 752,400円(うち繰入額 752,400円)

(その他主なトイレ修繕)

・中平河原観光公衆トイレ汚水槽フロートスイッチ交換修繕 143,000円

・阿須観光公衆トイレ修繕(水漏れ等) 159,500円

・多峯主山観光公衆トイレ処理槽(男女側)交換修繕 2,849,000円

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内、市街地や観光地への観光客誘導及び物産のPRを行った。

新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に位置づけられたことから、2つの観光案内所を訪れた人数の合計は増加した。

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合 計
		人	人	人
5年	4月	1,331	2,263	3,594
	5月	1,698	2,813	4,511
	6月	890	1,670	2,560
	7月	751	1,638	2,389
	8月	970	1,487	2,457
	9月	1,488	2,001	3,489
	10月	1,298	2,669	3,967
	11月	1,342	3,070	4,412
	12月	906	1,718	2,624
6年	1月	956	1,184	2,140
	2月	819	1,379	2,198
	3月	1,027	1,836	2,863
合 計		13,476 (10,761)	23,728 (23,871)	37,204 (34,632)

※合計のうちカッコ内は昨年度人数

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。令和5年度の施設利用者数は、前年度対比20人増(0.03%増)の70,949人であった。令和4年度からは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける前と同程度まで回復している。利用者数の推移は以下のとおり。

・さわらびの湯 利用者数 (人)

5年	4月	6,023
	5月	7,214
	6月	4,310
	7月	7,166
	8月	8,553
	9月	5,626
	10月	5,785
	11月	6,654
	12月	4,327
6年	1月	5,415
	2月	3,942
	3月	5,934
合 計		70,949

・利用者数の推移 (人)

元年度	71,084
2年度	36,808
3年度	61,412
4年度	70,929

○物価高騰対策

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国庫)を活用し、物価高騰対策支援金として901,986円(うち補助金額901,000円)を支出した。

主管課	ふるさと納税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【ふるさとはんのう応援事業】

○ふるさと納税寄附実績

ふるさと納税制度により本市に寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。

<寄附金申込状況>

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和5年度	8,376	206,534,500	78.4
令和4年度	9,735	263,544,000	—

<基金別寄附金申込状況>

基 金 名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ム ー ミ ン 基 金	6,125	155,002,500
み ら い 環 境 基 金	999	22,697,000
森 林 文 化 都 市 基 金	929	18,712,000
文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金	323	10,123,000
合 計	8,376	206,534,500

<ふるさと納税ポータルサイト運営等委託>

ふるさと納税ポータルサイト10サイトに委託し、寄附募集を実施した。

No.	ポータルサイト名	会社名	契約開始
1	ふるさとチョイス	(株)トラストバンク	平成27年6月1日～
2	楽天ふるさと納税	楽天グループ(株)	令和元年9月17日～
3	さとふる	(株)さとふる	令和元年9月17日～
4	ふるなび	(株)アイモバイル	令和2年2月3日～
5	ANAのふるさと納税	ANAあきんど(株)	令和2年4月1日～
6	au PAYふるさと納税	KDDI(株)	令和2年4月1日～
7	セゾンのふるさと納税	(株)クレディセゾン	令和2年11月20日～
8	JRE MALLふるさと納税	(株)JR東日本ネットステーション	令和2年12月4日～
9	JALふるさと納税	(株)JALUX	令和3年4月1日～
10	ふるさと本舗	(株)ふるさと本舗	令和4年6月1日～

事業の主な内容及び成果

<ふるさと納税一部事務委託>

ふるさと納税サイト管理及び返礼品配送管理等業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託先：レッドホースコーポレーション(株)

<返礼品の贈呈>

- ・市内取扱い登録事業者 約100社
- ・返礼品数 約520品
- ・返礼品支払い金額 約60,000,000円

○企業版ふるさと納税寄附実績

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)制度により全国の企業に対し、寄附勧奨を行った。

<企業版ふるさと納税寄附状況>

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和5年度	3	3,300,000	25.3
令和4年度	7	13,050,000	—

<申込方法別寄附状況>

申込方法	寄附件数	寄附金額	構成比
	件	円	%
市へ直接申込	2	3,200,000	97.0
勧奨委託	1	100,000	3.0
合計	3	3,300,000	100.0

<企業版ふるさと納税寄附募集業務委託>

企業版ふるさと納税寄附募集業務を委託し、寄附受入拡大を図った。

委託期間：令和5年7月1日～令和6年3月31日

委託先：(株)ジチタイアド

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費

事業の内容及び成果

【環境衛生事業】

○ごみ収集袋の配付
はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、市民清掃デーで使用するためのごみ収集袋を希望する自治会に配付した。

・配付数 22,360枚

【犬の登録事業】

○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付
狂犬病予防注射を20会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が299頭のほか、114頭の転入があり4,176頭の登録となった。そのうち3,265頭に対して予防注射済票を交付した。また、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。

【広域飯能斎場組合負担金】

○広域飯能斎場組合維持管理費として、34,447,739円を4期に分けて負担した。

＜維持管理費負担金＞

・第1期	8,614,739円
・第2期	8,611,000円
・第3期	8,611,000円
・第4期	8,611,000円

主管課	環境緑水課	一 般 会 計						
		款		項		目		
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費	
事業の主な内容及び成果								
【環境対策事務費】								
○苦情の処理等								
公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。								
＜苦情の受理、処万件数＞								
区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	17	10	24	0	2	131	20	13
処理	17	10	24	0	2	131	20	13
区分	その他	合計						
	件	件						
受理	27	244						
処理	27	244						
【水と緑の環境づくり推進事業】								
○環境意識の啓発								
令和4年度から、ゼロカーボンシティ共同宣言を行ったダイアプラン5市共催の、環境全般をテーマとした「環境ポスターコンテスト」を実施し、環境保全に対する意識啓発を行った。								
・応募作品数 1,589作品（飯能市410作品）								
○環境学習用品給付								
環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、「こどもエコクラブ飯能」に環境学習で使用する学習用品を給付した。								
なお、市立小・中学校は、教育費から給付した。								
○水質汚濁防止対策								
水質汚濁の防止を図るため、ゴルフ場からの排水の農薬検査を1回、地下水汚染検査を1回実施した。								
＜ゴルフ場農薬検査＞								
飯能市内8か所のゴルフ場の排水検査								
検査項目数・・・殺虫剤 8、殺菌剤 22、除草剤 11、植物成長調整剤 1								

事業の主な内容及び成果

<地下水汚染検査>

飯能市内10か所の井戸検査

検査項目…トリクロロエチレン等3物質

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が3回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関へ連絡するとともに、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。大気汚染防止法に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。

また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音振動調査>

騒音測定 10か所(1路線1区間) 振動測定 3か所

○ダイオキシン類環境調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類環境調査>

大気 9か所 土壌 5か所

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的に実施した。

<空間放射線量測定調査>

定期監視測定 10地点(1回)

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線測定器の貸出しを行った。

・貸出件数 10件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・測定件数 17件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

地球温暖化対策の原因となる温室効果ガス排出量の削減及び被害の防止・軽減対策として、昨年度に策定した地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に加え、第4次飯能市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を新たに策定し、第3次飯能市環境基本計画と一体的に推進することとした。

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、活動費を交付した。

・交付額 500,000円

【住宅用省エネ設備推進事業】

○住宅用省エネ設備推進補助金

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム	52	2,634,000
定置用リチウムイオン蓄電池	59	2,950,000
計	111	5,584,000

○省エネ家電普及促進補助金

家庭における消費電力の削減と温室効果ガスの排出抑制を図るため、省エネルギー性能の高いエアコン又は電気冷蔵庫に買い換えた者に対して補助金を交付した。

補助対象家電名	件数	補助金額
	件	円
エアコン	124	2,740,000
電気冷蔵庫	212	4,250,000
計	336	6,990,000

【その他】

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理等)

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

○外来魚の駆除

市内の漁業や生態系等への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った入間漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系等への被害防止を推進した。

【景観緑地保全事業】

○景観緑地の保全

飯能市環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。緑と清流が調和する河岸緑地において整備された吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に保全管理した。

＜景観緑地指定面積＞

天覧山・多峯主山周辺・・・1,175,999㎡

吾妻峡周辺・・・22,957㎡

○景観緑地標識の建替

飯能市環境保全条例に基づき設置されている景観緑地標識の老朽化に伴う建替を実施した。

委託名	委託内容	委託料
景観緑地標識建替設置委託	老朽化した景観緑地標識の建替	円 297,000

【緑のトラスト保全事業】

○緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)の保全管理

景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に保全管理した。

また飯能河原遊歩道に越境していた枯損木(ナラ枯れ)の伐採や掛かり木の撤去などを行った。

○緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)の用地取得

＜緑のトラスト保全第4号地(飯能河原周辺河岸緑地)＞

埼玉県取得地・・・16,389㎡

飯能市取得地・・・10,466㎡

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○河川水質・底生生物調査

水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、底生生物調査を年1回(8地点)実施した。

委託名	委託内容	委託料
河川水質・底生生物調査委託	河川水質調査及び底生生物調査の実施	円 2,112,000

○生活排水対策

生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。

・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る配管費、処分費について補助を行った。

また、原市場・名栗清流保全区域において、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る上乗せ補助を行った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置に係る補助	件 18	円 7,980,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置に係る補助	4	800,000

・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する費用の一部の補助を行った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽の清掃に係る補助	件 19	円 35,900
	吸込み槽の清掃に係る補助	23	101,000

・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、飯能市合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全の向上を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理に係る補助	件 4,712	円 120,397,200

事業の主な内容及び成果

・河川流域を有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会に係る補助	件 78	円 624,000

○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、飯能第一小学校及び飯能第二小学校の児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的としてウグイの放流体験を実施した。
(参加者内訳: 飯能第一小学校98名、飯能第二小学校28名)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	人 126

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

- ・不法投棄防止嘱託員1名(埼玉県警OB)が不法投棄未然防止のため、市内全域にわたり、パトロール車両で巡回監視し、警察署との協力・連携により不法投棄量の削減につながった。
- ・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、監視カメラ等を継続して設置した。
また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(2枚)、監視重点地区看板(2枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(24枚)を設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
1	150	4,870

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では140の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、川口市、狭山市、草加市、朝霞市、坂戸市、長瀬町の8市町が覚書を締結した。

<助成金の内容>

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(令和5年度は4月から6月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者に引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。

主管課	資源循環推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

7月に審議会を開催し、廃棄物の収集・処理状況等の報告を行った。

	開催期日	主な内容
第1回	令和5年7月	・令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき計967名を委嘱、6月に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を開催した。地区行政センター等公共施設において10回開催し、411名が参加した。その後、ホームページ等に資料を掲載して広く周知を図った。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターに月ごとに巡回設置するとともに、クリーンセンター、市役所本庁舎別館、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに常設し、事業者へ回収量579.5kgを引き渡した。

また、「スペシャルオリンピックス日本」として知的障害者の雇用の創出やスポーツ大会の運営の寄附として行っている小型家電リサイクル法の啓発事業による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量66.6kgを引き渡した。

更に、認定事業者と協定を締結しているパソコンの無料宅配回収について、広報紙やホームページで周知啓発を行った。事業者による回収件数は328件、小型家電を含むパソコンの回収量は3,777.9kgとなった。

○ リユース品販売会

ごみの減量化・資源化を促進し、また3R啓発の一環として、粗大ごみとして出された家具類等を修理して安価で販売する事業。令和5年度は奇数月の6回開催し、来場者は447名・売却数は798点であった。

○ リユース・リサイクル事業

ごみの減量・再利用促進を目的に、不要品を処分したい人と買取業者を繋ぐオンラインプラットフォームを運営する民間事業者と協定を締結。ホームページへの掲載やイベント時の周知活動を行った。令和5年度の依頼件数は129件で、依頼点数は368点であった。

また、回収したごみの中から再使用が可能な物をピックアップし、適正な再使用を行う事業者への譲渡を行った。令和5年度は、約8,700点・5,770kg分のごみをリユースすることができた。

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
22団体 (総実施回数68回)	189,066kg	945,326円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
3業者 (総協力回数48回)	151,596kg	303,192円

○ 生ごみ処理器はんのうキエーロ購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成26年度から3年間のモニター事業等を経て、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエーロ購入費補助制度を施行し、生ごみ処理器はんのうキエーロの普及促進を図った。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
49件	50台	371,000円

○ 食品ロス削減啓発事業

食品ロスの削減を目的に、社会福祉協議会と連携し市役所職員を対象にしたフードドライブキャンペーンを実施した。また、生活際において来場者を対象にしたフードドライブを実施した。提供された食品は123点・19.2kgとなり、社会福祉協議会を通じて、生活に困窮する方や支援団体へ配布した。

主管課	資源循環推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりで全体量が前年度と比較して1,090t減量となった。

区 分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	16,586	556	408	119	2,403	611	1,044	218	21,945

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 233t及びプラスチック製容器包装 946tであった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区 分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t	t	t	t	t
	296	124	2,403	218	3,041

また、焼却灰1,722t及びばいじん320tをセメント原料化などとして搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の保守点検、整備及び安全衛生対策を実施し、適切な維持管理と適正な廃棄物の処理を行った。また、節電対策及び雨水利用による光熱水費の低減を図るとともに、蒸気発電設備による売電収入の確保に努め経費削減を図った。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

主管課	資源循環推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	3	し尿処理費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果					

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして約60kℓの処理を行った。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乗せ値)に対して、平均値(年間)は0.7mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,309.5	19,712.0	22,021.5

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

- ・飯能市ふれあい農園施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 (株)平栗園

指定管理料 2,309,000円

指 定 期 間 令和3年度から令和7年度まで

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

- ・飯能市農林産物加工直売所施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 (株)Wonder Wanderers

指 定 期 間 令和2年度から令和6年度まで

区分	事業内容	事業費
施設修繕	農林産物加工直売所調理室ほか空調機取替え修繕	2,420,000
	農林産物加工直売所照明交換修繕	238,700
	農林産物加工直売所構造木部分修繕	165,000
	農林産物加工直売所給湯器交換修繕	138,380

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事業の内容及び成果							
【農業振興事務費】							
○県農業農村振興対策協議会負担金							
・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。							
						負担金額	15,000円
○農地保全多面的機能発揮促進補助金							
・南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。							
						補助金額	154,560円
○エコ農業直接支援事業費補助金							
・農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、環境保全型農業に取り組む農業者団体等に対する補助金を交付した。							
						補助金額	289,200円
【農業生産振興事業】							
○県農業共済組合負担金							
・埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。							
						負担金額	570,000円
○農業生産組織連絡協議会補助金							
・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。							
						補助金額	600,000円
○地域農業再生協議会補助金							
・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。							
						補助金額	314,000円
○施設園芸パイオニア技術推進事業費補助金							
・スマート技術の導入を支援するため、施設園芸事業者に補助金を交付した。							
						補助金額	1,811,000円
○農業事業者等支援金							
・電力、ガスなどエネルギー価格高騰のほか、農業用資材を主とする物価高騰の影響を受けている農業事業者に補助金を交付した。							
						補助金額	14,650,000円

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○新規就農者支援

・農業次世代人材投資資金(経営開始資金)を3人に交付した。 交付金額4,500,000円

【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名 称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	m ²	m ²
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	118	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

○認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金 5人

農業経営基盤強化資金 1人

主管課	鳥獣被害対策室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

・アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
8月28日	富士見地区行政センター	一般	17人
10月17日	精明地区行政センター	一般	9
12月20日	南高麗地区行政センター	一般	8
2月19日	美杉台地区行政センター	一般	6

○鳥獣被害対策講座・電気柵設置講習会

・野生動物の生態と習性を学び、防護柵の設置等、具体的な対策の普及を図るため、講習会や出前講座等を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数	内容
6月25日	小岩井自治会館	一般	15人	出前講座
2月12日	南高麗地区内	一般	8	電気柵設置講習会
2月18日	美杉台地区行政センター	一般	26	鳥獣被害対策講座
3月16日	南高麗地区内	一般	6	電気柵設置講習会

○有害鳥獣捕獲実績

獣種	飯能猟友会(業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)	計
	頭	頭	頭
イノシシ	19	81	100
ニホンジカ	56	258	314
ニホンザル	2	22	24
ハクビシン	3	22	25
タヌキ	1	8	9
アナグマ	2	19	21
アライグマ	4	327	331
計	87	737	824

事業の主な内容及び成果

○野生動物被害防止施設設置費補助金

- ・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。(設置費の1/2を補助、上限30,000円)

件数	設置総面積	補助金額計
件	a	円
32	142.19	827,000

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費
事業の主な内容及び成果							
【農業用ため池等管理事業】							
○除草委託料							
・南小畦川等除草業務委託を実施した。						委託料	415,800円
○設計委託料							
・宮沢ため池の護岸復旧工事実施設計委託を実施した。						委託料	492,800円
○調査委託料							
・宮沢ため池点検調査業務委託を実施した。						委託料	990,000円
○その他委託料							
・宮沢ため及び南小畔川の支障木伐採業務委託を実施した。						委託料	952,710円
○県土地改良事業団体連合会負担金							
・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。						負担金額	24,000円
○川越土地改良推進協議会負担金							
・川越土地改良推進協議会に負担金を支出した。						負担金額	12,700円
○平松線水路改修工事負担金							
・入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。						負担金額	3,350,000円
実施主体：入間第二用水土地改良区							
地区名：小久保地内							
事業量：109.6m							
○六反田揚水機場ポンプ設備等更新工事負担金							
・入間第二用水土地改良区が実施する六反田揚水機場ポンプ設備等の更新工事へ負担金を支出した。						負担金額	752,350円

主管課	森林づくり推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【市有林経営管理事業】

○市有林の経営管理

市有林の適切な管理により、森林の多様な公益的機能(水源涵養、災害防止、地球温暖化防止等)の維持・増進を図った。また、木材の伐採搬出を行い西川材流通量の増加を図った。

- ・鍋格子市有林(大字上名栗)
(下草刈 1.13ha 委託料 374,000円)
- ・滝ノ入市有林(大字下名栗)
(作業道開設 205m 間伐 1.03ha 搬出運搬 41m³ 委託料 2,475,000円)
(搬出運搬 45.7m³ 機械借上料 419,650円)
- ・多峯主山市有林(大字飯能)、永田台市有林(永田台)
(ナラ枯れ枯損木・不良木処理 71本 委託料 2,414,500円)

主管課	森林づくり推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林づくり推進事務費】

○森林情報の集約化

飯能市に提出された伐採届出情報や市道位置図等を、森林クラウド(森林GIS)システムに搭載したほか、航空写真データや林地台帳所有者データを更新し、森林情報を効率的に活用するためのシステム改修を委託した。(委託料 2,585,000円)

【林業センター施設管理運営事業】

西川林業の拠点施設として、各種情報発信を行い林業の振興を図った。

○指定管理による施設の管理・運営を行った。

- ・指定管理者 西川広域森林組合 ・指定管理料 5,180,000円
- ・年間利用者数 3,212人(前年度比419人増) ・木育事業 計17回

○施設の修繕を行った。(宅内漏水修繕 93,500円)

○行政財産使用料は、西川広域森林組合、入間漁業協同組合の事務室及び太陽光発電設備の使用料等である。太陽光発電設備(基本協定(平成26年5月20日): 令和15年度まで(20年間))

主管課	森林づくり推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【水と緑の森林づくり推進事業】							
森林整備の推進に係る事業を実施し、森林の多様な公益的機能（水源涵養、災害防止、地球温暖化防止等）の維持・増進を図った。							
○森林境界明確化事業							
森林の境界を明確化し、森林整備を推進していくため、その基礎資料となる「森林評価データ※」を作成した。（対象範囲：市内全域 委託料5,555,000円）							
※ 森林の資源量や作業条件等を字単位、地番単位で図面に落としたもの。							
○特定間伐等促進補助金							
飯能市特定間伐等促進計画に基づき、林業事業体が行う森林整備に対して補助金を交付した。 （申請件数 4件 間伐面積 42.31ha 搬出材積 2,493.5m ³ 作業道 5,818m 森林調査 56.3ha 補助額 37,322,000円 ）							
○森林整備事業費補助金							
・ 森林所有者が実施する間伐に対し、間伐奨励事業補助金を交付した。 （申請件数4件 実施面積1.22ha 補助額157,000円）							
・ 日照を阻害している又は倒木の危険性がある立木を除去し、生活環境の改善を図るため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。 （申請件数50件 実施本数692本 補助額11,900,000円）							
○西川広域森林組合補助金							
西川広域森林組合の経営改善のための調査委託及び、経営・木材流通アドバイザーの雇用に係る経費に対し補助金を交付した。（補助額1,600,229円）							
○森林・林業基盤整備補助金							
市内の林業従事者等に対し、森林・林業に係る資格取得や研修会の開催等に要する費用に対し、補助金を交付した。（補助額 658,227円）							
【水と緑の森林づくり推進事業（繰越明許費分）】							
令和4年度に委託した間伐事業の一部について、令和5年2月の降雪により現場作業に支障が生じたこと等により、年度内に事業が完了しなかったため、令和5年度に繰り越して実施した。 （間伐面積 99.99ha 委託料 31,166,531円）							

事業の主な内容及び成果

【森林文化都市創造事業】

森林資源の多面的な活用を促進するため、市民が森の恵みを享受し、親しむ機会を創出するとともに、西川材の利用拡大を図った。

○はしらベンチの設置

間伐材の循環利用を促進するため、木材の乾燥期間をベンチとして利用するはしらベンチを市内・市外の公共施設や商店街、商業施設等に設置した。(設置数 100基 賃借料 2,904,000円)

○西川材フェアの開催支援

西川材のPR、生産振興等を図るため、西川材フェア実行委員会に対し、イベント開催に係る経費について補助金を交付した。

(交付先 西川材フェア実行委員会 補助額 650,000円)

○森林サービス産業補助金

企業・団体による、森林資源を活用した産業の活性化や地域の活性化に資する活動に対し、補助金を交付した。

・NPO法人埼玉ハンノウ大学

はんのう森林プラットフォームホームページの開設、はんのう森林みらい塾の開講

(補助額 7,000,000円)

・鳥居観光株式会社

西川材によるバレルサウナ製作、利用、広報(補助額 1,500,000円)

・西川バウム合同会社

西川材を活用した木工品の製作体験、下草刈り体験、升づくり体験等(補助額 1,500,000円)

○森林認証取得等事業補助金

飯能市森林認証協議会に対し、一般社団法人緑の循環認証会議(SGEC)の森林管理(FM)認証、生産物(COC)認証の更新及び森林認証の普及啓発に係る経費について補助金を交付した。

(交付先 飯能市森林認証協議会 補助額 1,000,000円)

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進のため、西川材を利用して住宅建設等を行った方に対し補助金を交付した。

(新築7件、リフォーム等7件、計14件 補助額 2,039,000円)

○森林文化都市基金緑化支援事業補助金

市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。

(6団体 補助額280,976円)

事業の主な内容及び成果

【林道維持管理事業】

森林整備や山間地域における市民生活に寄与する林道の機能を効果的に発揮するため、適切な維持修繕を行った。

○林道管理委託

林道付近の景観及び安全な通行を確保するため、草刈り、土砂掃等を行った。
(路線数24本 総延長36.4km 委託料 5,830,000円)

○林道舗装及び復旧工事(単価契約)

林道の舗装修繕、路肩復旧、倒木撤去、土砂撤去等の工事を実施した。
(実施額 1,405,800円)

○林道広河原逆川線落石防護網設置工事

落石が発生した法面に落石防止網を設置した。
(契約額 3,168,000円)

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費
事業の主な内容及び成果							
【ふくしの森プラン推進事業】							
○飯能市地域福祉審議会の開催(4回)							
第3次はんのうふくしの森プランにおける令和4年度実施事業の進捗状況及び令和5年度事業の実施計画について審議を行った。							
また、第4次はんのうふくしの森プランの策定に関する諮問を行い、答申を受けた。							
○飯能市地域福祉計画庁内連絡会議の開催(4回)							
第3次はんのうふくしの森プランの推進及び第4次はんのうふくしの森プランの策定に関する庁内の連携及び総合調整を行った。							
○はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催(6回)							
市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等について情報共有・意見交換を行った。							
また、第3次はんのうふくしの森プランの重点取組の1つである「ふくしの森サポーター制度」の継続的な活動のために、「はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)」の修了者等に向けた「学びの場」として、「移動交通」をテーマとした講演会を開催した。							
○はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)の開催(1回)							
市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、「ふくしの森サポーター制度」における「ふくしの森リーダー」を養成する講座(全2日間)を行った。							
今回の講座申込者は13名であり、うち全過程修了者は11名で、ふくしの森リーダー登録者は8名であった。							
○地域福祉推進組織の活動支援							
各地区の地域福祉推進組織のうち、以下の組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。							
・なぐり広場(名栗地区)							

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員（令和5年4月1日現任数161人、令和6年3月31日現任数162人）に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながらDVD研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図った。また、相談支援等日常の活動でも感染拡大防止に努めながら、訪問活動等を通じて、地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を文書審査により1回開催した。

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	39
介 護 保 険	101
健 康 ・ 保 健 医 療	608
子 育 て ・ 母 子 保 健	36
子 ども の 地 域 生 活	257
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	201
生 活 費	74
年 金 ・ 保 険	5
仕 事	17
家 族 関 係	71
住 居	42
生 活 環 境	230
日 常 的 な 支 援	676
そ の 他	491
合 計	2,848

<その他の活動件数等>

内 容		件数
		件
調 査 ・ 実 態 把 握		2,040
行事・事業・会議への参加協力		3,270
地域福祉活動・自主活動		9,396
民児協運営・研修		6,691
証 明 事 務		157
要保護児童の発見の通告・仲介		8
訪 問 回 数	訪問・連絡活動	15,013
	そ の 他	7,941
連絡調整回数	委 員 相 互	13,388
	その他関係機関	7,736
合 計		65,640

<活動日数>

活 動 延 べ 日 数	23,551 日

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,615
障 害 者 に 関 す る こ と	140
子 ども に 関 す る こ と	525
そ の 他	568
合 計	2,848

事業の主な内容及び成果

【社会福祉助成事業】

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

また、エネルギー及び食料品等の価格高騰の影響がある中で地域の居場所づくり事業を継続している団体に対し、「飯能市地域の居場所づくり事業継続支援金」を交付した(地域福祉推進組織7団体及びふれあいいきいきサロン登録9団体)。

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、事業を拡大し、施設の活気を取り戻すことを心掛け、事業展開を行った。

○利用状況

施 設 名	団 体		個 人	合 計
	件 数	人 員		
身体障害者福祉センター	403	3,102	26	3,128
老 人 福 祉 セ ン タ ー	1,360	15,236	1,147	16,383
児 童 セ ン タ ー	649	5,433	15,654	21,087
そ の 他	1,195	15,937		15,937
合 計	3,607	39,708	16,827	56,535

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談支援の充実	1		1
② 機能回復のための各種訓練等	6	919	2,002
③ 障害者スポーツ及び創作的活動等の普及	6	52	707
④ ボランティアの養成及び活動支援	4	89	981
⑤ 交流事業の推進	1	1	178
⑥ 啓発の充実	1	1	60
⑦ 障害に配慮したきめ細やかな対応	2		96
合計	21	1,062	4,025

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	相談支援対応	センター開所日	1
②	理学療法士指導	12	102
②	療育音楽教室	22	78
②	機能回復訓練	152	412
②	ヘビーハンズ教室	23	95
②	生活行動訓練	0	0
②	送迎サービス	710	1,315
③	福祉スポーツ大会	1	178
③	パラスポーツ体験会	1	60
③	パラスポーツ教室（ボッチャ）	11	266
③	障害児者造形教室	11	81
③	書道教室	22	102
③	レクリエーション教室（グラウンドゴルフ）	6	20
④	手話奉仕員養成講座入門課程	36	377
④	手話奉仕員養成講座基礎課程	42	522
④	手話体験	6	65
④	点訳ボランティアはじめての一步講座	5	17
⑤	福祉スポーツ大会	1	178
⑥	パラスポーツ体験会	1	60
⑦	遠隔手話タブレット端末の設置		3
⑦	車いす無料貸与		93
合計		1,062	4,025

③及び⑤の福祉スポーツ大会、③及び⑥のパラスポーツ体験会は同一事業

事業の主な内容及び成果

＜老人福祉センター＞

【主管課：介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	2	3	65
② 教 養 の 向 上	8	36	461
③ 生きがいづくり活動の推進	1	1	0
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	110
⑤ 共 催 事 業	2	2	36
合 計	14	43	672

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	腰 痛 ・ ひ ざ 痛 の 予 防 講 座	1	20
①	笑 い ヨ ガ 教 室	2	45
②	シニアかんたんヒップホップダンス教室	4	58
②	ス マ ー ト フ ォ ン 活 用 講 座	2	19
②	ノ ル デ ィ ッ ク ウ ォ ー ク 体 験 講 座	1	14
②	い け ば な 教 室	3	34
②	ウ ク レ レ 教 室	4	94
②	終 活 講 座	2	50
②	ス マ ホ わ い が や サ ロ ン	16	130
②	囲 碁 教 室	4	62
③	創 作 品 展	1	0
④	総 合 福 祉 セ ン タ ー 発 表 会 2023	1	110
⑤	交 流 セ 夕 飾 り (3 セ ン タ ー 共 通)	1	30
⑤	交 流 モ ル ッ ク 体 験 (3 セ ン タ ー 共 通)	1	6
合 計		43	672

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 遊びの提供	9	383	3,005
② 健康の増進	5	36	390
③ 豊かな情操の育み	8	13	211
④ 子育て家庭の支援	6	56	690
⑤ 地域との連携、市民との協働	7	44	553
⑥ 児童の居場所提供	4	94	337
⑦ 共催事業	3	3	73
合 計	42	629	5,259

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	工 作 ひ ろ ば	268	1,656
①	小 学 生 タ イ ム	11	150
①	児 童 セ ン タ ー オ × ク イ ズ	20	110
①	な ゑ な ゑ	19	173
①	ハ ロ ウ ィ ン ウ ィ ー ク	20	296
①	脳 ト レ ゲ ー ム	14	195
①	新 春 お 正 月 遊 び	2	57
①	れ ん そ う ゲ ー ム	16	102
①	イースターエッグをさがそう	13	266
②	げ ん き っ ず	10	82
②	キ ッ ズ た い そ う	8	124
②	トコトコキッズたいそう	4	39
②	かんたん！スポーツテスト！	13	138
②	子 ど も ハ イ キ ン グ	1	7
③	お は な し タ イ ム	4	35
③	子 ど も 習 字 教 室	1	11
③	夏 休 み 将 棋 教 室	1	46
③	絵 画 教 室	1	19
③	陶 芸 教 室	2	32
③	サ イ エ ン ス ク ラ ブ	2	34
③	夏 休 み 親 子 木 工 教 室	1	24
③	子 ど も 書 初 め 教 室	1	10

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	おすわりフォト	29	404
④	おそとであそぼ！	2	10
④	3さいひろば	9	73
④	2さいひろば	6	74
④	1さいひろば	4	42
④	0さいひろば	6	87
⑤	おもちゃの病院	6	117
⑤	子ども将棋クラブ	21	318
⑤	ミニサイエンスクラブ	4	50
⑤	遊びのひろば「かざぐるま」	1	17
⑤	遊びのたんけん隊	2	34
⑤	みんなの自習室	4	11
⑤	児童センターボランティア体験	6	6
⑥	ハッピーバースデー	69	213
⑥	イベントスタッフ	23	59
⑥	イベスタゲーム大会	1	37
⑥	わくわくクリスマスパーティー	1	28
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	1	30
⑦	交流モルック体験(3センター共通)	1	6
⑦	出前児童館(児童館共催)	1	37
合	計	629	5,259

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も、利用者の安全・安心を念頭に適切な施設管理を心がけ、地域福祉の活動拠点として利用促進を図ってきた。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日及び休日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	204	6	4,230	495	4,434	501
1日平均	人	人	人	人	人	人
	0.7	0.0	14.5	1.7	15.2	1.7

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
0	0
1日平均	人
	0.0

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
143	448
1回平均	人
	3.1

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。
新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も、利用者の安全・安心を念頭に適切な施設管理を心がけ、地域福祉の活動拠点として利用促進を図ってきた。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日及び休日・年末年始

利用料：無料

事業の主な内容及び成果

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日 292	人 888	人 24	人 7,248	人 166	人 8,136	人 190
1日平均	人 3.0	人 0.1	人 24.8	人 0.6	人 27.9	人 0.7

浴場

開放日数	入浴者数
日 0	人 0
1日平均	人 0.0

送迎車

運行回数	利用者数
回 226	人 641
1回平均	人 2.8

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計				
		款		項		目
		03	民生費	01	社会福祉費	07 住民税非課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金費

事業の主な内容及び成果

【住民税非課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金支給事業】

足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の低所得世帯支援枠を活用し、令和5年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円の現金を支給した。

支給予定通知書・申請書発送数 7,152件
支給件数 6,794件
支給金額 203,820,000円

【住民税非課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金(追加分)支給事業】

足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の低所得世帯支援枠を活用し、令和5年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり7万円の現金を追加支給した。

支給予定通知書・申請書発送数 6,942件
支給件数 6,684件(令和6年3月31日までの実績)
支給金額 467,880,000円

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計				
		款		項		目
		03	民生費	01	社会福祉費	08 住民税均等割のみ課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金費

事業の主な内容及び成果

【住民税均等割のみ課税世帯に対する価格高騰重点支援給付金支給事業】

足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の推奨事業メニュー枠を活用し、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり1万5千円の現金を支給した。

支給予定通知書・申請書発送数 1,717件
支給件数 1,620件
支給金額 24,300,000円

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計				
		款		項		目
		03	民生費	01	社会福祉費	09 住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金費

事業の主な内容及び成果

【住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事業】

足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一帯支援枠を活用し、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、支給予定通知書・申請書を発送した。

支給予定通知書・申請書発送数 1,573件

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計				
		款		項		目
		03	民生費	01	社会福祉費	10 低所得者の子育て世帯に対する加算給付金費

事業の主な内容及び成果

【低所得者の子育て世帯に対する加算給付金支給事業】

足下のエネルギー・食料品価格等の物価高の影響を受けた生活者に対し、地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の給付金・定額減税一帯支援枠を活用し、令和5年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対して、支給予定通知書・申請書を発送した。

支給予定通知書・申請書発送数 531件（900人）

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費
事業の内容及び成果							
【生活保護管理事業】 生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。 ○ 生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。 ○ 被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が9人で、そのうち2人が保護廃止となった。 ○ 生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ315件の相談を受け、そのうち123件が保護申請に至った。 ○ 診療報酬明細書等点検充実事業を実施し、レセプト等17,632枚を点検した。 【生活困窮者自立支援事業】 生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。 ＜自立相談支援事業(必須事業)＞ 生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻れるよう、専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。 ・新規相談件数 82件(うちプラン作成件数 1件) ・新規就労支援対象者数 1件 就労者数 1件(前年度からの支援対象者を含む。) ＜住居確保給付金支給事業(必須事業)＞ 住居確保給付金制度とは、離職や休業により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が安定した就職活動を行えるよう、期限付きで家賃相当額を支給する制度である。 令和5年度の相談件数は9件、新規申請は0件だった。 なお、相談によって生活が改善された後も、相談者に寄り添い長期的な支援を継続している。							

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を週2回、延べ101回開催し、高校進学に向けた支援等を行った。

その結果、中学3年生11人全員が志望する高校に合格した。

生徒が家庭での出来事や学校での悩みを補助員に相談する様子も見られるなど、単なる学習支援の場にとどまらず、子どもたちの居場所としても定着しつつある。

	実人数	延べ人数
	人	人
参加者数	26	1,206
学習補助員	13	725
学生ボランティア	4	90

<家計相談支援事業(任意事業)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 20人

延べ相談回数 41回

実施日数 24日

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

生活保護法の適正な運用・実施に努め、最低限度の生活の保障と自立助長を推進した。

<保護の開始・廃止等>

保 護 申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況	被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員
件	件	世帯	世帯	世帯	人	世帯	人
123	18	105	103	8,092	10,432	670	853

※被保護者(延べ)には、停止中(42世帯61人)を含む。

<扶助別保護費支給状況>(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円	世帯	人	円
6,500	8,400	401,416,591	207	357	3,178,655	6,173	7,736	215,417,471

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	人	人	円	世帯	人	円
6,163	7,149	871	6,278	872,315,583	2,058	2,194	52,233,594

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
人	円	人	円	人	円	人	円
0	317,000	156	1,291,337	19	4,799,410	66	8,354,139

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
世帯	円	人	円
14	609,202	2	400,000

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和6年4月1日)による。

主管課	地域・生活福祉課	一 般 会 計															
		款		項		目											
		3	民生費	4	災害救助費	1	災害救助費										
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果																	
【災害救助事業】 災害を受けた方の保護と福祉の増進を図るため、災害見舞金を支給した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">災害見舞金</td> <td>災害見舞金 住居の全焼 2件</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>〃 住居の全焼・重傷 1件</td> <td>130,000</td> </tr> <tr> <td>〃 住居の部分焼 1件</td> <td>20,000</td> </tr> </tbody> </table>								事業名	内容	事業費	災害見舞金	災害見舞金 住居の全焼 2件	200,000	〃 住居の全焼・重傷 1件	130,000	〃 住居の部分焼 1件	20,000
事業名	内容	事業費															
災害見舞金	災害見舞金 住居の全焼 2件	200,000															
	〃 住居の全焼・重傷 1件	130,000															
	〃 住居の部分焼 1件	20,000															

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費
事業の主な内容及び成果							
【障害者自立支援事業】							
○介護給付費等の支給に関する審査会（12回開催）							
＜障害支援区分認定者数＞							
障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	3	35	45	29	21	41	174
○地域生活支援							
＜意思疎通支援事業＞							
聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。							
要約筆記奉仕員の利用はなかった。							
区分	利用者数	派遣回数					
	人	回					
手話通訳者	12	109					
要約筆記奉仕員	0	0					
聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末を使用した聴覚障害者支援事業（遠隔手話等）を実施した。							
区 分	利用件数						
	件						
遠隔手話	25						
筆 談	0						
音声認識	0						
代理電話	373						
合 計	398						

事業の主な内容及び成果

○身体障害者(児)補装具交付・修理

<補装具費支給事業>

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付	修理	区 分	交付	修理
	件	件		件	件
義肢	0	2	補聴器	36	13
装具	21	6	車椅子	4	15
座位保持装置	2	10	電動車椅子	0	8
視覚障害者安全つえ	2	1	座位保持椅子	0	0
義眼	0	0	歩行器	1	0
眼鏡	4	0	合 計	70	55

<移動支援事業>

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
23	85	809	1,672

<地域活動支援事業>

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	実施回数	参加延べ人数
事業所	人	回	人
1	15	919	2,002

<訪問入浴サービス事業>

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	5	227

事業の主な内容及び成果

＜日中一時支援事業＞

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所 21	人 98	回 6,649	時間 27,451

＜社会参加促進事業＞

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業（自動車運転免許取得費補助事業）を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

身体障害者用自動車改造費補助事業の利用はなかった。

区 分	件数
	件
自動車運転免許取得費補助事業	2
身体障害者用自動車改造費補助事業	0

＜レスパイトケア事業＞

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア（精神的・身体的負担の軽減）を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所 2	人 3	人 4	日 44	日 177

＜軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業＞

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、2人に補聴器購入費を助成した。

＜日常生活用具給付事業＞

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
	件		件
介護・訓練支援用具	0	情報・意思疎通支援用具	4
自立生活支援用具	7	排せつ管理支援用具(単位:人)	179
在宅療養等支援用具	3	住宅改修費	0
		合 計	193

事業の主な内容及び成果

<重度心身障害者紙おむつ支給事業>

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者①若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを676件支給した。

<心身障害者自動車燃料助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	424	8,805
家族用	388	3,979

<重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業>

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
401	7,243

○介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」又は自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	936
重度訪問介護	18
行動援護	22
同行援護	122
重度障害者等包括支援	0
合 計	1,098

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	36
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	6
自立訓練(生活訓練)	186
就労移行支援	443
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	145
就労継続支援B型	2,143
就労定着支援	233
合 計	3,192

事業の主な内容及び成果

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
短期入所	人 296
生活介護	1,546
療養介護	119
合 計	1,961

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
共同生活援助(グループホーム)	人 1,088
合 計	1,088

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
施設入所支援	人 799
合 計	799

<相談支援給付>

サービス名称	利用者数
地域移行支援	人 0
地域定着支援	0
計画相談支援	1,774
合 計	1,774

※上記利用者数は、令和5年4月から令和6年3月までの請求受付実績による。

○障害支援施設等支援金の交付

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている障害支援施設等に対し、事業の継続を支援するため、障害支援施設等支援金を交付した。

事業種別	事業所数	支援金の合計額
	事業所	円
入所サービス	1	500,000
通所サービス	25	1,500,000
訪問サービス	10	300,000
計画相談サービス	11	550,000
合 計	47	2,850,000

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○障害者手帳所持者

<身体障害者手帳所持者数>

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合 計
	人	人	人	人	人	人
1級	39	5	0	524	60	628
2級	66	53	0	3	233	355
3級	11	18	21	81	255	386
4級	3	27	9	231	271	541
5級	23	0	0	0	119	142
6級	2	63	0	0	99	164
合 計	144	166	30	839	1,037	2,216

<知的障害者手帳所持者数>

※療育手帳

等 級	所持者数
	人
① 最 重 度	99
A 重 度	111
B 中 度	145
C 軽 度	195
合 計	550

<精神障害者手帳所持者数>

※精神障害者保健福祉手帳

等 級	所持者数
	人
1	69
2	515
3	254
合 計	838

○障害者(児)民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者(児)の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者(児)及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者(児)の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ 利用者数	利用時間
事業所	人	時間
13	36	1,408

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

<重度心身障害者手当>

受給件数	手当支給金額
件	円
9,890	49,450,000

<特別障害者手当等>

区 分	受給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	561	15,635,580
障害児福祉手当	239	3,622,780
福祉手当(経過措置分)	0	0
合 計	800	19,258,360

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」及び「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
516	5,160,000

事業の主な内容及び成果

【障害者相談支援事業】

○障害者相談支援事業

<相談支援>

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者(児)とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、4か所の「すこやか福祉相談センター」を地域包括支援センターに併設し、世帯全体の包括的な体制とし支援を実施した。

市では、課内体制とし国家資格(精神保健福祉士、保健師)を有する専門職を配置し相談支援体制の強化を図っている。

<相談支援事業委託先>

すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稲荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

<個別相談支援>

区分	実人数	延人数	身体	重心 ※	知的	精神	発達	高次脳	その他
	人		人	人	人	人	人	人	人
障害者	1,555	障害者	334	15	289	684	93	14	202
障害児	477	障害児	29	3	120	12	289	0	36
合計	2,032	合計	363	18	409	696	382	14	238

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

<個別支援方法>(延べ件数)

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	オンライ ン	個別支 援会議	関係機 関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,981	1,788	665	3,804	1,149	10	546	6,616	189	16,748

事業の主な内容及び成果

＜計画相談支援＞

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、相談支援専門員がより適切なサービス利用につながるようセルフプラン作成について個別に相談支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	12事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	502	182
セルフプラン等	102	118

＜障害者支援協議会＞

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体により構成し専門部会を置き協議を進めた。全体会は対面とリモートを合わせて開催、各部会はリモートによる開催となった。

相談支援部会	総合的・専門的な相談支援体制構築に向けた協議及び地域の相談支援体制の強化に向けた取組について協議した。
障害児支援部会	総合的な障害児支援体制の構築に向けた協議及び医療的ケア児の支援について協議した。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図るため、地域移行・定着、ピアサポート、多機関多職種連携支援など、精神障害のある方への生活支援について協議した。
就労支援部会	就労支援センターを中心とし、障害団体、市内障害福祉サービス提供事業所、県立特別支援学校の連携による障害者就労支援体制の強化について協議した。

○障害者就労支援事業

＜障害者就労支援センター＞（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、支援機関間の連携により就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	難病	合計
	人	人	人	人	人	人	人
登録者数	64	159	200	24	1	1	449
就労者数	32	99	81	10	1	0	223

事業の主な内容及び成果

<障害者就労支援喫茶・実習支援> (委託先:特定非営利活動法人あおーら)

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援（職場体験・実習）を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
実人数	9人
延べ人数	387

<官公需発注促進>

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

令和5年度	調達目標	8,500,000 円
	調達実績	8,461,487 円

・内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間(時期)	契約金額(税込・円)	発注数量等	契約方法
ふるさと納税返礼品(小物雑貨)	通年(4月～3月)	45,250	5 個	その他
ふるさと納税返礼品(食料品)	通年(4月～3月)	215,610	71 個	その他
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,929,540	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	858,121	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	719,523	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	267,355	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	127,270	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	76,793	-	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	91,145	-	随意契約
記念品(額縁)	7月～9月	1,023,000	31 個	その他
記念品(香り袋)	10月	9,600	80 個	随意契約
記念品(香り袋)	随時	9,000	100 個	その他
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	77,280	966 個	その他
親子教室材料費	7月	12,000	12 個	随意契約

事業の主な内容及び成果

○障害者虐待防止対策事業

<障害者虐待防止センターの設置>

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害福祉課に設置している「飯能市障害者虐待防止センター」にて、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認を実施し、障害者虐待の防止及び養護者の支援を進めた。

<障害者虐待対応件数>

区分	件数
虐待対応	件 24

<カウンセリング事業>

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施しているが、令和5年度は当該事業の対象者がなかったもの。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	人 —	回 —

○障害者権利擁護事業

<成年後見制度利用支援事業>

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
人 1	円 244,000

○普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	令和5年12月2日(土)～12月6日(水)
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展団体数等	15団体
延べ来場者数	467人

事業の主な内容及び成果

【精神保健福祉事業】

○地域活動支援センター事業（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を継続した。精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方等の生活支援及び社会参加のための支援を継続した。また、新たに飯能市多機関多職種連携による訪問型生活支援試行事業を実施した。

精神障害者ピアサポートグループ、NPO法人、障害者支援協議会精神保健福祉部会と共催し、精神保健福祉フォーラムを実施した。併せて家族支援事業として、「発達障害」をテーマとした学習会を実施した。

施設名称	地域活動支援センター 希望
開所日数	週5日（火・水・木・金・土）
開所時間	地域活動部門 9時～17時
	相談・生活支援部門 12時～20時
登録者数	65 人
延べ利用者数	3,857 人

啓発事業	精神保健福祉フォーラム			
	テーマ	おとなの発達障害～生き方いろいろ～		
	対象	障害福祉に関心のある市民、障害福祉関係職員		
	日時	令和6年3月23日	場所	飯能市市民活動センター多目的ホール
	参加者	70人		

家族支援事業	テーマ	発達障害があっても大丈夫！仕事も暮らしも		
	場所	飯能市市民活動センター多目的ホール		
	対象	発達障害のある方（疑いも含む）の家族向け		
	日程		参加者	内容
	1	令和6年2月24日	41 人	知っておきたい発達障害のこと ご家族の体験談「親離れ・子離れ」
	2	令和6年3月2日	48 人	ご本人の体験談（お二人） 就労に向けたサポートについて

【障害者支援施設管理事業】

障害者支援施設の修繕等、必要な施設管理業務を行った。

阿須フレンドワーク 給水管の老朽化に伴う交換修繕

おぶすま飯能事業所・飯能ケアホーム 空調機の交換修繕

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業】

○障害児通所等給付費の状況

児童福祉法に基づき、障害児相談支援、未就学児に係る児童発達支援、就学児に係る放課後等デイサービス等を提供した各サービス事業者に対し、障害児通所等給付を支給した。

＜障害児通所等給付＞

サービス名称	利用者数
	人
障害児相談支援	641
児童発達支援	868
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	1,718
保育所等訪問支援	102
居宅訪問型児童発達支援	10
合 計	3,339

※上記利用者数は、令和5年4月から令和6年3月までの請求受付実績による。

○障害支援施設等支援金の交付

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている障害支援施設等に対し、事業の継続を支援するため、障害支援施設等支援金を交付した。

事業種別	事業所数	支援金の合計額
	事業所	円
児童通所サービス	16	480,000

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	障害児通園事業費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【つぼみ園事業】							
つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。							
○利用状況 ※通園児数は、令和6年3月31日現在の利用契約者数							
開園日数		通園児数		延べ 通園児数		育児相談	
日		人		人		件	
223		19		1,511		47	
保育所巡回相談			理学療法士 指導		言語聴覚士 指導		
相談保育所数	回数	相談児童数					
か所	回	人		回		回	
8	14	63		30		30	
【つぼみ園施設管理事業】							
施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)、建物警備委託料等を支出した。							
また、つぼみ園室内照明取付交換修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。							

主管課	介護福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【在宅福祉事業】							
○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業							
65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに17台を設置し、21台を廃止した。令和6年3月31日現在の設置状況は、69台である。							
○介護保険利用料助成金支給事業							
介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、住民税が非課税である高齢者の1,327人に対し、利用者負担額の一部を助成した。							
○単身老人等配食サービス事業							
65歳以上の単身高齢者等延べ201人に、延べ3,427食の配食を行った。							
【敬老事業】							
○敬老祝品							
100歳到達者31人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。							
【生きがいつくり事業】							
○老人クラブ等助成事業							
市内20の老人クラブ及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。							
【成年後見推進事業】							
成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを目指し、「飯能市成年後見制度利用促進基本計画（令和4年度から令和8年度）」に基づき、成年後見制度の利用促進を図った。							
【老人保護措置事業】							
新たに養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに措置した者は4人で、措置を解除した者は5人であった。なお、令和6年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。							
・ 高齢者福祉施設敬愛園 ： 36人							
・ 養護老人ホーム 愛仁ホーム ： 5人							
・ 特別養護老人ホーム 吾野園 ： 1人							
・ 養護老人ホーム 熊谷ホーム ： 1人							
・ 特別養護老人ホーム あしかり園 ： 1人							
・ 特別養護老人ホーム 太行路 ： 1人							
・ 総合ケアセンターリバー・イン ショート ： 1人							
【介護施設等支援事業】							
エネルギー・食料品価格等の物価高騰等の影響を受けている介護施設等を運営する法人に対し、安定的な事業の継続を支援するため、40法人に対し計20,348,000円の支援金を交付した。							

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区 分	飯能市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	新座市
	人	人	人	人	人
年度計	443	12	12	8	12
月平均	36.9	1	1	0.7	1

区 分	合計
	人
年度計	487
月平均	40.6

○入・退所者の状況(緊急保護入・退所者含む)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入 所	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	4
退 所	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	2	6

※年度末入所者数39人(うち市内入所者数36人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。

また、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対応として高齢者福祉施設敬愛園支援金1,500,000円を計上した。

主管課	子育て支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費】

○飯能市児童福祉審議会の開催

開催日	議事の概要
第1回令和5年7月20日(木)	・ 令和6年度策定予定の「飯能市こども計画」(案)の準備について ・ 子ども・子育て支援事業の進捗状況及び新規事業について
第2回令和5年12月21日(木)	・ 飯能市こども計画(仮称)策定に向けたニーズ調査(案)について
第3回令和6年2月19日(月)	・ 飯能市こども計画(仮称)策定に向けたニーズ調査の進捗状況について

【子育て総合支援事業】

○乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談を市内6か所の地域子育て支援拠点において実施した。

拠点名	開室日数	年間延べ利用者数	子育て相談件数
	日	人	件
どんぐりルーム	245	11,969	4,311
ひなたぼっこ	243	4,018	1,175
ゆりかご	243	1,561	529
のびのび～の	243	1,761	289
にこにこひろば	243	3,558	522
いるかひろば	243	2,572	582
合 計	1,460	25,439	7,408

新型コロナウイルス感染症の5類移行後、利用人数の制限、予約制を解除した。また、どんぐりルームについては、令和6年2月より月1回土曜日を開室した。

○子育てボランティアの育成のための講座を開催した。

講座名	対象	参加人数	開催日数
子育て支援者養成講座兼ファミリー・サポート・センター提供会員養成講習会	こども・子育て支援に従事することを希望する方	人 135	日 14

事業の主な内容及び成果

○保育の質の向上を図るため、専門職(公認心理師・臨床心理士)による保育士の相談を7件、私立保育園、認定こども園等への巡回訪問を9件、11日間にわたり実施した。

○専門職(公認心理師・臨床心理士)による、こどもに関する相談を150件実施した。

○子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。

(保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後のこどもの送迎、預かり等)

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人	人	人	件
267	64	14	679

○こども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集メンバーと協働し4回発行し、地域子育て支援拠点や保育所(園)、幼稚園、認定こども園等、子育て世帯等に子育て情報を発信した。また、データによる配信を推進した。

○地域団体活動への支援を実施した。

・子ども応援推進事業

対 象	内 容
原市場子ども応援団	農業体験活動、森の活動、いきいき原市場まつり開催等

・提案公募型子ども支援事業

団体名	実施日	内 容
NPO法人 子育て応援ゆう	令和5年8月27日(日)	こどもたちの安心・自信・自由を守るためのCAP講座
飯能まちなかを 元気にする会	令和5年10月8日(日)	幼児や小学校低学年のこどもたちとその保護者に昔遊びや路上お絵描きを楽しんでもらう

【子ども広場・森の幼稚園事業】

○子ども広場事業

・委託料

八幡児童遊園について、トイレ清掃業務委託及び樹木剪定業務委託を実施した。

事業の主な内容及び成果

○森の幼稚園事業

・イベント事業

イベント名	開催日	参加人数		
		大人	こども	合計
春のイベント 「春のオリエンテーリング」	令和5年5月21日(日)	人 6	人 7	人 13
夏のイベント 「夏の自然観察と虫探し会」	令和5年7月1日(土)	10	11	21
秋のイベント 「どんぐり・草木の実あそび」	令和5年10月21日(土)	6	8	14
冬のイベント 「クリスマスのリースづくり」	令和5年12月2日(土)	8	12	20
合 計		30	38	68

良好な自然環境づくりのため、美杉森づくりの会と協働し維持管理作業を毎月実施した。

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談				その他の相談	合 計
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談		
人数	人 46	人 71	人 92	人 0	人 0	人 2	人 0	人 2	人 19	人 1	人 0	人 10	人 16	人 2	人 22	人 95	人 378

事業の主な内容及び成果

【0歳児おむつ無償化事業】

○赤ちゃんスマイルクーポン券

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できるクーポン券を3回に分けて支給した。転入児に対しては、月齢に応じて支給した。

交付人数			利用額
出生	転入	合計	
人 366	人 48	人 414	円 18,790,000

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月児クーポン券交付 16,000円分

【子育て総合センター施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園事業】

倒木や熊らしき生き物の目撃があったため園内の一部を通行止めとし、土日祝日のライトアップも時間を短縮しての開園となった。自主事業については、新たな事業も含め実施することができ、土日祝日に実施している「さがしものゲーム」が好評であった。

開園日数(日)		来園者数(人)	
年間	307	年間	156,613
ライトアップ	115	ライトアップ	8,767

○自主事業等の実施状況

事業名	開催(月)	開催数(回)	参加人数(人)
まちがいさがしゲーム	4	2	21
さがしものゲーム	4～3	119	3,356
星空観察会	5, 7, 2	5	390
星の展覧会 親子星空教室	8, 2	2	28
ほのぼのコンサート	6	1	120
木の実で動物を作ろう	6, 8	4	46
むかしあそび	6	1	10
あけぼの自然探検隊	7, 3	2	31
アイスの棒でパズルを作ろう	7	1	9
森のちいさなおんがく会	11, 12	3	230
ほのぼのクリスマスコンサート	12	1	150
ジングル・ベル・エポック	12	1	100
きらめくBRASSサウンド	12	1	100
ようこそ！本の世界へ 朗読会	12	1	123
ほうきギターヒーローがやって来た	3	1	90
ウソ発見ゲーム	3	1	2

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設管理の経費として光熱水費、修繕費などを支出したほか、来園者に安全で快適な施設利用をしていただくため、施設の清掃及び設備等の保守・点検に要する委託料を支出した。

事業名	事業内容	事業費(円)
清掃委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園清掃業務委託	3,278,000
建物警備委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園建物等警備業務委託	349,800
電気工作物保安管理委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園自家用電気工作物保安管理業務委託	313,500
消防設備保守委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園消防設備保守委託	44,000
冷暖房設備保守委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園空調機保守点検業務委託	337,700
除草委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園草刈り業務委託	1,023,000
その他委託料	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園建物等保守点検委託ほか3件	2,600,180

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、母子生活支援施設への入所を委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ15日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を9件(支給延べ月数99月分)、高等職業訓練終了支援給付金3件、自立支援教育訓練給付金を2件、養育費に関する公正証書等作成促進補助金を3件、養育費保証契約促進補助金を1件支給した。

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な家庭に助産師を派遣し、育児指導や養育に関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

助産師訪問回数：4回

事業の主な内容及び成果

【子どもの居場所づくり事業】

○ゆあスペースの開催

さまざまな困難を抱え孤立している子どもたちが、安心して過ごせる居場所「ゆあスペース」を11月に開設し、子どもやその保護者への支援を行った。

・対 象：学齢期以降の子ども

・開催頻度：2回／週

開催回数	参加延人数	
	子ども	保護者等
回	人	人
33	13	9

○こどもの居場所づくり活動団体交流会

こどもの居場所づくり活動団体が、お互いの活動の情報交換や課題を共有し、今後の活動の充実につなげるため、3回開催した。

○事業継続支援金の給付

こどもの居場所づくり事業実施団体の事業継続のため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した第10次飯能市緊急経済対策の一環として、20団体へ支援金を給付した。(各50,000円)

主管課	子育て支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

・児童手当の受給者状況 受給者数 4,207人(令和6年3月31日現在)

・児童手当の支給対象児童数の状況

令和6年3月31日現在

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合 計
3歳未満	被用者	人 365	人 358	人 126	人 849
	非被用者	55	47	26	128
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,729	1,301	382	3,412
	非被用者	298	209	104	611
中学生	被用者	761	409	46	1,216
	非被用者	167	78	8	253
特例給付	被用者	157	107	19	283
	非被用者	10	9	3	22
合 計		3,542	2,518	714	6,774

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円

3歳以上小学校修了前 10,000円

中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上で所得上限限度額未満の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

令和6年3月31日現在

区 分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合 計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 199	人 177	人 376	人 99	人 475

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある児童を養育している方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

令和6年3月31日現在

区 分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合 計
特別児童扶養手当	人 95	人 21	人 116

主管課	子育て支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため感染症対策を行いながら自主事業を実施し、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。

○開館実績

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合 計
	件 数	人 員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	290	4,474	15,941	3,344	23,759

○事業の開催（児童館）

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
	事業	回	人	
①遊びの提供	5	104	1,776	・みんなであそぼう ・クイズにチャレンジ
②健康の増進	5	33	402	・わくわく体操
③豊かな情操の 育み	11	17	352	・リトミック ・スライムづくり
④子育て家庭の 支援	5	30	451	・メイプルルーム ・3さいくらぶ
⑤地域との連携、 市民との協働	7	65	1,165	・児童館体験事業 ・おはなしの会「くれよん」
⑥児童の居場所の 提供	3	36	212	・スタディールーム ・新一年生集まれ！
⑦共催事業	2	5	116	・みんなの自習室 ・出前児童館
合 計	38	290	4,474	

主管課	子育て支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	6	子育て世帯生活支援特別給付金費

事業の主な内容及び成果

【子育て世帯生活支援特別給付金給付事業】

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の支給(国事業)

食費等の物価高騰の影響を受けて損害を受けた低所得のひとり親世帯を支援するため、児童扶養手当受給者やひとり親世帯の公的年金等受給者又は家計急変者に対し、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

・支給対象者及び支給時期等

対象者	支給方法	支給時期
令和5年3月分の児童扶養手当受給者	プッシュ方式	令和5年5月から
物価高騰の影響を受けた公的年金受給者及び家計急変者 ※申請期間: 令和5年5月30日～令和6年2月29日	申請方式	受付審査後順次

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
児童扶養手当受給者	世帯 441	人 648	円 32,400,000
公的年金等受給者	1	2	100,000
家計急変者	22	35	1,750,000
合計	464	685	34,250,000

○子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)の支給(国事業)

食費等の物価高騰の影響を受けて損害を受けたひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯を支援するため、対象児童1人当たり50,000円の特別給付金を支給した。

・支給対象者及び支給時期等

対象者	支給方法	支給時期
令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象者	プッシュ方式	令和5年5月から
物価高騰の影響を受けた公的年金受給者及び家計急変者 物価高騰の影響を受けた住民税非課税相当の方および家計急変者【令和5年3月31日時点で18歳未満の児童(障害児の場合は20歳未満)を養育する父母等。令和6年2月末までに出生した児童も含む】 ※申請期間: 令和5年5月30日～令和6年2月29日	申請方式	受付審査後順次

事業の主な内容及び成果

・子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分)支給状況

区分	世帯数	児童数	支給額
令和4年度 給付金対象者	世帯 279	人 519	円 25,950,000
住民税非課税者	49	78	3,900,000
家計急変者	22	39	1,950,000
合計	350	636	31,800,000

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・ 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・ 市内22か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ11,431人の受入れを行った。
- ・ 運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

(月途中入退室含む)

児 童 ク ラ ブ 名	延べ入室児童数
	人
双 柳 た け の 子 ク ラ ブ	766
双 柳 き の こ ク ラ ブ	532
飯 一 小 ど ろ ん こ ク ラ ブ	775
飯 一 小 あ お ぞ ら ク ラ ブ	811
飯 一 小 に じ い ろ ク ラ ブ	527
原 市 場 か た く り ク ラ ブ	369
原 市 場 か た く り ク ラ ブ 第 2	396
加 治 け や き ク ラ ブ	707
加 治 さ く ら ク ラ ブ	551
富 士 見 わ ん ぱ く ク ラ ブ	410
S T E P 児 童 ク ラ ブ	575
加 治 東 く り の 子 ク ラ ブ	587
児 童 ク ラ ブ ひ ま わ り	435
な ぐ り っ 子 ク ラ ブ	265
と の や ま 児 童 ク ラ ブ	100
南 高 麗 児 童 ク ラ ブ	269
精 明 児 童 ク ラ ブ ポ プ ラ	159
美 杉 台 児 童 ク ラ ブ 室	773
美 杉 台 児 童 ク ラ ブ 白 樺	759
美 杉 台 児 童 ク ラ ブ ム ッ ク 1	387
美 杉 台 児 童 ク ラ ブ ム ッ ク 2	688
さ ゆ り 学 童 ク ラ ブ	590
合 計	11,431

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

(月途中入退所含む)

施 設 名	定 員	延べ入所児童数
(私)す ぎ の こ 保 育 園(飯 能 市)	60人	844人
(私)ぼ か ぼ か 保 育 園(飯 能 市)	60	799
(私)飯 能 元 氣 保 育 園(分園含む)(飯 能 市)	68	643
(私)シーザース クリーク チャイルド ケア(分園含む)(飯 能 市)	79	909
(私)N i c o t 飯 能(飯 能 市)	60	832
(私)ゆ り か ご 保 育 園(入 間 市)	120	23
(私)し ら さ ぎ 保 育 園(入 間 市)	90	54
(私)豊 岡 保 育 園(入 間 市)	120	13
(私)Cha Cha Children Iruma(入 間 市)	120	36
(私)木 の 実 保 育 園(入 間 市)	69	36
(私)け や の 森 保 育 園(狭 山 市)	30	11
(私)チャイルドスクエア狭山広瀬(狭 山 市)	90	2
(私)所 沢 お ひ さ ま 保 育 園(所 沢 市)	60	11
(私)あ き つ や ま ゆ り 保 育 園(所 沢 市)	100	2
(私)N i c o t 新 所 沢(所 沢 市)	60	2
(私)あ か ね の 虹 保 育 園(所 沢 市)	60	4
(私)あ さ ひ 保 育 園(日 高 市)	120	12
(私)ア ス ク わ か ば 保 育 園(坂 戸 市)	60	2
(私)グローバルキッズ東長崎園(豊 島 区)	70	2
(私)そ あ 季 の 花 保 育 園(練 馬 区)	120	1
(私)に こ 森 保 育 園(青 梅 市)	54	1
(私)お そ き 保 育 園(青 梅 市)	100	217
(私)今 井 保 育 園(青 梅 市)	110	1
(私)友 田 保 育 園(青 梅 市)	100	12
(私)か す み 保 育 園(青 梅 市)	80	12
(私)成 木 保 育 園(青 梅 市)	65	93
(私)青 梅 梨 の 木 保 育 園(青 梅 市)	110	24
(私)青 梅 ゆ り か ご 保 育 園(青 梅 市)	102	12
(私)河 辺 保 育 園(青 梅 市)	160	4
(私)チュ ー リ ッ プ 保 育 園(羽 村 市)	30	12
(私)羽 村 た つ の 子 保 育 園(羽 村 市)	102	21
(私)あ ゆ み 保 育 園(武蔵村山市)	130	6
(私)こあらっこはうす ル・ソレイユ(鶴 見 区)	60	6

事業の主な内容及び成果

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
(公)黒須保育所(入間市)	90	24
(公)豊岡保育所(入間市)	150	2
(公)藤沢第二保育所(入間市)	120	8
(公)金子第二保育所(入間市)	84	20
(公)高麗保育所(日高市)	90	6
(公)所沢保育園(所沢市)	160	11
(公)谷原保育園(練馬区)	95	5
(公)祇園保育所(狹山市)	120	10
(公)新狹山保育所(狹山市)	75	16
合計		4,761

○児童の入所状況(認定こども園・地域型保育事業)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私)認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,360
(私)認定こども園白鳥幼稚園(飯能市)	165	1,653
(私)(認定こども園)加治幼稚園(飯能市)	197	1,982
(私)わかば保育室(飯能市)	12	144
(私)フレンド認定こども園(日高市)	114	394
(私)日高ふじみだい認定こども園(日高市)	126	29
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	24
(私)みつばち保育園(入間市)	19	10
(私)狹山ひかり保育室(狹山市)	19	12
(私)くれよん保育園所沢防衛医大(所沢市)	46	12
(私)保育ルーム・ピーカーブー(所沢市)	18	1
(私)花の森こども園(秩父市)	15	12
(私)かびら幼稚園(坂戸市)	105	6
(私)東村山むさしの第一認定こども園(東村山市)	210	1
合計		7,640

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

＜職員及び児童入所状況＞

(令和6年3月31日現在)

施設名	正 規 職 員					延 べ 入 所 児 童 数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	14	1	1	17	150	1,625	1	1,626
第二区保育所	1	4	1	0	6	60	523	8	531
富士見保育所	1	7	0	0	8	100	961	12	973
浅間保育所	1	6	0	0	7	100	1,038	18	1,056
加治保育所	1	6	0	0	7	60	774	0	774
加治東保育所	1	8	0	0	9	100	1,361	0	1,361
美杉台保育所	1	7	0	0	8	100	1,315	0	1,315
吾野保育所	1	2	0	0	3	45	180	0	180
原市場保育所	1	5	0	0	6	100	434	24	458
合 計	9	59	2	1	71	815	8,211	63	8,274

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員 :1,233人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	延べ利用児童数
	人
山手保育所	367
富士見保育所	294
加治東保育所	131
合 計	792

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

(月途中入退園含む)

施 設 名	延べ入園児童数
	人
飯 能 幼 稚 園 (飯 能 市)	934
わ か ば 幼 稚 園 (飯 能 市)	379
大 東 幼 稚 園 (飯 能 市)	2,558
め ぐ み 幼 稚 園 (入 間 市)	43
元 加 治 幼 稚 園 (入 間 市)	405
武蔵野音大武蔵野幼稚園(入間市)	29
わ か ば の 森 幼 稚 園 (入 間 市)	24
あ ん ず 幼 稚 園 (入 間 市)	386
い る ま 幼 稚 園 (入 間 市)	12
若 杉 幼 稚 園 (入 間 市)	19
狭 山 ひ か り 幼 稚 園 (狭 山 市)	108
た か は ぎ 幼 稚 園 (日 高 市)	2
川 越 第 二 ひ ば り 幼 稚 園 (川 越 市)	11
如 意 輪 幼 稚 園 (瑞 穂 町)	12
武 蔵 野 東 第 二 幼 稚 園 (武 蔵 野 市)	3
合 計	4,925

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

<健康診査>

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

- ・受診者数：2,635人

<人間ドック>

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

- ・受検者数：606人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	令和5年度	令和4年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	29,753,987	18,909,800	10,844,187	57.3
医療費分	822,118,587	770,485,103	51,633,484	6.7
合計	851,872,574	789,394,903	62,477,671	7.9

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分		令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	477 人	482 人	△ 5 人	△ 1.0 %
	支給件数	12,309 件	11,013 件	1,296 件	11.8 %
	支給金額	68,982,549 円	62,028,845 円	6,953,704 円	11.2 %
社保	受給者数	356 人	356 人	0 人	0.0 %
	支給件数	6,823 件	6,887 件	△ 64 件	△ 0.9 %
	支給金額	35,836,440 円	37,510,150 円	△ 1,673,710 円	△ 4.5 %
後期	受給者数	442 人	442 人	0 人	0.0 %
	支給件数	15,903 件	14,054 件	1,849 件	13.2 %
	支給金額	64,418,631 円	60,221,118 円	4,197,513 円	7.0 %
合計	受給者数	1,275 人	1,280 人	△ 5 人	△ 0.4 %
	支給件数	35,035 件	31,954 件	3,081 件	9.6 %
	支給金額	169,237,620 円	159,760,113 円	9,477,507 円	5.9 %

主管課	保険年金課	一 般 会 計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1 児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【子ども医療給付事業】

18歳年度末までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分		令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	1,170 人	1,148 人	22 人	1.9 %
	支給件数	12,177 件	9,505 件	2,672 件	28.1 %
	支給金額	25,167,784 円	18,755,393 円	6,412,391 円	34.2 %
社保	受給者数	9,439 人	9,467 人	△ 28 人	△ 0.3 %
	支給件数	127,708 件	96,075 件	31,633 件	32.9 %
	支給金額	255,237,192 円	186,386,553 円	68,850,639 円	36.9 %
合計	受給者数	10,609 人	10,615 人	△ 6 人	△ 0.1 %
	支給件数	139,885 件	105,580 件	34,305 件	32.5 %
	支給金額	280,404,976 円	205,141,946 円	75,263,030 円	36.7 %

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分		令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	139 人	167 人	△ 28 人	△ 16.8 %
	支給件数	2,054 件	1,626 件	428 件	26.3 %
	支給金額	5,096,260 円	4,081,111 円	1,015,149 円	24.9 %
社保	受給者数	278 人	284 人	△ 6 人	△ 2.1 %
	支給件数	3,091 件	2,617 件	474 件	18.1 %
	支給金額	8,056,032 円	7,126,590 円	929,442 円	13.0 %
合計	受給者数	417 人	451 人	△ 34 人	△ 7.5 %
	支給件数	5,145 件	4,243 件	902 件	21.3 %
	支給金額	13,152,292 円	11,207,701 円	1,944,591 円	17.4 %

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	5	国民年金費	1	国民年金費

事業の主な内容及び成果					

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数

令和6年3月31日現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合 計
人	人	人	人
8,640	141	4,308	13,089

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者)

令和6年3月31日現在

申請免除	法定免除	合 計	免 除 率
人	人	人	%
2,700	752	3,452	40.0

○国民年金保険料(現金納付)

区 分	月 額 保 険 料	年 間 保 険 料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定 額	16,520	198,240	194,720	3,520
定額+付加	16,920	203,040	199,430	3,610

○国民年金保険料(口座振替納付)

区 分	前 納 保 険 料	前納による割引額
	円	円
2年納付	385,900	16,100
1年納付	194,090	4,150
半年納付	97,990	1,130
当月末納付	16,470	50

○口座振替率

令和6年3月31日現在

口 座 振 替 対 象 者	口 座 振 替 加 入 者 数	口 座 振 替 加 入 率
人	人	%
5,492	1,886	34.3

主管課	保険年金課	一 般 会 計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4 医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○患者数等(診療所)

区 分	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
	人 数 等	人 数 等		
診療日数	294 日	293 日	1 日	0.3%
外来診療患者数	7,416 人	7,224 人	192 人	2.7%
(1日当たりの患者数)	25.2 人	24.7 人	0.5 人	2.0%
往診	3 人	4 人	△ 1 人	△25.0%
訪問診療	5 人	18 人	△ 13 人	△72.2%
予防接種	733 人	1,000 人	△ 267 人	△26.7%
人間ドック	424 人	425 人	△ 1 人	△0.2%
特定健診	162 人	171 人	△ 9 人	△5.3%
後期健診	147 人	159 人	△ 12 人	△7.5%
その他健康診断	347 人	332 人	15 人	4.5%
外来患者数合計	9,237 人	9,333 人	△ 96 人	△1.0%
(1日当たりの患者数)	31.4 人	31.9 人	△ 0.5 人	△1.6%
外来患者送迎人数	853 人	864 人	△ 11 人	△1.3%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和5年度	入 院	6,497 人	98 人	98 人	93.7%
	月平均	541.4 人	8.2 人	8.2 人	
令和4年度	入 院	6,614 人	106 人	107 人	95.4%
	月平均	551.2 人	8.8 人	8.9 人	
比較増減		△ 117 人	△ 8 人	△ 9 人	
増減率		△ 1.8 %	△ 7.5 %	△ 8.4 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和5年度	入 所	10,479 人	43 人	44 人	99.0%
	月平均	873.3 人	3.6 人	3.7 人	
令和4年度	入 所	10,487 人	53 人	53 人	99.1%
	月平均	873.9 人	4.4 人	4.4 人	
比較増減		△ 8 人	△ 10 人	△ 9 人	
増減率		△ 0.1 %	△ 18.9 %	△ 17.0 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和5年度	通所リハビリ	4,070 人	13.8 人
	月平均	339.2 人	
令和4年度	通所リハビリ	3,219 人	10.5 人
	月平均	268.3 人	
比較増減		851 人	
増減率		26.4 %	

主管課	健康づくり支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者及び骨髄等の提供に係る最終同意を行った後に当該骨髄等の提供が中止された者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知し推進を図った。

・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額（限度額14万円）

※令和5年度は該当者なし

○自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等に対してパルスオキシメーターの貸与、酸素濃縮器の貸与を行った。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行されたことに伴い、5月8日をもって支援を終了した。

	パルスオキシメーター	酸素濃縮器
合計	17 件	0 件

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、（一社）飯能地区医師会、（一社）飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
利用者数	873 人	625 人	78 人
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋枚数	814 枚		

【医療救護対策事業】

- ・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。
- ・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員（健康推進部の医療救護班）を対象に医療救護に係る研修を実施し、職員の知識の向上を図った。
- ・医療救護所等設置場所（14か所）のうち、3か所の防災倉庫に備品を配備した。

事業の主な内容及び成果

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う医療救護班(保険年金課、健康づくり支援課)の新規異動職員)を対象に研修を行った。

- ・日時:令和5年5月18日(木) 14時～15時30分
- ・会場:保健センター
- ・参加者:7人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

土砂災害・全国防災訓練の際に実施した。

- ・日時:令和5年6月4日(日) 8時15分～11時45分
- ・会場:保健センター
- ・参加者:33人

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

- ・医療救護用テント、折り畳みテーブル等

配備場所:美杉台小学校、旧吾野小学校、旧東吾野小学校

- ・消耗品の使用期限切れ物品等の追加補充(三角巾、伸縮包帯、消毒スプレー等)

配備場所:各医療救護所(小学校12校)、旧吾野小学校、旧東吾野小学校

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウォーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

<配置>

配置用	貸出用	合計
台	台	台
53	2	55

<貸出>

- ・貸出件数:29件
- ・貸出台数:34台(延べ)

○AED収納ボックスの設置

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、令和5年度は、中学校4校、地区行政センター1か所の5施設の屋外にAED収納ボックスを設置した。設置したことで、教職員等の不在時にも施設を利用する地域住民なども緊急時に利用することが可能となった。

- ・設置場所:南高麗中学校、奥武蔵中学校、原市場中学校、加治中学校、双柳地区行政センター

主管課	健康づくり支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費
事業の主な内容及び成果							
【予防接種事業】							
・個別予防接種ワクチン(BCG、B型肝炎、ヒブ、ロタウイルス、小児肺炎球菌、四種混合、水痘、麻しん・風しん、日本脳炎、二種混合、ヒトパピローマウイルス、高齢者肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。 ・未接種者へ接種勧奨を行い、接種率の向上に努めた。 ・令和5年10月20日から令和6年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。 ・昭和37年度～昭和53年度生まれの男性は、過去に公的に風しんの予防接種が行われていないため、自分が風しんにかかり、家族や周囲の人たちに広げてしまうおそれがあることから、感染拡大防止対策として、抗体検査及び予防接種を実施した(令和6年度末まで)。 ※被接種者数は、前年度の勧奨者が接種している場合があるため、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。							
○BCG(結核)							
・対象年齢:生後3か月から1歳の誕生日の前日まで ・勧奨者数:366人 ・被接種者数:348人							
○B型肝炎							
・対象年齢:1歳の誕生日の前日まで ・勧奨者数:366人 ・被接種者数							
1回目		2回目		3回目			
人		人		人			
353		359		343			
○ヒブ(インフルエンザ菌b型)							
・対象年齢:生後2か月から5歳の誕生日の前日まで ・勧奨者数:366人 ・被接種者数							
初回1回目		初回2回目		初回3回目		追加	
人		人		人		人	
353		364		363		369	

事業の主な内容及び成果

○ロタウイルス

- ・対象年齢：ロタウイルスワクチン1価 出生6週0日後から24週0日後まで
ロタウイルスワクチン5価 出生6週0日後から32週0日後まで
- ・勧奨者数：366人
- ・被接種者数

	1回目	2回目	3回目
ロタウイルスワクチン1価	人 123	人 126	人
ロタウイルスワクチン5価	210	217	210

○小兒肺炎球菌

- ・対象年齢:生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:366人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人 353	人 364	人 365	人 365

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢:生後2か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勸奨者数:366人
- ・被接種者数

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
人	人	人	人
392	384	376	395

○水痘

- ・対象年齢:1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:385人
- ・被接種者数

初回	追加
人 384	人 374

事業の主な内容及び成果

○MR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢:1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数:1期 385人
2期 548人
- ・被接種者数

1期	2期
人 372	人 496

○日本脳炎

- ・対象年齢:1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:1期 457人
2期 1,178人
- ・被接種者数

1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
人 425	人 412	人 470	人 740

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢:11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数:569人
- ・被接種者数:416人

○ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)

- ・対象年齢:小学校6年生から高校1年生相当の女子
※キャッチアップ接種対象者(平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女性)
- ・勧奨者数:定期接種対象者 1,415人
キャッチアップ接種対象者 2,724人
- ・被接種者数

第1回	第2回	第3回
人 308	人 257	人 210

事業の主な内容及び成果

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢: 令和5年10月20日から令和6年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担: 1,000円
- ・対象者数: 25,423人
- ・被接種者数: 12,517人

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢: 令和5年10月20日から令和6年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・勧奨者数: 15,369人
- ・被接種者数: 5,808人(延べ)

○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢: 年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・勧奨者数: 3,845人
- ・被接種者数: 869人

○成人男性風しん抗体検査・風しん予防接種

- ・対象年齢: 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性
- ・対象者数: 7,104人
- ・抗体検査実施者数: 136人
- ・被接種者数: 19人

事業の主な内容及び成果

【新型コロナウイルスワクチン接種事業】

国の方針に基づき、安全かつ迅速に新型コロナウイルスワクチン接種を実施するため、市内医療機関及び関係団体と連携し、個別接種及び集団接種体制を構築した。

・令和6年3月31日現在、飯能市におけるワクチン接種状況

	全体 (対象者 約78,300人)		うち高齢者 (65歳以上)	対象者 約25,000人	うち小児接種 (5～11歳)	対象者 約4,000人	うち乳幼児接種 (6か月～4歳)	対象者 約2,300人
	接種済人数	接種率	接種済人数	接種率	接種済人数	接種率	接種済人数	接種率
1回目	65,266 人	83.4 %	24,524 人	98.1 %	899 人	22.5 %	98 人	4.3 %
2回目	64,898	82.9	24,447	97.8	865	21.6	91	4.0
3回目	55,539	70.9	23,840	95.4	412	10.3	78	3.4
4回目	40,435	51.6	22,585	90.3	167	4.2	26	1.1
5回目	28,630	37.7	20,516	82.1	67	1.7	対象外	
6回目	19,119	26.6	16,898	67.6	対象外		対象外	
7回目	15,088	21.0	14,254	57.0	対象外		対象外	

※数値は、国のワクチン接種記録システム(VRS)のデータに基づき算出している。

※接種率について:各列の対象者数を分母として算出している。ただし、5回目、6回目、7回目の対象者数は、乳幼児、小児を除いている。

【結核予防事業】

40歳以上の市民を対象に15日間、市内10会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人	集団検診	人	人	人	%
	1,691		1,591	1,591	0	0
		医療機関検診	100	100	0	0

主管課	健康づくり支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○第2次飯能市健康のまちづくり計画の推進

<健康づくりの推進>

「人と地域 誰もがかがやく健康のまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議を中心に、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携により野菜摂取量の増加やウォーキング振興等の総合的な推進を図った。

また、計画期間の終了により、次期計画として「第3次飯能市健康のまちづくり計画」を策定した。

<健康づくりに関する啓発事業>

・健康づくり標語コンクールの開催

市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。

小学生の部329点、中学生の部139点、一般の部112点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞12点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。

○健康体力づくり事業

<ウォーキング講座>

・読書toウォーキング

本に興味のある方と運動に興味のある方の両面から広い層にアピールし、誰でも取り組みやすいウォーキング講座を実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
図書館	2月	回 2	人 41

・Do!ウォーキング講座

ウォーキング人口の裾野を広げ、スゴ足イベントへの参加に自信をつけてもらうためのウォーキング講座を新規に実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
双柳地区行政センター	2月、3月	回 2	人 41

事業の主な内容及び成果

<バランスDE若さアップ講座>

・バランスDE体幹アップ講座

体を動かす機会の提供とともに、運動する習慣の再開や新しく運動を始めるきっかけづくり、運動の知識などを提供することを目的に実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
第二区地区 行政センター	6月、7月	回 4	人 39
精明地区 行政センター	11月、12月	回 4	人 56
南高麗地区 行政センター	1月	回 3	人 49

・Do!ストレッチ★テニスボール講座

体を動かす機会の提供とともに、自身の体の不調を整えることを目的として、テニスボールを用いた体をほぐすストレッチの講座を新規に実施した。アンケート結果では、受講者の満足度は高かった。

会場	開催時期	回数	参加者数 (延べ)
東吾野地区 行政センター	9月、10月	回 2	人 22

○企業(事業所)の健康づくり宣言

- ・健康づくり宣言企業(事業所)数は開始年度より8社が増え、全体で25社となった。
- ・健康づくり宣言企業(事業所)1社に対し、運動、栄養についての健康講座を各4回実施した。

事業の主な内容及び成果

○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

また、計画期間の終了により、次期計画として「第2次飯能市自殺対策計画」を策定した。

<自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺対策及び市民のこころの健康保持増進に関する関心を高めることを目的として実施した。

自殺対策強化月間協力団体：認定NPO法人飯能市スポーツ協会

・こころの健康づくりの集いinはんのう

こころの健康についての知識を市民に普及することを目的として実施した。

開催日	内容	講師	参加者数
令和5年12月10日(日)	こころの健康を守るセルフケア ～自分に寄り添うためのセルフ・コンパッションの実践～	水野 雅之 氏 (公認心理師・臨床心理士)	人 56

<人材養成事業>

・ゲートキーパー養成講座

地域住民や行政職員を対象に、希死念慮を生じやすい人に対しての適切な対応ができる「ゲートキーパー」の役割を担う人材を養成する。

回数	内 容	対象	参加者数
2回	メンタルヘルス研修(職員課と共催)	市職員	人 22
	こころの健康づくりの集いinはんのう	市民	人 56

・児童生徒へのSOSの出し方に関する教育

児童、生徒等を含む若年層が、生活上の困難や心理ストレスに直面した際、周囲に対して助けを求めることができる力を身につけ、児童、生徒の自殺を未然に防ぐことを目的として実施した。アンケートの結果、相談先の知識が増えた等の効果のほか、自身の役に立つと考えたり、自分に関わる問題であることを認識したりする生徒が多かった。

開催日	開催場所	講師	参加者数
令和5年7月13日(木)	南高麗中学校	水野 雅之 氏 (公認心理師・臨床心理士)	人 10
令和6年2月 9日(金)	原市場中学校		20
令和6年3月21日(木)	奥武蔵中学校		26

事業の主な内容及び成果

<対面相談事業>

・うつ病体験者と家族の集い

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
6	1

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
6	14

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
人	人	人	人
138	161	175	279

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
12	99

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、母子愛育会や各保健事業で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

<健康長寿サポーター養成講座>

実施回数	参加者数(延べ)
回	人
11	132

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
回	人	人	人
10	19	15	34

事業の主な内容及び成果

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区 分	実施回数	人数
	回	人
幼児	24	906
児童	0	0
保護者	8	111

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合 計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
13	231	13	199	13	222	17	535	56	1,187

【生活習慣病対策事業】

○集団健康教育

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区 分	血糖値改善教室	食テクニク伝授セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	合 計
開催回数	回 11	回 6	回 12	回 2	回 31
参加者数 (延べ)	人 69	人 46	人 133	人 169	人 417

事業の主な内容及び成果

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区 分	回 数	相談者数(延べ)		指 導 区 分			
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療	計測のみ
一般健康相談(総合)	12回	59人	—人	38人	12人	5人	4人
栄養相談(重点)	31	—	161				
計	43	59	161	38	12	5	4

○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診を受ける機会のない市民を対象に、生活習慣病の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区 分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			要医療 (再掲)
			情報提供	メタボリックシンドローム		
				予備群	基準該当	
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳まで の方	人 116	人 103	人 10	人 3	人 4
特定健康診査	40歳以上	11	6	3	2	2
計		127	109	13	5	6

○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

平成30年度から、40歳以上の男女で、今までに肝炎ウイルス検査(B型・C型)を受けたことがない方を対象に医療機関検診を実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
76人	0人	76人	0人	76人

○訪問指導(生活習慣病予防に関するもの)

区 分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	75人	24人

事業の主な内容及び成果

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。

また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況	保健指導区分	
実施者数	積極的支援	動機づけ支援
人	人	人
89	9	80

※令和4年度、令和5年度の特定健診の結果により令和5年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、市民の利便性を高め受診率の向上につながるよう、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施したほか、土・日、女性限定日を設定した。前立腺がん検診は、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。がん検診の対象者で勧奨年齢(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)に該当し、がん検診を申し込みしていない方へ受診勧奨通知を郵送した。

<胃がん検診(集団検診)> 対象者数:52,210人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	人	集団検診	人	人	人	人	%
	1,071	955		836	83	36	8.7
		医療機関検診	116	112	0	4	0.0

<肺がん検診> 対象者数:52,210人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	人	集団検診	人	人	人	人	%
	1,691	1,591		1,309	13	269	0.8
		うち喀痰検査(集団検診)	40	40	0	0	0.0
		医療機関検診	100	81	1	18	1.0
		うち喀痰検査(医療機関検診)	1	1	0	0	0.0

事業の主な内容及び成果

<大腸がん検診> 対象者数:52,210人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	治療中他	
合計	人	集団検診	人	人	人	人	%
	2,016		1,841	1,755	85	1	4.6
		医療機関検診	175	169	6	0	3.4

<子宮頸がん及び子宮体がん検診(医療機関検診)> 対象者数:33,667人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	子宮頸がん検診	人	人	人	人	%
	1,244		842	815	10	17	1.2
		うち子宮体がん検診	402	398	0	4	0.0

<乳がん検診> 対象者数:30,486人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	集団検診	人	人	人	人	%
	1,305		875	796	34	45	3.9
		医療機関検診	430	390	37	3	8.6

<前立腺がん検診(医療機関検診)> 対象者:20,273人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	人	単独	人	人	人	人	%
	433		144				
		特定健診等同時	289	403	23	7	5.3

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(集団検診)> 対象者:2,596人

受診者数	判 定 区 分		
	異常なし	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
169	19	133	17

事業の主な内容及び成果

<成人歯科検診(医療機関検診)> 対象者:4,362人

受診者数	判定区分		
	異常なし	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
86	25	32	29

【コウノトリ事業】

子どもを望むときに妊娠出産ができるよう、不妊検査費・不育症検査費及び不妊治療費を助成し、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図った。

○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精又は顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう都道府県等助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。令和4年度から不妊治療の保険適用に伴い、本事業は経過措置に該当する場合のみ対象となり、12月末をもって助成事業は終了した。

- ・対象者: 県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額: 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円又は5万円を上限とする。さらに、治療時の妻の年齢が35歳未満の場合、初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。

件数	助成金額
件	円
4	155,879

○不妊検査費・不育症検査費助成事業

子どもを望む男女に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすくする助成制度

- ・対象者: 法律上の婚姻関係にある男女及び事実上婚姻関係と同様の事情にある男女であること。男女の双方又はいずれかが飯能市民であること。検査開始時の女性の年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額: 助成対象となる不妊・不育症検査に係る費用のうち、検査開始時に助成の年齢が35歳未満の場合は3万円を上限に、35歳から43歳未満は2万円を上限に助成。

<不妊検査費助成>

件数	助成金額
組	円
9	221,000

事業の主な内容及び成果

<不育症検査費助成>

件数	助成金額
組	円
4	70,000

【母子保健事業】

- ・保健センター内に設置されている子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人一人と面談を行い、また、妊娠中期に電話をかけ、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。
- ・健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。
- ・乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。
- ・地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受理件数
件	件
363	363

○妊婦健康診査

種別	受診人数
	人
妊婦一般健康診査	4,277
超音波検査	1,298
子宮頸がん検査	362
HIV抗体検査	367
HBs抗原検査	367
HCV抗体検査	367
HTLV-1抗体検査	343
クラミジア検査	361
風疹ウイルス抗体	367
延べ受診人数	8,109

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む。

事業の主な内容及び成果

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	その他(入国による)	合計
人 363	人 8	人 4	人 2	人 377

○健康診査

健 診 名	対 象 者	受診実人数
	人	人
乳児健康診査	376	366
1歳6か月児健康診査	434	430
3歳児健康診査	497	478
2歳児歯科健診	439	387

○新生児聴覚検査件数

種別	受診人数
新生児 聴覚検査	人 343

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む。

○産婦健康診査受診件数

種別	受診人数
産婦 健康診査	人 330

※妊婦健康診査等費用助成金制度利用者を含む。

○健康教育

区 分	地区組織の育成 (育児体験学習)	離乳食 栄養指導	両親・母親 学級	歯みがき 指導
回 数	回 6	回 24	回 25	回 42
参加者数 (延 べ)	人 417	人 258	人 219	人 1,658

事業の主な内容及び成果

○育児学級

区 分	すくすくクラブ (遊びの教室)	母親学級 OG会
回 数	回 24	回 6
参加者数 (延べ)	組 101	組 22

○相談事業

※乳幼児相談(一般)は令和5年度より廃止となった。

区 分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会	
回 数	回 12	回 0	回 24	
参加者数 (延べ)	人 316	人 0	人 1,126	
区 分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	発育発達 心理相談	ことばの相談
回 数	回 12	回 14	回 12	回 12
参加者数 (延べ)	人 59	人 105	人 32	人 35

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	人 19	人 325	人 78	人 11	人 2	人 123	人 223	人 21	人 724

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
人 371	人 361	人 251	人 118

○未熟児養育医療申請者数

申請者
人 12

事業の主な内容及び成果

○宿泊型産後ケア事業

利用者
人
2

○訪問型産後ケア事業

利用者
人
3

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区 分	飯 能	精 明	加 治	南高麗	吾 野	東吾野	原市場	合 計
班 員 数	人	人	人	人	人	人	人	人
	52	43	30	9	13	18	25	190
声かけ・訪問 延べ件数	件	件	件	件	件	件	件	件
	3,946	1,075	1,679	282	1,944	629	1,160	10,715

【出産・子育て応援事業】

妊娠・出産・育児期を安心して過ごせるよう、保健師や助産師の継続的な「伴走型相談支援」と、出産育児用品の購入等の経済的負担を軽減するための「経済的支援」を併せて行う出産・子育て応援事業を令和5年2月1日から開始している。

- ・対象者：飯能市に住民票のある、令和4年4月以降に妊娠届出を出した方・出産した方
- ・伴走型相談支援： 妊娠届出時、新生児訪問時に面談・アンケートを実施。さらに、妊娠8か月頃に、アンケートを送付し、希望者には個別の相談等に応じている。
- ・経済的支援： 妊娠届出時、新生児訪問時の面談・アンケートを実施した方が対象。申請により、「出産応援ギフト」「子育て応援ギフト」それぞれ5万円の給付を行った。
現金給付を行っていたが、7月1日申請分から飯能市デジタルクーポンでの給付へ移行した。

・給付件数

出産応援ギフト	子育て応援ギフト
件	件
459	401

主管課	都市計画課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○飯能市都市計画審議会の開催

都市計画審議会を2回開催した。

飯能都市計画用途地域の変更と飯能都市計画生産緑地地区の変更についての諮問を行い、原案のとおり可決する旨の答申を受けた。また、飯能都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更、飯能都市計画区域区分の変更、飯能都市計画都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域の面積の変更、飯能市中心市街地まちづくりビジョンの策定状況及び今後の予定についての報告を行った。

○地区計画届出書の審査

地区計画の届出(61件)について審査を行った。

地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。

○都市計画変更決定図書作成業務

飯能都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更、飯能都市計画区域区分の変更及び飯能都市計画用途地域の変更に係る法規図書の作成を行った。

業務委託名	業務内容	委託料
都市計画変更決定図書作成業務委託	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更、区域区分の変更及び用途地域の変更図書作成	円 484,000

○飯能市中心市街地まちづくりビジョン策定業務

中心市街地における今後の賑わいの創出、まちなかのさらなる活性化に向けて、市民、事業者、行政等が目指すまちづくりの将来像を共有し、その取組を進める上での方針や方向性を定めるため、飯能まちなか未来ビジョンを策定した。また、ビジョンを共有することで市民、事業者等のまちづくりへの参画意識や機運を高め、市民、事業者、行政等が一体となった公民連携による持続可能なまちづくりの実現を図るために飯能まちなか未来シンポジウムを開催した。

業務委託名	業務内容	委託料
飯能市中心市街地まちづくりビジョン策定業務委託	ビジョン策定に向けたアドバイザー、対象エリアに係る調査及び整理、ビジョン実施戦略の立案、シンポジウムの企画・開催、報告書とりまとめ、ビジョン策定	円 8,910,000

〈シンポジウム開催状況〉

開催日	場 所	参加人数	内 容
令和6年3月24日(日)	はんしんホール	108名	①飯能まちなか未来ビジョンの発表 ②基調講演 ③トークセッション

事業の主な内容及び成果

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
5年度	5	16
4年度	10	32
3年度	26	79
2年度	12	37
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	73	230

○飯能住まい事業補助金の交付状況

「飯能住まい」制度により、本市に定住しようとする方に対し補助金を交付することで、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

補助金の名称	件数	交付金額
	件	円
飯能住まい事業補助金	12	7,100,000

○OPRの実施

埼玉県主催の移住セミナーやテレビ番組での制度の紹介のほか、イベントの広告掲出により、“農のある暮らし”「飯能住まい」のPRを行い、移住促進を図った。また、リーフレット(1,000冊)を作成し、周知を図った。

【空き家対策事業】

○空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

○飯能市空き家バンク成約状況

年度	成約件数	市外転入	市内転居	定期滞在
	件	人	人	人
5年度	5	6	1	3
4年度	6	5	3	7
3年度	10	12	2	6
2年度	11	20	5	5
元年度	8	10	5	0
30年度	5	10	2	0
29年度	9	13	0	10
28年度	6	7	5	0
計	60	83	23	31

事業の主な内容及び成果

○飯能市空家等対策協議会の開催

空家等対策協議会を1回開催した。

特定空家等の状況について報告を行い、その他空き家対策の取組について説明を行った。

○特定空家等

特定空家等2件については、建築物の解体により解消となった。

○OPRの実施

空き家対策及び空き家バンク制度のPRチラシ(37,000枚)を作成し、資産税課が発送する固定資産税・都市計画税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の適正管理の啓発を行った。

また、チラシは協定に基づく官民協働発行により広告掲載企業から寄贈され、予算の削減につながった。

○連携協定の締結

令和6年1月30日に(株)クラッソーネ及び(株)武蔵野銀行と「飯能市における空き家の除却等の促進に係る連携協定」を締結した。

【移住定住支援補助事業】

○移住支援金

地方創生推進交付金の制度を活用し、東京23区等から移住し就業する者等に対し支援金を交付し、移住促進を図った。令和4年度から、18歳未満の世帯員を帯同して移住した場合に30万円が加算されている。

区分	交付件数	交付金額
	件	円
世帯(加算あり)	14	18,200,000
世帯(加算なし)	7	7,000,000
単身	8	4,800,000

○多世代型住宅取得等補助金

多世代同居・近居住宅取得事業補助金及び多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金の交付により、移住定住促進、住宅環境の向上及び市内経済の活性化が図られた。

業 務 の 内 容	件 数	交付金額
	件	円
多世代同居・近居住宅取得事業補助金	13	2,800,000
多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金	6	1,200,000

事業の主な内容及び成果

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出	受付、審査	50件
開発許可申請等	受付、審査	63
適合証明	受付、審査	70
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	23
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	10

○飯能市大規模盛土造成地変動予測調査業務

大地震時における被害防止のため、国が創設した宅地耐震化推進事業に基づき抽出された大規模盛土造成地について、令和4年度に第二次スクリーニングの優先度評価を実施したところ、優先的に第二次スクリーニングを行う必要がある大規模盛土造成地が1箇所判明したため、地盤調査や地下水位観測等の詳細調査を実施した。また、追加抽出された大規模盛土造成地について現地踏査を実施するとともに、第二次スクリーニングの優先度を選定する第二次スクリーニング計画を作成した。

業務委託名	業務内容	委託料
飯能市大規模盛土造成地変動予測調査業務委託	第二次スクリーニング計画作成一式(14箇所)、第二次スクリーニングの実施(2地点)、学識経験者との検討会及び現地踏査	12,463,000円

主管課	道路公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
FWD調査は、舗装打換箇所の組成検討を、路面下空洞調査は非破壊による空洞調査を行った。
- 新規事業として道路維持管理業務委託を年間170日、321箇所の現場作業を実施した。
- 雑木伐採整備委託は、市道管理上、危険な立木の伐採や枝の剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭あい道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、市道に流出した土砂撤去作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	円 42,983,600
調査委託	FWD調査、路面下空洞調査	990,000
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか5件	16,952,100
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,558
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	11,880,034
工事請負	舗装打換工事 2件 緊急工事 1件 舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 51か所	78,568,600

主管課	道路公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費
事業の主な内容及び成果							
【安全な道づくり新設改良事業】							
・委託料については、道路改良事業に伴う測量及び設計等を実施した。							
・工事請負費については、市道5-6号線(石倉唐竹線)等の改良工事を実施した。							
・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。							
・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。							

主管課	道路公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう定期点検57橋及び修繕設計3橋を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、橋りょうの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。

区分	事業内容	事業費
調査委託	令和5年度 橋りょう定期点検業務委託	19,575,600 円
設計委託	子ノ神戸橋ほか2橋修繕設計業務委託	6,938,800
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	瀬橋修繕工事、北川6号橋修繕工事 (R4から繰越)	72,587,900
	中藤川5号橋修繕工事、落合沢2号 橋・唐沢3号橋修繕工事	14,844,500
	高麗川5号橋修繕工事、小床入7号橋 外2橋修繕工事(R5からR6へ繰越)	7,260,000
	緊急工事(唐沢川1号橋)ほか2件	2,149,400

主管課	道路公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5	橋りょう新設改良費
事業の主な内容及び成果							
【清川橋架替事業】 清川橋は、平成29年度実施した橋りょう定期点検の結果を踏まえ、令和元年度から架替に向けた予備設計を開始していたが、令和元年東日本台風の影響により被災し全面通行止めとなった。 そのため、早期開通に向けた検討を行い、令和5年度は修正設計及び道路改良工事等を実施し、令和6年3月1日、清川橋を開通させた。							
区分		事業内容				事業費	
測量、設計委託		令和5年度清川橋架替修正設計業務委託				円 473,000	
工事請負		清川橋橋りょう架替工事(上部工その1)ほか3件 (R4から繰越)				146,181,200	
		清川橋橋りょう架替工事(道路改良工その3)ほか1件(うち1件は前払金を支出、残金はR6へ繰越)				63,620,700	

主管課	道路公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。
・樹木管理委託料については、河川内における植栽の伐採・剪定、草刈を行った。
・測量・設計委託料については、南小畔川河川整備に係る測量及び設計を行った。
・工事請負費については、災害防止のため青木地内における南小畔川河川整備工事を行った。

区分	事業内容	事業費
		円
樹木管理委託	河川内植栽管理委託(岩沢地内)ほか1件	2,442,000
測量、設計委託	南小畔川整備測量設計業務委託	1,430,000
工事請負	青木地内南小畔川河川整備工事 (令和4年度繰越明許分)	9,809,800

主管課	道路公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費
事業の主な内容及び成果							
【都市回廊空間整備事業】 都市回廊空間の拠点の一つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園は、本市を代表する観光拠点であり、来園者に美しく快適な空間を提供するため、老朽化した施設や安全確保のための修繕を行った。							
区分		事業内容				事業費	
工事請負		トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園(阿須運動公園東側)崩落土砂撤去工事ほか5件 (うち1件は前払金のみを支出、残金はR6へ繰越)				円 22,638,000	
【公園緑地管理事業】 公園緑地管理事業は、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨木化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等の維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。 対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、ボランティア団体により公園内の清掃等美化活動を行っている。							
・令和5年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.88ha 97か所 ・令和5年度末現在 飯能市公園美化活動団体 28団体							
区分		事業内容				事業費	
修繕(施設)		こぶし公園時計修繕ほか8件				円 2,777,500	
公園管理委託		A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか19件				64,641,748	
工事請負		令和5年度公園施設長寿命化計画遊具更新工事(その1)ほか1件				30,382,000	
【都市公園施設管理運営事業】 阿須運動公園、美杉台公園及び岩沢運動公園については、飯能市都市公園運動施設管理運営事業共同体が指定管理者となり、管理運営を進めている。							
区分		事業内容				事業費	
都市公園指定管理		令和5年度都市公園指定管理				円 29,400,000	
工事請負		阿須運動公園駐車場区画線改修工事ほか1件				957,000	

主管課	道路公園課	一 般 会 計				
		款		項		目
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1 道路橋りょう施設災害復旧費

事業の主な内容及び成果

【道路橋りょう施設災害復旧事業】

- ・委託料については、令和5年台風第2号の大雨により被災した、市道7-460号線の災害復旧に伴う測量及び設計を実施した。
- ・工事請負費のうち1件は、令和元年東日本台風による公共土木施設災害復旧事業として災害申請した赤沢地内の橋りょう復旧工事であり、継続費通次繰越により令和5年7月31日に工事が竣工した。
- ・工事請負費のうち残り1件は、令和5年台風第2号による公共土木施設災害復旧事業として災害申請した市道7-460号線の災害復旧工事であり、令和6年3月12日に工事が竣工した。

区分	事業内容	事業費
測量、設計委託	市道7-460号線災害復旧設計業務委託ほか1件	7,920,000 円
工事請負	災害復旧工事(1災225号)赤沢地内(継続費通次繰越)	72,036,800
	災害復旧工事(5災201号)ほか1件	19,547,000

主管課	街路整備推進課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費
事業の主な内容及び成果							
【阿須小久保線整備事業】							
○阿須小久保線と県道富岡入間線の交差点整備に際し、民地との高低差を解消するために必要な擁壁の設計及び用地買収に必要な土地の境界について測量を行った。							
事業名		事業内容				事業費	
測量、設計委託料		阿須小久保線(阿須工区)交差点改良工事擁壁設計業務委託(R4→R5へ繰越)				円 3,307,700	
測量委託料		阿須小久保線(阿須工区)交差点用地測量業務委託				円 5,390,000	
【久下六道線整備事業】							
○飯能市の中心市街地における道路交通の現状を把握し、久下六道線の整備手法を検討することを目的に、交通実態調査及び交通量解析を実施した。また、測量設計業務委託については、整備方針の検討及び路線測量・詳細設計の実施を目的に発注を行い、繰越にて実施中である。							
事業名		事業内容				事業費	
測量、設計委託料		飯能市中心市街地(久下六道線周辺地区)交通実態調査・解析業務委託				円 9,867,000	
		久下六道線測量設計業務委託(前払金を支出、残金はR6へ繰越)				4,070,000	
○久下六道線整備事業説明会							
令和5年5月から6月に計画線(案)の閲覧、令和6年2月に整備方針(案)の意見交換会を実施した。							
<説明会概要>							
事業名		事業内容			開催日数	参加人数	
久下六道線整備事業計画線(案)の閲覧		計画線(案)の閲覧、アンケート			日 33	人 42	
久下六道線整備事業整備方針(案)意見交換会		事業方針(案)の提示、意見交換、アンケート			日 2	人 39	

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

＜道路占用許可事務処理件数＞ 273件

道路占用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	11,835,336
ガス管・ケーブル(地下)等	32,434,111
地上・地下通路、看板、工事の足場等	1,659,922
計	45,929,369

○道路工事施行承認事務

＜道路工事施行承認事務処理件数＞ 59件

○法定外公共物使用許可事務

＜法定外公共物使用許可事務処理件数＞ 24件

法定外公共物使用料

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	5,301,723

○屋外違反広告物等簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月1回、年12回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
7	181	0	1	189

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡

金額 9,467,418円

広告掲載料:9か所

金額 1,134,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,745,600

○負担金、補助及び交付金

負担金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,807,756

○修繕料

事業名	事業費
東飯能駅自由通路西口階段手すり修繕	円 60,500
東飯能駅西口エスカレーター踏段修繕	1,100,000
東飯能駅自由通路東口高天井照明改修修繕	5,043,500

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、中山第1地区（大字中山字下町、中町、吾妻台の各一部）については、令和4年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るため地籍図・地籍簿を作成した。

調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるものである。

中山第2地区（大字中山字上町、中町、下町、上酒台、角酒前の各一部、大字原町字東関場、西関場の各一部）については、一筆地調査（境界確認）を実施した。

平成3年度から令和5年度末までの33年間に地籍調査の対象面積の11.1%を実施した。

地区名	事業内容	調査前面積	調査後面積	調査前筆数	調査後筆数
中山第1地区 （大字中山字下町、中町、 吾妻台の各一部）	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県へ認証申請	ha 約 8	ha 約 7	筆 515	筆 418
中山第2地区 （大字中山字上町、中町、 下町、上酒台、角酒前の各 一部、大字原町字東関場、 西関場の各一部）	・一筆地調査 （境界確認）	約 10	—	490	—

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

<境界査定件数(地区別)>

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
5	2	9	3	1	0	5	1	26

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

<登記件数>

種 別	件 数	筆 数
	件	筆
分筆	24	27
所有権移転	52	78
譲与関係	8	6
その他	5	6
計	89	117

【道路台帳整備事業】

<市道認定・廃止路線数>

- ・令和5年度中に市議会で認定、廃止の議決をされた市道の路線数。
- ・認定 3 路線
- ・廃止 0 路線

<道路台帳補正>

- ・令和4年度中に認定、廃止、区域変更、改良・舗装工事、道路工事施行承認等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	7 路線	0.80km	維持工事	0 路線	0.00km
廃止	3 路線	0.74km	道路工事施行承認等	27か所	0.17km
区域変更	5 路線	0.59km			
改良工事	1 路線	0.13km			
舗装工事	0 路線	0.00km			

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、建築基準法に基づく建築確認申請の審査、完了検査及び位置指定道路に関する申請等の審査を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設リサイクル法に基づく届出の受理を行った。
- ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方に対し分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。
- ・建築物の省エネ性能向上を推進するため、建築物省エネ法に基づく届出及び認定申請等の受理を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査、送付を行った。

業 務 の 内 容	件 数	備 考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	24	変更確認5件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	15	
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	327	計画変更6件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	350	不適含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	2	指定1件、廃止1件
建築確認申請等調査事務委託件数	5	
長期優良住宅の認定申請等の審査	90	変更等10件含む
低炭素建築物の認定申請等の審査	0	
建設リサイクル法に基づく届出の受理	93	変更1件含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	10	変更3件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	16	
建築物省エネ法に基づく届出の受理及び認定申請等の審査	3	認定1件含む

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

- ・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断及び耐震改修等に対し補助金を交付した。

業 務 の 内 容	件 数	交付金額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	6	300,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	0	0
木造住宅建替え補助金交付事務	4	1,300,000
木造住宅除却工事補助金交付事務	1	287,000
ブロック塀等撤去工事補助金交付事務	2	200,000
合 計	13	2,087,000

- ・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、職員による木造住宅の無料耐震診断及び耐震改修等の窓口相談を実施した。また、建築士会と共催の無料耐震診断相談会について、対象となる建築物を旧耐震基準(昭和56年以前)の建築物から、新耐震基準(平成12年以前)の建築物に拡大し実施した。

無料耐震診断相談会の開催:2回開催(9月、3月)

※市HP・市広報等で周知し、9月の申込は0件、3月の申込は5件

- ・公道等に面したブロック塀等の簡易安全点検を南町、前ヶ貫、矢風、征矢町で実施し、所有者へ目視による点検結果を伝えるとともに、ブロック塀等の設置基準等を示したチラシを投函した。また、過去に簡易安全点検により、要注意と判断されたブロック塀について、再調査を実施した。

点検箇所数 : 305箇所 (うち要注意86箇所)

再調査点検箇所数 : 196箇所 (うち改修済87箇所)

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費
事業の主な内容及び成果							
【景観行政団体事業】							
○業務の内容							
・ 景観法による届出を5件受理した。また、完了届を2件受理した。							
・ 飯能市景観審議会を2回開催し、景観法及び屋外広告物条例の届出等に関する事項や飯能市景観計画に基づく景観施策についての調査審議等を行うとともに、各審議会委員から飯能市における景観形成に係る取り組み事例等の報告を受けた。また、飯能市中心市街地まちづくりビジョン策定ワークショップに景観審議会委員として一名が参加し、景観に関する意見交換を行った。							
・ 埼玉県屋外広告物条例による屋外広告物許可申請を115件許可した。また、違反屋外広告物のパトロールを実施し、違反物件を新たに22件発見し、前年度発見分を含む22件の違反是正を行った。							

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅団地概要

令和6年3月31日現在

区 分	設 置 場 所	建 設 年 度	管 理 戸 数
富 士 見 団 地	大 字 双 柳	S50・55～60	戸 162
浅 間 団 地(北)	大 字 双 柳	H14	39
中 山 団 地	大 字 中 山	S61～63	48
岩 渕 団 地	大 字 岩 渕	S43～54・H2	101
向 原 団 地	大 字 小久保	S36	22
新 田 団 地	大 字 双 柳	S39～43	89
平 松 団 地	大 字 平 松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

公募によらない入居については、目的外使用が2件(住宅火災被災者2件)あった。

募 集 時 期	募 集 戸 数	入 居 件 数	申 込 者 の 状 況								
			申 込 件 数	一 般	単 身	母 子 父 子	高 齢 者	障 害 者 等	生 活 保 護	外 国 人	無 資 格 収 入 超 過 取 下 げ 等
6月	戸 7	件 4	件 8	世帯 0	世帯 0	世帯 3	世帯 3	世帯 3	世帯 1	世帯 1	世帯 0
12月	12	6	21	1	9	5	11	1	1	0	1
合計	19	10	29	1	9	8	14	4	2	1	1

事業の内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅（建築、給排水・電気・ガス設備等）、共用施設及び附帯施設等の一般修繕を行った。また、入居者退去後の空き家について、新規募集の準備のための退去修繕を行った。

区 分		件 数
一般修繕	建築（屋根、壁、床、内装、建具等）	22
	給排水設備	66
	電気設備（換気設備含む）、ガス設備（浴槽、風呂釜等）	10
	共用施設及び附帯施設等（自転車置場、集会所等）	51
退去修繕		17
合 計		166

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
富士見団地1号棟受水槽取替え等改修工事	円 18,700,000

主管課	区画整理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【双柳南部地区道路整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を双柳南部地区道路整備事業として整備を実施している。
- ・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 11,300㎡	円 599,126
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、 登記申請図面作成一式	495,471
測量・登記申請図書作 成業務委託	登記申請図面作成等一式	462,000
狭あい道路建物等補 償調査積算業務委託	木造建物調査等一式	1,430,000
建物等補償調査積算 業務委託(1)～(2)	木造建物調査等一式	1,639,000

○用地取得及び物件移転関係

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3120号線)に係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

狭あい道路整備等促進事業(市道1-1755号線)に関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 2400.89㎡ 120,601,989円

物件移転等補償 13件 279,763,453円

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区道路整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区道路整備事業として整備を実施している。

・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費 円
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 22,700㎡	1,195,964
元加治駅南口駅前広 場予備設計業務委託	予備設計 一式	14,183,400
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、 登記申請図面作成一式	2,991,740
岩沢地区道路整備事 業 測量・登記申請図 書作成業務委託	測量・登記申請図書一式	1,705,000
土地鑑定評価 土地価格変動率調査 土地評価等委託(市道1- 7号線道路改良工事)	土地鑑定評価4地点 標準地評価 5地点 土地評価等委託 一式	1,244,100
建物等補償調査積算 業務委託(1)～(2)	木造建物調査等一式	2,783,000
狭あい道路建物等補 償調査積算業務委託	木造建物調査等一式	1,848,000
岩沢地区地籍整備推 進調査業務委託	測量業務 一式	3,960,000

○用地取得及び物件移転関係

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、市道1-3123号線、市道1-3080号線、市道1-1869号線などに係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

狭あい道路整備等促進事業(市道1-1863号線、市道1-1930号線、市道1-1922号線)に関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 3309.40㎡ 213,942,891円
物件移転等補償 11件 314,008,108円

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

令和5年12月31日をもって埼玉県収入証紙の販売は終了となり、残紙は県へ返還した。

金 種	在庫枚数	購入枚数	金種交換	販売枚数	残枚数 (県へ返還)
円	枚	枚	枚	枚	枚
10,000	59	40	△ 10	86	3
5,000	87	50	△ 18	33	86
2,000	138	300	40	478	0
1,000	54	250	110	414	0
700	113	0		113	0
500	37	100	36	109	64
400	51	50	50	111	40
300	82	30	△ 9	98	5
200	156	0	△ 100	36	20
100	220	0	△ 180	17	23
50	129	50	74	197	56
10	113	0	△ 100	2	11

証紙購入	返還還付	支出済額	証紙売りさばき代金
1,581,500 円	△ 518,710 円	1,062,790 円	2,621,170 円

主管課	水道工務課	一 般 会 計																							
		款		項		目																			
		4	衛生費	2	環境費	5	上水道費																		
事業の主な内容及び成果																									
【山間地域給水施設整備等補助事業】																									
○給水施設整備費等補助金																									
給水区域外の山間地域において、生活用水等を安定的に確保するため、給水施設の整備等を行った14件(新設1件、修繕10件、水質検査3件)の申請者(個人12件、共同2件)に対し補助金を交付した。																									
<table><tr><th>地区名</th><th>件数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>吾 野</td><td>6</td><td>4,274,630円</td></tr><tr><td>東吾野</td><td>5</td><td>1,810,680</td></tr><tr><td>原市場</td><td>1</td><td>26,400</td></tr><tr><td>南高麗</td><td>2</td><td>964,900</td></tr><tr><td>合 計</td><td>14</td><td>7,076,610</td></tr></table>								地区名	件数	補助金額	吾 野	6	4,274,630円	東吾野	5	1,810,680	原市場	1	26,400	南高麗	2	964,900	合 計	14	7,076,610
地区名	件数	補助金額																							
吾 野	6	4,274,630円																							
東吾野	5	1,810,680																							
原市場	1	26,400																							
南高麗	2	964,900																							
合 計	14	7,076,610																							

主管課	下水道課	一 般 会 計				
		款		項		目
		4	衛生費	2	環境費	6 水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

○水洗便所改造資金貸付金

公共下水道処理区域内に住宅を有する者が、既設の便所を下水道に接続するために要する資金について、無利子で貸付けを行うものである。

<貸付額>

既設便所の処理方式	貸付額
	円
くみ取り便槽	480,000
し尿浄化槽	240,000

※工事費が貸付額に満たない場合は、その額が貸付額となる。

<貸付状況>

貸付件数	貸付額
件	円
0	0

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費

事業の内容及び成果	
【選挙管理委員会運営事業】 ○選挙管理委員会の開催 選挙人名簿の登録・抹消、埼玉県議会議員一般選挙、埼玉県知事選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を13回開催した。 ○会議・研修会等への参加 埼玉縣市町村選挙管理委員会連合会入間支会の研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。	

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシや冊子の配布、横断幕の設置等により、選挙制度の周知や投票参加の呼び掛けを行った。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

なお、ポスターコンクールの優秀作品については、市民活動センターで作品展示会を行うとともに、市ホームページ及び広報はんのうに掲載した。

区 分	応募者数	入 選	佳 作
	人	点	点
小学生	67	5	5
中学生	7	2	2
高校生	0	0	0
合 計	74	7	7

○明るい選挙推進強調月間の実施

市ホームページ及び広報はんのうに、明るい選挙の意義や選挙制度等について掲載するとともに、市民活動センターで啓発展示を15日間実施した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発に関する研究及び活動を行った。

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	3	県知事選挙費

事業の主な内容及び成果

【県知事選挙事業】

○埼玉県知事選挙の執行

任期満了に伴う埼玉県知事選挙を令和5年8月6日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

当日有権者数	投票者数	投票率
人	人	%
66,411	18,269	27.51

＜開票の結果＞

候補者氏名	党派名等	得票数	埼玉県計
		票	票
柴岡 ゆうま	日本共産党	2,671	183,692
大沢 としお	無所属	1,086	97,252
大野 もとひろ	無所属	14,237	1,138,973
有効投票		17,994	1,419,917
無効投票		275	23,817
合計		18,269	1,443,734

○期日前投票所の増設

飯能市役所内に設置する期日前投票所に加え、新たに東吾野地区行政センター内と原市場地区行政センター内の2か所に期日前投票所を設置した。

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計											
		款		項		目							
		2	総務費	4	選挙費	4	県議会議員選挙費						
事業の内容及び成果													
【県議会議員選挙事業】 任期満了に伴う埼玉県議会議員一般選挙を令和5年4月9日に執行し、届出のあった候補者の数が選挙すべき数を超えないため無投票であった。当選人は、次のとおりであった。 無投票 <table><tr><td>氏</td><td>名</td><td>党派名等</td></tr><tr><td>内沼</td><td>ひろし</td><td>自由民主党</td></tr></table>								氏	名	党派名等	内沼	ひろし	自由民主党
氏	名	党派名等											
内沼	ひろし	自由民主党											

主管課	監査委員事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	15	公平委員会費
事業の主な内容及び成果							
【公平委員会運営事業】 公平委員会を1回開催した。また、全国公平委員会連合会及び全国公平委員会連合会関東支部の総会と研究会に出席した。							

主管課	監査委員事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費
事業の主な内容及び成果							
【監査事業】							
○定期監査の実施							
財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。							
実施日		対 象 校					
令和6年 1月15日(月)		美杉台小学校、奥武蔵小学校、奥武蔵中学校					
1月16日(火)		南高麗小学校、南高麗中学校、美杉台中学校					
○行政監査の実施							
支援措置の申出時の取扱いについて、事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。							
・実施日及び対象部署							
令和6年1月16日(火) 市民生活部市民課							
○財政援助団体等監査の実施							
補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。							
・実施日及び団体名							
令和5年10月5日(木) 西川広域森林組合、特定非営利活動法人飯能市スポーツ協会							
○住民監査請求監査の実施							
阿須山中土地有効活用事業における土地賃貸借契約(令和元年12月10日締結)に関する措置請求の内容について、所定の法定要件を具備していると認め、下記のとおり監査を実施した。(棄却)							
・実施期間 令和5年3月4日(土)～令和5年4月28日(金)							
阿須山中土地有効活用事業における土地賃貸借契約(令和4年8月31日締結)に関する措置請求の内容について、所定の法定要件を具備していると認め、下記のとおり監査を実施した。(棄却)							
・実施期間 令和5年3月4日(土)～令和5年5月1日(月)							
阿須山中土地有効活用事業検証報告書の作成に関する措置請求の内容について、所定の法定要件を具備していると認め、下記のとおり監査を実施した。(却下)							
・実施期間 令和5年3月7日(火)～令和5年4月28日(金)							

事業の主な内容及び成果

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和5年6月1日(木)～8月2日(水)

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 令和5年7月25日(火)～8月4日(金)

主管課	農業委員会事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の内容及び成果			

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が30人と借手が13者(個人7、法人6)で、合計44,930㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県 許 可>

区 分	件 数(件)	筆 数(筆)	面 積(㎡)
	件	筆	㎡
農 地 法 第 4 条	3	3	1,004
農 地 法 第 5 条	18	36	11,407
合 計	21	39	12,411

<委員会許可>

区 分	件 数	筆 数	面 積
	件	筆	㎡
農 地 法 第 3 条	20	39	15,091

<委員会受理>

区 分	件 数	筆 数	面 積
	件	筆	㎡
農 地 法 第 4 条	25	47	10,006
農 地 法 第 5 条	139	237	40,995
合 計	164	284	51,001

<農地合意解約届出>

区 分	件 数	筆 数	面 積
	件	筆	㎡
農 地 法 第 18 条	3	6	4,492

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被 保 険 者	受 給 者 数
2 人	11

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
月		日	件	
4	定例会	28	3	奨学金の貸与について
5	定例会	22	1	令和5年度飯能市一般会計補正予算(第4号)教育費(案)について
6	定例会	30	2	飯能市社会教育委員の委嘱について
7	定例会	28	2	小学校及び中学校教科用図書採択について
8	定例会	18	2	令和5年度飯能市一般会計補正予算(第6号)教育費(案)について
9	定例会	29	2	令和6年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	臨時会	20	1	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
	定例会	27	0	図書館システム更新に伴う臨時休館について
11	定例会	13	2	令和5年度飯能市一般会計補正予算(第7号)教育費(案)について
12	定例会	22	2	飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
1	定例会	23	0	令和6年成人式～二十歳の祝い～について
2	定例会	9	6	令和6年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
	臨時会	26	2	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3	定例会	22	4	令和6年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
合計	14回開催		29	

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。

教育委員会事務局に係る消耗品費、燃料費、修繕料、通信運搬費等を支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

○奨学金貸与状況

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して修学金を貸与した。

区分		人 員			貸与金額
		継続	本年度選考	合計	
修学金	高校生等	1	2	3	円 720,000
	大学生等	5	3	8	2,880,000
	合計	6	5	11	3,600,000
入学一時金	大学生等		0	0	0
貸与合計		6	5	11	3,600,000

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費】

各小学校の管理事務に係る、旅費、燃料費、修繕料、機械借上料等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。

新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費(繰越明許費)を支出した。

事業の主な内容及び成果

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○奥武蔵小学校通学バス運行業務委託

通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	27,587,230 円

○通学用自動車借上料

南高麗小学校の児童に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	41,350 円

○通学バス運行費補助金

原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	30,280,274 円

○遠距離通学費補助金

遠距離通学をする児童のバス定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	37	1,324,600
飯能第二小学校	7	342,440
南高麗小学校	37	1,452,920
原市場小学校	73	3,434,710
奥武蔵小学校	2	51,320
名栗小学校	17	580,430
合 計	173	7,186,420

【小学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	122,213,153 円
委託料	建物警備業務委託ほか39件	53,206,120
	美杉台小学校校舎北棟空調設備改修 工事監理業務委託(繰越明許費)	4,895,000
工事請負費	精明・双柳小学校高圧気中開閉器等取替え工 事ほか20件	26,574,490
	美杉台小学校校舎南棟空調設備改修工事 (機械設備工事)ほか5件(繰越明許費)	153,178,500

主管課	教育総務課	一 般 会 計																							
		款		項		目																			
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費																		
事業の主な内容及び成果																									
【中学校管理事務費】 各中学校の管理事務に係る、旅費、機械借上料を支出した。																									
【中学校運営事業】 各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。 新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品費(繰越明許費)を支出した。																									
【中学校通学バス運行事業】 生徒の通学に関する経費を支出した。																									
○遠距離通学費補助金 遠距離通学する生徒のバス、電車の定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。																									
<table><tr><th>学校名</th><th>対象者数</th><th>支出額</th></tr><tr><td></td><td>人</td><td>円</td></tr><tr><td>原市場中学校</td><td>7</td><td>743,600</td></tr><tr><td>飯能西中学校</td><td>6</td><td>219,600</td></tr><tr><td>奥武蔵中学校</td><td>22</td><td>479,440</td></tr><tr><td>合 計</td><td>35</td><td>1,442,640</td></tr></table>								学校名	対象者数	支出額		人	円	原市場中学校	7	743,600	飯能西中学校	6	219,600	奥武蔵中学校	22	479,440	合 計	35	1,442,640
学校名	対象者数	支出額																							
	人	円																							
原市場中学校	7	743,600																							
飯能西中学校	6	219,600																							
奥武蔵中学校	22	479,440																							
合 計	35	1,442,640																							
【中学校施設管理事業】 施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。																									
<table><tr><th>区分</th><th>事業内容</th><th>事業費</th></tr><tr><td rowspan="2">需用費</td><td>燃料費・光熱水費・修繕料(施設)</td><td>円 93,548,810</td></tr><tr><td>修繕料(施設)(繰越明許費)</td><td>3,190,000</td></tr><tr><td>委託料</td><td>建物警備業務委託ほか29件</td><td>34,454,087</td></tr><tr><td rowspan="2">工事請負費</td><td>加治中学校校舎西棟空調設備改修工事(機械設備工事)ほか13件</td><td>231,589,872</td></tr><tr><td>美杉台中学校防犯カメラ設置工事(繰越明許費)</td><td>2,203,100</td></tr></table>								区分	事業内容	事業費	需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	円 93,548,810	修繕料(施設)(繰越明許費)	3,190,000	委託料	建物警備業務委託ほか29件	34,454,087	工事請負費	加治中学校校舎西棟空調設備改修工事(機械設備工事)ほか13件	231,589,872	美杉台中学校防犯カメラ設置工事(繰越明許費)	2,203,100		
区分	事業内容	事業費																							
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	円 93,548,810																							
	修繕料(施設)(繰越明許費)	3,190,000																							
委託料	建物警備業務委託ほか29件	34,454,087																							
工事請負費	加治中学校校舎西棟空調設備改修工事(機械設備工事)ほか13件	231,589,872																							
	美杉台中学校防犯カメラ設置工事(繰越明許費)	2,203,100																							

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,630,291
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,614,360
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,504
合 計		169,423,155

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業】

幼稚園の運営に係る消耗品費、修繕料、通信運搬費、手数料等を支出した。

幼稚園の通園バスに置き去り防止装置を設置するため、機械器具費を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	1,080,548
委託料	建物警備業務委託ほか3件	506,000
工事請負費	名栗幼稚園園庭側竖樋他改修工事ほか1件	1,122,000

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内小・中学校9校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。

給食食材費の高騰に対応するため、市内の公立小学校、中学校及び幼稚園に対し学校給食等食材費高騰対応支援金を交付した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件	円 277,873,200
学校給食食材費高騰対応支援事業	学校給食等食材費高騰対応支援金の交付20件	22,284,606

【学校給食施設管理事業】

施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	円 39,387,362
委託料	建物警備業務委託ほか4件	3,329,700
工事請負費	美杉台小学校給食室換気設備改修工事ほか5件	8,793,345

主管課	学校教育課	一 般 会 計																			
		款		項		目															
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費														
事業の内容及び成果																					
【事務局事務局費】																					
本事業は、教育委員会事務局を運営するための事業である。																					
いじめ問題専門委員会委員報酬、教育委員会事務局に係る消耗品費、負担金等を支出した。																					
【地域との学校づくり推進事業】																					
○学校運営協議会																					
従来の学校評議員制度に代わり令和2年度から学校運営協議会制度を導入した。令和5年度は単独設置校が13、小中での設置校が3の合わせて16の協議会を設置した。学校運営協議会委員として137人に委嘱をした。学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。																					
○学校応援団																					
平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。																					
<table><tr><td>活動実績</td><td>コーディネーター人数</td><td>ボランティア実人数</td><td>年間活動日数</td><td>学習支援活動</td><td>環境整備</td><td>登下校安全指導</td></tr><tr><td></td><td>60人</td><td>678人</td><td>2,776日</td><td>303日</td><td>139日</td><td>2,183日</td></tr></table>								活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導		60人	678人	2,776日	303日	139日	2,183日
活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導															
	60人	678人	2,776日	303日	139日	2,183日															
○地域共育推進事業																					
平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。																					
各校での活動としては、外部指導者の方を中心に、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。																					
【就学管理事業】																					
本事業は、児童生徒の特別支援学級や通級指導教室への入級の判定等を行い、就学や進学に向けた指導や支援を行う事業である。																					
就学支援委員会委員報酬、就学支援診断謝礼等を支出した。																					
【ブレア市親善訪問事業】																					
姉妹都市提携を行っているアメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市へ中学生の親善訪問団を派遣し、第42回中学生ブレア市親善訪問事業(第39回から第41回(令和2年度から令和4年度)は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止)を行った。																					
<table><tr><td>派遣生徒数</td><td>派遣期間</td><td>第1回からの延べ参加生徒数</td><td>第1回からの延べ実施回数</td></tr><tr><td>9人</td><td>令和6年1月10日(水)～1月19日(金)</td><td>691人</td><td>39回</td></tr></table>								派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数	第1回からの延べ実施回数	9人	令和6年1月10日(水)～1月19日(金)	691人	39回						
派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数	第1回からの延べ実施回数																		
9人	令和6年1月10日(水)～1月19日(金)	691人	39回																		
【広島市平和記念式典児童等派遣事業】																					
未来を担う子どもたちに戦争の悲惨さや平和の尊さを認識してもらい、世界の恒久平和の実現に努める素養を育むことを目的として、飯能市立小学校の6年生を広島平和記念式典等に派遣した。																					
<table><tr><td>派遣児童数</td><td>派遣期間</td><td>第1回からの延べ参加児童数</td><td>第1回からの延べ実施回数</td></tr><tr><td>12人</td><td>令和5年8月5日(土)～8月6日(日)</td><td>12人</td><td>1回(事業実施初年度)</td></tr></table>								派遣児童数	派遣期間	第1回からの延べ参加児童数	第1回からの延べ実施回数	12人	令和5年8月5日(土)～8月6日(日)	12人	1回(事業実施初年度)						
派遣児童数	派遣期間	第1回からの延べ参加児童数	第1回からの延べ実施回数																		
12人	令和5年8月5日(土)～8月6日(日)	12人	1回(事業実施初年度)																		

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費
事業の主な内容及び成果							
【教育センター事務費】 嘱託医1人の報酬、指導主事の旅費、消耗品費等、教育センターの運営に係る事務費を支出した。							
【校務ICT推進事業】 ○GIGAスクール運営支援センター整備事業 GIGAスクール運営支援センターの機能を整備し、ヘルプデスクの運営、各種設定業務等のサポート、ネットワーク障害への対応、情報セキュリティ向上のための支援等を行い、学校のICT運用や学校教育におけるICT端末活用の日常化を支える支援体制の向上を図った。							
【教育相談事業】 本事業は、教育相談に係る事業である。教育センター指導員3人及び学校教育サポーター2人を配置し、スーパーバイザー等3人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、184件の電話相談、538件の面接相談を行った(数値は実件数)。教育支援センター(杉っ子ルーム)には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。							
○電話相談数		○面接相談数		○相談者の内訳		○教育支援センター通級日数	
相談内容	件数	相談内容	件数	相談者	延べ人数	通級児童生徒数	19人
	件		件		件	延べ通級日数	659日
いじめ	3	いじめ	5	小学生	332		
不登校	62	不登校	157	中学生	350		
交友関係	6	就学相談	116	幼児	57		
性格・行動	31	学業不振	45	小学生保護者	591		
学業等	6	集団不適應	70	中学生保護者	304		
就学相談	27	交友関係	15	幼児保護者	122		
学校・集団不適應	19	発達障害	79	教職員	85		
その他	30	その他	51	その他	31		
合計	184	検査等	80	合計	1,872		
		検査FB	101				
		合計	719				

事業の主な内容及び成果

【さわやか相談・特別支援事業】

本事業では県からの補助を受け、7人のさわやか相談員を配置した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

また、特別支援教育支援員16人、特別支援学級介助員20人を配置し、学校生活上における特別な支援を必要とする児童生徒への支援や介助を行った。

○相談員の訪問回数

訪問場所	合計
家庭	0
学校	186
行政機関等	0
合 計	186

○相談者の内訳

相談者	合計
小学生	527
中学生	1,803
小学生保護者	35
中学生保護者	165
教職員	183
その他	6
合 計	2,719

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
いじめ	8
不登校	473
友人関係	182
性格・行動	110
学業等	58
その他	972
合 計	1,803

○特別支援教育支援員

南高麗小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校、奥武蔵小学校(各校1人)、飯能第一小学校、加治小学校、富士見小学校、美杉台小学校、飯能第一中学校(各校2人)

○特別支援学級介助員

精明小学校、名栗小学校(各校1人)、加治小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校(各校2人)、富士見小学校、美杉台小学校(各校3人)、飯能第一小学校(4人)

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。

学校研究支援事業実施校に研修会講師謝礼を支出し、学校研究の推進・支援を行った。

研修会については、内容等に応じてオンラインでの研修もしくは集会型の研修を計画し、開催した。

教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、オンライン研修を含め、延べ573人の参加があった。

また、先進校等視察実施のための補助金を交付し、先進事例等の研究を支援した。

○学校研究支援事業実施校

実施校	研究主題・実施内容等	指導者	実施数
飯能第一小学校	誰もが主人公となる幸せな学校づくり ～聴き合い 学び合う児童の育成～	谷井 茂久	4
飯能第二小学校	根拠をもとに自分の考えを他者に分かりやすく伝える力の育成	根本 光子	1
加治小学校	聴き合い、学び合う児童の育成 ～探究的、協同的な学びを通して～	谷井 茂久	3
精明小学校	一人一人が自分の思いをふくらませて、表現できる児童の育成	根本 光子	3
富士見小学校	聴き合い学び合う児童の育成	佐藤 学 石井 順二	3
加治東小学校	子どもたちが学ぶ幸せを感じる授業づくり	根本 光子	3
双柳小学校	教室のすべての児童の質の高い学びを実現する授業の創造 ～3つの対話(教材・仲間・自分)と挑戦のある学びを通して～	谷井 茂久 根本 光子 佐藤 学	3
美杉台小学校	学び合う教室・育ち合う学校を目指して	谷井 茂久	3
奥武蔵小学校	聴き合い学び合う児童の育成	谷井 茂久	2
名栗小学校	個別支援策の作成と実施と話し・聞き合える関係が育つ授業づくりの融合	永作 稔	2
飯能第一中学校	「探究的で協同的な学び」の推進	佐藤 学	2
飯能西中学校	学びに向かい、未来を切り拓く生徒の育成、～学び合いを通して～	宮内 卓也	1
加治中学校	自ら意欲的に学ぼうとする生徒の育成	谷井 茂久	1
美杉台中学校	学びの意義を理解し、進んで授業に取り組む生徒の育成	高橋 知己 高橋 幸子	2
奥武蔵中学校	学びの基盤整備 ～学びの基盤づくりと言葉力(仮称)の充実～	谷井 茂久	2

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
初任者研修会(教育長講話・飯能の歴史文化)	28
臨時的任用教員・任期付教員研修会	21
学び合いによる授業づくり研修会	92
個人情報・情報セキュリティ研修会	38
さわやか相談員・特別支援教育支援員・特別支援学級介助員・外国語活動支援員・学習指導支援非常勤講師合同研修会	69
タブレット基本操作研修会	24
特別支援コーディネーター等研修会	14
飯能市GIGAスクール推進担当者会(情報教育推進委員会)	133
労働安全衛生管理研修会	38
学校教育相談講座	65
飯能市社会科副読本編集委員会	26
初任者研修指導担当者連絡協議会	25
合 計	573

○先進校等視察補助金

学校名	人数	補助金額
	人	円
飯能第一小学校	2	25,000
富士見小学校	2	25,000
双柳小学校	1	12,500
飯能第一中学校	1	12,500
合 計	6	75,000

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手派遣に係る手数料や日本語指導のための消耗品費、備品購入費等を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員2人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	880
中学校	624
合 計	1,504

○日本語指導員が指導した児童生徒数及び指導時数

対象者	人数
	人
小学生	5
中学生	5
年間指導時数	306時間

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(令和5年5月1日 学校基本調査)

区 分	教 職 員 数		児 童 数	学 級 数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	人 41	人 1	人 610	学級 24
飯能第二小学校	10	1	34	4
南高麗小学校	16	1	73	6
加治小学校	35	1	512	20
精明小学校	15	1	92	8
原市場小学校	17	1	121	8
富士見小学校	34	2	484	20
加治東小学校	23	2	255	13
双柳小学校	28	1	415	16
美杉台小学校	42	1	714	26
奥武蔵小学校	16	1	77	7
名栗小学校	11	1	38	6
合 計	288	14	3,425	158

○教職員(県費負担)の配置状況

(令和5年5月1日 学校基本調査)

区 分	校長	教頭	主幹 教諭	教諭	助教諭	養護 教諭	栄養 教諭	本務 講師	兼務 教諭	兼務 講師	事務 職員	学校栄 養職員	計
飯能第一小学校	人 1	人 1	人 1	人 29	人 2	人 1	人	人 3	人	人 1	人 1	人 1	人 41
飯能第二小学校	1	1		4		1		2			1		10
南高麗小学校	1	1		7		2	1	1	2		1		16
加治小学校	1	1	1	25	1	1	1		1	2	1		35
精明小学校	1	1		10		1			1		1		15
原市場小学校	1	2	1	9		1	1			1	1		17
富士見小学校	1	1	1	24	2	1		1	1	1	1		34
加治東小学校	1	1		14	3	1		1	1		1		23
双柳小学校	1	1	1	17	1	1	1	1	2	1	1		28
美杉台小学校	1	1	1	29	2	1		2	2	1	1	1	42
奥武蔵小学校	1	1		8		1	1	1	2		1		16
名栗小学校	1	1		7		1					1		11
合 計	12	13	6	183	11	13	5	12	12	7	12	2	288

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	92	100	富士見小学校	77	89
飯能第二小学校	4	12	加治東小学校	42	43
南高麗小学校	12	14	双柳小学校	69	60
加治小学校	78	98	美杉台小学校	116	98
精明小学校	11	13	奥武蔵小学校	10	13
原市場小学校	17	21	名栗小学校	6	8
			合 計	534	569

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
530

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,416	予防内服実施者数	0
要検討者数	15	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
3,426	3,419	99.8	360	2,467,697	6,855

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,306	3,091,110	17	765	96	67,680	4	3,740	3,423	3,163,295

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学援助費等	合 計
	人	人	人	人	人
援助人数	513	357	0	112	(延べ) 982
金 額	円	円	円	円	円
	8,774,113	16,433,546	0	1,987,032	27,194,691

【小学校教育推進事業】

○教師用教科書及び教師用指導書の整備

教科書改訂に伴い、教師用教科書及び教師用指導書を整備した。

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
飯能第二小学校	0	0
奥武蔵小学校	8	124,580
名栗小学校	4	376,440
合 計	12	501,020

○各種大会児童派遣費補助事業

仲良し運動会、仲良し音楽会に参加するための交通費を補助した。

学校名	補助金額
	円
加治東小学校	11,440
奥武蔵小学校	2,880
合 計(2校)	14,320

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。また、森林環境教育の一環として、西川材の児童用学習机天板591枚を導入した。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、通信運搬費、借上料、備品購入費等を支出した。
1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有できるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	12		12		12	10	12		9	6			6
2年	12		12		12	10	12		9	6			6
3年	12	12	12	12		12	12		10	8	12	12	8
4年	12	12	12	12		12	12		11	8	12	12	8
5年	12	12	12	12		12	12	10	12	8	12	12	9
6年	12	12	12	12		12	12	10	12	8	12	12	9

○GIGAスクールの推進

GIGAタブレットを学びの道具として活用するための環境を整備し、飯能市GIGAスクールを推進した。

【小学校水と緑の学習推進事業】

地域の方々の協力を得ながら、豊かな自然環境を生かした森林教育や環境教育を行った。
自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工作品の製作等を通して、水と緑の学習を推進した。

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況 (令和5年5月1日 学校基本調査)

区 分	教 職 員 数		生 徒 数	学 級 数
	県費負担	市費負担		
	人	人	人	学級
飯能第一中学校	37	1	520	17
南高麗中学校	17	1	39	3
原市場中学校	20	1	96	5
飯能西中学校	27	1	316	12
加治中学校	30	1	397	14
美杉台中学校	28	1	315	12
奥武蔵中学校	17	1	45	5
合 計	176	7	1,728	68

○教職員(県費負担)の配置状況 (令和5年5月1日 学校基本調査)

区 分	校長	教頭	主幹 教諭	教諭	助教諭	養護 教諭	栄養 教諭	本務 講師	兼務 教諭	兼務養 護教諭	兼務 講師	事務 職員	学校栄 養職員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
飯能第一中学校	1	1		30		1	1				2	1		37
南高麗中学校	1	1		8		1			1		4	1		17
原市場中学校	1	1		11		1		1	1		3	1		20
飯能西中学校	1	1		19		1		2	1		1	1		27
加治中学校	1	1		22		1		1	1		2	1		30
美杉台中学校	1	1	1	19	1	1		2			1	1		28
奥武蔵中学校	1	1		9		1		1			3	1		17
合 計	7	7	1	118	1	7	1	7	4	0	16	7	0	176

○生徒の入学、卒業状況

区 分	入学生徒数	卒業生徒数	区 分	入学生徒数	卒業生徒数
	人	人		人	人
飯能第一中学校	189	152	加治中学校	137	125
南高麗中学校	12	15	美杉台中学校	124	90
原市場中学校	31	28	奥武蔵中学校	12	17
飯能西中学校	101	105	合 計	606	532

事業の主な内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支出した。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人 603

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	人 1,707	予防内服実施者数	人 0
要検討者数	1	結核感染者数	0
精密検査受診者数	1		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人 1,728	人 1,725	% 99.8	件 375	円 2,225,758	円 5,935

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人 1,651	円 1,543,685	人 14	円 630	人 60	円 42,300	人 2	円 1,870	人 1,727	円 1,588,485

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合 計
援助人数	人 435	人 221	人 0	人 27	人 (延べ) 683
金 額	円 13,185,130	円 11,630,932	円 0	円 1,232,166	円 26,048,228

【中学校教育推進事業】

○飯能市中学生子ども議会の開催

未来を担う中学生が市政に関心を持ち、協議することを通して中学校生活をより良いものとするため、令和5年8月23日に「飯能市中学生子ども議会」を開催した。市立中学校の3年生17人が市議会議員役と市職員役に分かれて、5件の議案に対する質疑を行い、双方で議論を重ね、議案の裁決を行った。また、飯能市中学生子ども議会で実施が決定された「体験学習」について各学校で事業内容を決定し実施した。

学校名	体験学習	学校名	体験学習
飯能第一中学校	メタバース体験会	加治中学校	国際理解教育のための交流会
南高麗中学校	講演及び演劇指導	美杉台中学校	講演会・からくりアート体験会
原市場中学校	メタバース体験会	奥武蔵中学校	モルック大会
飯能西中学校	大道芸鑑賞会		

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
奥武蔵中学校	8	247,270

○各種大会生徒派遣費補助事業

部活動等において大会等に参加するための交通費、大会参加費、宿泊費を補助した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	709,320	加治中学校	573,604
南高麗中学校	3,000	美杉台中学校	756,912
原市場中学校	210,152	奥武蔵中学校	123,716
飯能西中学校	384,014	合 計(7校)	2,760,718

事業の主な内容及び成果

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	6	8	9
文化部	1	1	1

○中学生社会体験チャレンジ事業

参加生徒数	事業所数	実施期間
16 人	8 事業所	令和5年7月4日～7月5日

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。また、森林環境教育の一環として、西川材の生徒用学習机天板620枚を導入した。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、通信運搬費、借上料、備品購入費等を支出した。
1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有できるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

○GIGAスクールの推進

GIGAタブレットを学びの道具として活用するための環境を整備し、飯能市GIGAスクールを推進した。

【中学校水と緑の学習推進事業】

地域の方々の協力を得ながら、豊かな自然環境を生かした森林教育や環境教育を行った。
自然の中での体験的な学習や西川材を活用した木工作品の製作等を通して、水と緑の学習を推進した。

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【名栗幼稚園運営事業】 学校医等の報酬及び委託料や負担金等の支出を行い、名栗幼稚園を円滑に運営し、園児の健やかな成長、心身の健全な発達を図り、質の高い幼児教育の実施に努めた。 ○園児数、学級数の状況 <table border="1"> <tr> <th>園児数</th> <th>学級数</th> </tr> <tr> <td>人</td> <td>学級</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>2</td> </tr> </table> (令和5年5月1日 学校基本調査)		園児数	学級数	人	学級	11	2
園児数	学級数						
人	学級						
11	2						

主管課	生涯学習課	一 般 会 計																	
		款		項		目													
		10	教育費	5	社会教育費	1	社会教育総務費												
事業の内容及び成果																			
【社会教育総務事務費】																			
○社会教育委員会議の開催																			
任期替えの年度のため、代表・副代表の選任及び職務分担を行った。																			
また、生涯学習課の令和4年度事業実施の報告・令和5年度事業計画の説明を行った。																			
・会議の開催回数：1回																			
・会場：別館会議室2																			
○社会教育指導員の設置																			
社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会、飯能市PTA連合会の事務局を担当し、各会の事業の推進を図った。また、放課後子ども教室においては、コーディネーターとして参画し、学校等との迅速な調整を行い円滑な運営に努めた。																			
飯能第二小学校での放課後子ども教室開設に伴い、社会教育指導員を1名増員した。																			
○文化財保護審議委員会の開催																			
文化財行政の取組や市指定文化財の指定候補等について、専門的な見地から様々な提言をいただくとともに意見交換を行った。第3回の会議では、市指定文化財候補「飯能の底抜け屋台行事」について、教育委員会から諮問を行った。また、「飯能市文化財保存活用地域計画(案)」について意見交換を行った。																			
・会議の開催回数：3回																			
・会場：別館会議室1,2																			
○指定文化財候補の調査																			
文化財保護審議委員会委員による調査を2回、3日間実施した。																			
・調査箇所：宝蔵寺(大字中居)、底抜け屋台行事																			
・調査日：7月15日(土)・10月13日(金)・10月28日(土)																			
【人権教育推進事業】																			
○人権教育研修会																			
吾野公民館・東吾野公民館と連携し、4年ぶりに集合型の研修を各公民館で1回ずつ開催した。計27人の参加があった。また、コロナ禍において継続してきた動画を活用したオンラインの自習講座の案内を併せて行った。																			
<table><tr><th>事業名</th><th>対象</th><th>内 容</th><th>延べ参加者数</th></tr><tr><td>人権教育研修会</td><td>一 般</td><td>「人権感覚育成プログラム(参加体験型学習をやってみよう!)」</td><td>14人</td></tr><tr><td>人権教育研修会</td><td>一 般</td><td>「インターネット上の人権問題」</td><td>13</td></tr></table>								事業名	対象	内 容	延べ参加者数	人権教育研修会	一 般	「人権感覚育成プログラム(参加体験型学習をやってみよう!)」	14人	人権教育研修会	一 般	「インターネット上の人権問題」	13
事業名	対象	内 容	延べ参加者数																
人権教育研修会	一 般	「人権感覚育成プログラム(参加体験型学習をやってみよう!)」	14人																
人権教育研修会	一 般	「インターネット上の人権問題」	13																

事業の主な内容及び成果

○人権に関する図書館資料展示の取組

図書館の所蔵資料から様々な資料を集めて、自分らしく生きることや周りの人への理解を深めるため、本だけでなくDVD等も含め約170点の展示・貸出をした。

主催：企画課、市立図書館、公民館、生涯学習課

内 容	展示期間	総展示点数 点
人権について考える図書館資料展示・貸出	令和5年12月1日(金)～12月27日(水)	170

○啓発冊子の発行

人権の啓発展示の感想やアンケート、小・中学生の人権作文をまとめた「明るいまちづくりへの提言第40集」を発行し、人権教育に活用できるよう地区行政センター等に配架した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育の推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援を行った。

【青少年健全育成事業】

○放課後子ども教室開催事業

奥武蔵小学校において、年間を通して25回開催し、延べ978人の児童の参加があった。円滑な運営を図るため、学校や保護者等からなる運営委員会を2回開催し、情報共有やプログラムに関する意見交換を行った。

また、新たに飯能第二小学校において、9月から20回開催し、延べ241人の児童の参加があった。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催で、駿河台大学をメイン会場として子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4～6年生を対象に39人の参加があった。

5日間で5講義実施し、学校では学べないことを大学の教授等や専門家が分かりやすく講義を行った。

また、他校の児童との交流も図れ、充実した学習活動が行われた。

○青少年問題協議会設置事業

青少年の指導、育成等に関する施策を主に審議し、地方青少年問題協議会法に基づき青少年問題協議会を設置している。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。

青少年が未来に向けて考えることや、日常生活で感じていることをテーマに小・中・高校生が発表する「少年の主張大会」は、944人の作文応募があり、市民会館において発表者の保護者を観客として開催した。

家族のふれあいや地域の暮らしをテーマとした「家庭の日」ポスターコンクールを開催し、348人の応募があった。

青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、青少年の健全育成を支援した。

事業の主な内容及び成果

○学習支援事業

児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みに実施した。学区域の公民館において、児童がそれぞれの課題について分からないところを、教員OBの指導者に教えてもらうことにより、つまづきの解消や自ら質問できる学習の場を提供した。

令和5年度は、1か所のみで開催し、延べ20人の児童の参加があった。

公民館	回数	延べ参加児童数
	回	人
飯能中央	2	20
合計	2	20

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学との共催により、「市民の大学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

(参加者は延べ人数)				
事業名	対象	内 容	回 数	参加者数
			回	人
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅰ	一 般	現代社会における法と政治が直面する諸課題 —国際的な観点も踏まえて	4	153
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅱ	一 般	地域と経済	4	160
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅲ	一 般	長寿社会を元気にイキイキ生活するために	4	167
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅳ	一 般	超高齢化時代を楽しむ！	4	119

【成人式開催事業】

令和6年1月7日(日)に「令和6年飯能市成人式～二十歳の祝い～」を開催した。受付時間の分散は行ったものの、新型コロナウイルス感染症対策は緩和し、式典は従来の形で開催した。

記念品として、森林認証を取得している西川材を使用したスマホスタンドを作成し、新成人に贈呈した。また、恩師の皆様からのお祝いの言葉やメッセージを掲載した冊子等を配布した。

令和6年成人者数及び成人式出席状況

成人者	781人
出席者	541人
出席率	69.3%

事業の主な内容及び成果

【文化活動推進事業】

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能44号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門で作品を募集し、924点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会において掲載内容を検討し刊行した。
- ・特集記事は「飯能にゆかりのある人 牧野富太郎氏と飯能」、「飯能市の難読地名を知ろう!」、グラビア記事は「飯能市市制施行70周年。昭和29年頃の飯能のようす」を掲載した。
- ・文藝飯能の作品を広く市民に周知するため、図書館や地区行政センター等の公的施設、市内の医療機関、銀行等の施設へ無料頒布を行った。

○文化活動支援事業

「飯能市民美術展」の開催に向けて作品募集を行い、156点の応募を得て、市民活動センターにて絵画、書、写真、彫塑・工芸の展示を行った。

市民文化のつどいは、各団体と協議を重ね10月14日(土)・15日(日)に開催し、ステージ発表は3団体、展示・活動紹介は9団体、体験会を4団体が行った。

飯能市文化祭は、展示・文芸部門の8事業、芸術・音楽部門の7事業を開催した。

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭 合唱祭	215	135
	ミュージックサロン	16	250
	民謡発表会	35	30
	三曲演奏会	28	152
	将棋大会	67	14
	囲碁大会	48	2
	茶道市民茶会	42	157
小計		451	740
展示・文芸部門	写真連盟展	85	364
	華道連盟展	32	405
	短歌大会	41	25
	文芸展	40	-
	アマチュア無線公開実験	6	15
	俳句大会	26	-
	絵画連盟展	32	341
	書道連盟展	40	180
小計		302	1,330
市民文化のつどい		237	694
合計		990	2,764

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	156	683

事業の主な内容及び成果

○生涯学習フェスティバル

生涯にわたって、あらゆる機会や場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことが「生涯学習」であり、市民の皆様に多様な学習機会を提供するため、実行委員会を組織し開催した。

テレビ朝日広報局お客様フロント部に所属し、防災士でもある久慈省平氏を講師としてお招きし、2011年の東日本大震災では東北3県で現地デスクとして報道に携わった経験から、現場でしか知り得ない情報や災害現場で実際に起きていることなど、様々なお話をしていただいた。また、“災害報道”の舞台裏についてうかがい、「いつ起こるか分からない」災害に対して、大切な命を守るための行動や、日頃からの備えなどを学んだ。

アンケートの結果、参加者の90%以上の方が、「参考になった」、「良かった」と回答した。

事業名	参観者数 人	実行委員会等 人	アンケート回収率 %
生涯学習フェスティバル	120	15	79

【文化財保存事業】

○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

<指定文化財保存事業への補助金交付>

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備分電盤改修事業（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備改修事業（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・飯能の大ケヤキ文化財保存(危険防止剪定)事業（県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検（市指定）

<指定文化財保存事業費補助金>

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

<文化財防火訓練>

市内4か所の指定文化財建造物を対象に、輪番で防火訓練を行っている。令和5年度は、大字高山の常楽院不動堂で、埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、常楽院並びに地元自治会の協力を得て10月22日(日)に訓練を実施した。

<指定文化財管理>

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

また、有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

[有形文化財管理]

市が所有する有形文化財(建造物)について、修繕工事並びに設置してある防災設備の保守点検を実施した。

事業の主な内容及び成果

名 称	実施日	施設名
修繕工事 西側うだつ壁修繕	8月28日(月)から 10月30日(月)まで	店蔵絹甚(本町)
防災設備保守点検	8月1日(火) 令和6年1月16日(火)	

〔天然記念物管理〕

種 別	実施日	対象名(所在場所)
樹木医診断	5月29日(月)	高山不動の大イチョウ(高山)
	3月21日(木)	竹寺のコウヤマキ(南)
除草作業	5月25日(木)	飯能ササ(飯能)
	5月25日(木)	中山家範館跡(中山)
	6月19日(月)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月20日(火)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	6月20日(火)	双柳の浅間塚(双柳)
	9月 7日(木)	中山家範館跡(中山)
	11月 1日(水)	中山家範館跡(中山)
	12月13日(水)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	12月14日(木)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
カモシカ滅失対応	5月 9日(火)	大字上直竹上分地内
	6月22日(木)	大字吾野地内(西武鉄道線路内)
	10月11日(水)	大字岩淵地内
	11月11日(土)	大字上直竹下分地内

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、市民会館大ホールを会場に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を令和6年2月18日(日)に開催した。府中囃子保存会本町支部(府中市)、三宅太鼓(入間市)、河原町親水会(飯能市)の3団体が出演し、625人が来場した。

【文化財調査事業】

○各種文化財調査事業

「(仮称)飯能の地形・地質」ガイドブック刊行に向け、ガイドブックへの掲載内容に関する編集・検討会議を12月27日(水)・令和6年3月18日(月)に開催した。

○飯能市文化財保存活用地域計画作成事業

- ・令和3年度から開始した地域計画作成作業を継続し、令和5年度は「飯能市文化財保存活用地域計画」本文を作成、関係機関や関連部署と協議し、修正作業を経て、計画(案)を作成した。
- ・広く市民の意見を聴取する場として「飯能市文化財保存活用地域計画作成協議会」を設置し、7月28日(金)・11月(書面会議)の2回開催した。
- ・計画(案)に対する、パブリックコメントを令和6年1月5日(金)から18日(木)まで実施した。

事業の主な内容及び成果

○文化財普及事業

文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

<文化財講座>

「武蔵武士と飯能」と題して、中世の飯能の歴史について講座を開催した。

回数	日時	タイトル	参加者数 人
第1回	10月7日(土)	講義『畠山重忠と武蔵武士』	47
第2回	10月21日(土)	現地見学『武蔵武士を歩く』	14

<情報紙の発行>

令和5年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第152号を発行した。また、「はんのうお宝スポット」19号を刊行し、「飯能の仏像」と「飯能縄市」をテーマに文化財を紹介した。

<職員の講師派遣>

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として、3回派遣し、184人の参加者があった。また、学校へ実際の土器や石器を運び込み、出張授業を精明小学校・加治小学校・原市場小学校・奥武蔵小学校で実施した。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗、注記等を実施した。

調査名	調査箇所 地点	面積 m ²
試掘調査	36	23,472.44
発掘調査	2	63.00
室内調査	6	

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に、狭小工事の工事立会を実施した。また、各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合には工事立会を実施した。

また、過年度に当事業で発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。

調査名	調査箇所 地点	面積 m ²
試掘調査	0	0
発掘調査	0	0
工事立会	19	
室内調査	3	

事業の主な内容及び成果

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。

また、過年度に小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、調査成果を「飯能の遺跡(50)」として刊行した。報告書には2遺跡3次調査分を掲載した。

〔発掘調査〕

原因者	調査箇所	面積
	地点	m ²
民間開発事業者	2	476.0
公共事業関連(区画)	1	300.0

〔室内調査〕

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	3
公共事業関連(区画)	0
公共事業関連(市道)	6

<出土品の利活用>

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。

資料の貸出等の件数は6件(学校2件、博物館等4件)であった。

展示種別	展示テーマ	施設名	期間
ミニ展示	滝沢遺跡	喜楽里別邸	通年
ミニ展示	精明の縄文遺跡	双柳地区行政センター	通年
ミニ展示	飯能焼	店蔵絹甚	通年
ミニ展示	飯能焼と横道下遺跡	市役所第2庁舎1階ロビー	通年
ミニ展示	中郷遺跡	原市場小学校	通年
ミニ展示	通史展示(縄文～古代)	加治中学校	通年

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数2回

公民館運営審議会において、令和5年度の運営方針・重点目標及び事業計画(案)、事業報告について審議及び意見交換を行った。

○学級・講座等

地区の学校やPTA、青少年健全育成団体と連携して、家庭教育学級等の開催に取り組んだ。

また、「夏休み公民館学習スペース開放・2023」をはじめとした子どもの居場所作りができる事業を実施した。

新型コロナウイルスの感染に留意しながら283事業を開催した。

飯能中央公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	防災講座	自治会員(本郷)	人 -	人 68	時間 2	回 1
2	料理教室「キッチンdeランチ」	一般	12	12	4.5	1
3	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	12	4	3	1
4	親子料理教室	小学生・保護者	10組	20	3	1
5	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	1	5日間	1
6	みんなの自習室	小学生	30	20	4	2
7	親子木工教室	小学生・保護者	10組	12	3	1
8	防災講座	自治会員(原町)	-	23	2	1
9	親子体験教室 第1部	小・中学生・保護者	60	28	1	1
	親子体験教室 第2部	小・中学生・保護者	-	240	0.5	1
10	飯能を知ろうオーク	一般	10	8	2.5	1
11	マクラメで編むクリスマスリース	一般	13	13	2	1
12	"「人権」について考える"資料展示会	一般	-	-	12日間	1
13	もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	-	101	3	1
14	家庭教育学級「サイバーセキュリティ講演」	一般	30	8	1	1
15	書き初め教室	小学生	20	22	2.5	1
16	グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	88	3	1
17	あのまちこのまち探訪	一般	26	26	2.5	1
	計		20組 213	694		19

事業の主な内容及び成果

第二区公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	卓球台開放☆	一般	-	562	195	65
2	出前講座 飯能市の鳥獣被害対策	一般	20	15	1	1
3	バランスDE体幹アップ講座	一般	15	11	6	4
4	子ども映画会(幼児向け)☆	幼児	-	59	2	2
5	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	0	7日間	1
6	夏休み工作教室	小学生	10	2	2	1
7	子ども映画会(小学生向け)☆	小学生	-	18	3	2
8	カーレット体験会	一般	25	21	2	1
9	初心者俳句講座☆	一般	15	19	4	2
10	親子体験教室 第1部	小・中学生・保護者	60	28	1	1
	親子体験教室 第2部	小・中学生・保護者	-	240	0.5	1
11	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	35	2	1
12	親子が楽しむ柏木山エンジョイハイキング	小学生・一般	30	22	3	1
13	出前講座「空き家対策について」	一般	20	15	1.5	1
14	第二地区モルック大会	一般	50	49	2	1
15	人権啓発映画会	一般	20	20	1.5	1
16	家庭教育学級「サイバーセキュリティ講演」	一般	30	8	1	1
17	冬休み書初め教室	小学生	15	14	2	1
18	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	12日間	1
19	街道歩き旅講座	一般	20	20	3	2
20	第15回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	70	52	3.5	1
21	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	15	6	1
	計		471	1,225		93

富士見公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	2	6日間	1

事業の主な内容及び成果

精明公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	精明地区(春・秋)グラウンド・ゴルフ大会☆	一般	人 200	人 144	時間 6	回 2
2	お金の学校～マネーリテラシー向上講座～	一般	-	1	2	1
3	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	-	111	10	5
4	夏休み公民館学習スペース開放・2023☆	小・中学生	-	22	35	5
5	夏休み木工教室	小学生	20	5	2	1
6	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	-	30	4.5	3
7	みんなの自習室☆	小学生	30	20	4	2
8	夏休み子ども料理教室	小学生	12	13	3.5	1
9	子ども防災教室	小学生	-	63	2	1
10	鳥獣対策講座	一般	-	12	2.5	1
11	バランスDE体幹アップ講座☆	一般	80	58	8	4
12	街道歩きおもしろ講座	一般	20	10	2	1
13	精明地区歩行ラリー	一般	-	89	3.5	1
14	冬休み子ども書きぞめ教室	小・中学生	20	25	3	1
15	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	12日間	1
16	名作映画館「精明座」	一般	-	12	2.5	1
17	小・中学校家庭教育学級	一般	40	32	2	1
18	手打ちそば教室	一般	12	8	3	1
19	自主防災会普通救命講習会	役員	20	15	3	1
20	モルック体験会	一般	-	57	3.5	1
	計		454	727		35

双柳公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	夏休み子ども料理教室	小学生	人 16	人 7	時間 3	回 1
2	夏休み公民館学習スペース開放・2023☆	小・中学生	-	10	30	5
3	みんなの自習室☆	小学生	20	9	3.5	2
4	夏休み木工教室	小学生	20	5	2	1
5	夏休み子ども映画会	小学生	40	28	1.5	1
6	ワクワク体験プログラム	小学生	20	15	7	1
7	歌ごえ双柳☆	一般	-	133	6	4
8	防災講座(HUG図上訓練)	一般	40	48	2.5	1
9	はじめてのスマホ教室	一般	10	10	3	1
10	グループ活性化事業「はじめての短歌」☆	一般	30	25	6	2
11	外国料理教室	一般	15	15	3.5	1
12	精明地区歩行ラリー	一般	-	89	3.5	1
13	子ども科学実験教室☆	一般	20	45	2	2
14	フィランドの伝統装飾品「ヒンカ」を作りました	一般	15	6	2	1
15	書き初め教室	小学生	20	12	2.5	1
16	“「人権」について考える”資料展示	一般	-	-	12日間	1
17	小・中学校家庭教育学級	一般	40	32	2	1
18	Do! ウオーキング☆	一般	20	41	4	2
	計		326	530		29

事業の主な内容及び成果

加治公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 20	人 11	時間 3	回 1
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	180	125	9	6
3	料理教室「キッシュdeランチ」	一般	12	12	4.5	1
4	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	-	78	4	4
5	夏休み木工教室	小学生・保護者	24	18	2	1
6	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	16	15	2	1
7	みんなの自習室☆	小学生	60	16	3.5	2
8	夏休み公民館学習スペース開放・2023☆	小・中学生	-	43	19日間	1
9	小学家庭教育学級「交通安全教室」	加治小保護者	30	14	1.5	1
10	和菓子づくり教室	一般	16	9	2	1
11	英語であそびましょう！☆	幼児・保護者	48	25	3	4
12	加治の郷土史を学ぶ	一般	50	41	3	1
13	加治地区でてくウオーク☆	一般	-	177	11	2
14	マクラメで編むクリスマスリース	一般	13	13	2	1
15	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
16	シニア向けスマートフォン教室(入門編)	一般	20	18	2	1
17	料理教室「幸せを呼ぶお菓子“ブルー・ド・ネージュ”でメリークリスマス」	一般	12	12	3.5	1
18	書初め教室☆	小学生	28	28	4	2
19	英語であそびましょう！☆	小学生	24	7	3	2
20	避難所運営に関する勉強会	自治連加治支部	-	9	2	1
21	加治セミナー「法務省赤レンガ棟の見学と東京地方裁判所での刑事裁判の傍聴」	一般	30	29	5	1
22	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	50	28	1.5	1
23	地域野菜グルメ料理教室	一般	16	11	2.5	1
24	音楽を聴いて歌って楽しもう♪	一般・高齢者	-	26	1	1
25	飯能市の歩みを知る講座☆	一般・高齢者	-	35	2	2
26	加治こども雛	幼児	-	182	1.5	1
27	初心者囲碁教室☆	一般	75	32	15	5
28	春の昔道ウオーク	一般	-	26	2.5	1
29	あのまちこのまち探訪	一般	26	26	2.5	1
30	あんこで作るお花のおはぎづくり教室	一般	12	13	2	1
	計		762	1,079		50

事業の主な内容及び成果

加治東公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	草もち・柏もちづくり教室	一般	16	15	2.5	1
2	グループ体験講座「自彊術」「書道」☆	一般	-	29	14.5	9
3	加治ふるさとハイキング	一般	20	11	3	1
4	母子交流会「おしゃべり広場」	未就学児と保護者	-	8	2	1
5	七夕まつり	一般・子ども	50	44	2	1
6	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	6	22日間	1
7	夏休み料理教室	小学生・保護者	20	17	2	1
8	水辺の生き物観察会	小学生	20	16	2.5	1
9	小学生絵画教室	小学生	30	27	2.5	1
10	夏休みふれあい木工広場	小学生	20	13	2	1
11	小学校家庭教育学級	保護者	-	69	2	1
12	ふれあい講座「防犯講習会」	一般	40	40	1.5	1
13	加治てくてくウオーク☆	一般	-	177	11	2
14	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
15	ヒンメリ工作教室	一般・小学生	20	13	2	1
16	あそび歌作家鈴木翼親子コンサート	未就学児と保護者	70	87	1	1
17	小学生書初め教室	小学生	30	24	2	1
18	バードウォッチング	一般	30	19	2.5	1
19	講演会「こどもの命をまもる防災講座」	一般	30	32	1.5	1
20	癒しのフラダンス	一般	10	9	1.5	1
21	加治セミナー「法務省赤レンガ棟の見学と東京地方裁判所での刑事裁判の傍聴」	一般	30	29	5	1
22	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	50	28	1.5	1
23	地域野菜グルメ料理教室	一般	16	11	2.5	1
24	まゆ玉飾り	一般・子ども	40	19	2	1
25	加治こども雛	幼児	-	182	1.5	1
26	つるし飾り教室	一般	20	13	3	1
27	グループ体験講座「自彊術」「フラダンス」☆	一般	-	6	12	7
	計		562	944		42

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	パソコンなんでも相談☆	一般	36	6	8	4
2	みんなであたししょう♪☆	一般	200	114	10	10
3	グループ活性化事業「はじめよう押し花」☆	一般	30	29	6	3
4	加治ふるさとハイキング	一般	50	11	3	1
5	みんなの自習室☆	小学生	64	68	8	4
6	おやこパラスポーツ体験教室	親子・一般	30	10	2	1
7	夏休み公民館学習スペース開放・2023☆	小・中学生	—	23	17日	1
8	平和祈念特別展示「平和のための戦争ギャラリー」	一般	—	—	31日	1
9	夏休み子どもクッキング教室	小学生	24	7	4	1
10	生き活きの達人「物忘れ予防スクール」☆	60歳以上	60	28	4	2
11	グループ活性化事業「はじめようつるし雛」	一般	10	9	3	1
12	文化祭参加団体特別企画「パステル画の世界を体験しよう」	一般	10	2	1.5	1
13	文化祭参加団体特別企画「ようこそ絵画の世界へ」	一般	—	1	1	1
14	消しゴムはんこのススメ「年賀状の素材を作ってみよう」☆	一般	10	6	4	2
15	加治てくてくウオーク☆	一般	—	177	11	2
16	“「人権」について考える”資料展示会	一般	—	—	12日間	1
17	文化祭参加団体特別企画「はじめよう書道」☆	一般	16	2	4	2
18	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作りました	一般	15	6	2	1
19	冬休み書初め教室	小学3年生以上	20	18	2	1
20	グループ活性化事業「はじめようダンス」☆	一般	40	5	3	2
21	加治セミナー「法務省赤レンガ棟の見学と東京地方裁判所での刑事裁判の傍聴」	一般	30	29	5	1
22	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	50	28	1.5	1
23	地域野菜グルメ料理教室	一般	16	11	2.5	1
24	獣害対策講習会「住宅地で野生生物の被害に遭わないために」	一般	50	26	2	1
25	加治こども雛	一般	—	182	1.5	1
26	あのまちこのまち探訪	一般	26	26	2.5	1
	計		787	824		48

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	春休み子ども映画会	小学生	人 -	人 17	時間 1.5	回 1
2	ジャガイモ収穫体験会	一般	40	31	2	1
3	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	-	45	3	1
4	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	0	17日間	1
5	みんなの自習室～夏休みの宿題をみんなでやろう！～	小学生	-	20	1.5	1
6	夏休み親子木工教室	親子	30	25	2	1
7	夏の子ども映画会	小学生	-	24	1.5	1
8	南高麗ワンデューオーク	一般	-	68	3	1
9	地域福祉講演会	一般	50	35	1.5	1
10	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
11	みんなで楽しく！書き初め教室	小・中学生	28	26	2日間	1
12	冬の子ども映画会	小学生	-	26	1.5	1
13	バランスDE体幹アップ	一般	60	49	4.5	3
14	アングーマネジメント講座	小・中学校PTA	30	20	2	1
15	電気柵設置講習会	一般	40	21	4	2
16	ガラスアート体験会	一般	30	36	4	2
17	春の昔道ウオーク	一般	-	26	2.5	1
18	チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	60	59	3	1
19	あのまち・このまち探訪	一般	26	26	2.5	1
20	ジャガイモ植え体験会	一般	20	29	2	1
21	社会科見学会	一般	-	22	3	1
	計		414	605		25

吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	人 -	人 75	時間 8	回 2
2	家庭教育学級 教育講演会	一般	30	23	1	1
3	夏休み公民館学習スペース開放・2023☆	小・中学生	-	36	26日間	1
4	出張！夏休み子ども映画会	幼児	14	14	1	1
5	夏休み子ども映画会	小学生	25	25	1	1
6	夏休みスマッシュ！卓球教室	小学生	15	41	2	1
7	夏休み子どもチャレンジ講座「天体望遠鏡を作ろう！」	小・中学生及び保護者	20	20	2	1
8	人権教育研修会☆	一般	-	36	3	2
9	駅・えきトレイルウオーク	一般	25	25	6	1
10	農業体験さつまいも収穫祭	小・中学生及び一般	33	33	3	1
11	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
12	大人の社会科見学「日本金融の中心地と下町めぐり」	一般	20	11	6	1
13	冬の子ども映画会	小学生	21	21	1.5	1
14	冬休み書き初め教室	小学生	17	17	2	1
15	レッツ！モルック大会	一般	-	7	3	1
16	春休み親子社会科見学	小・中学生及び一般	20	16	3	1
	計		240	400		18

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	高齢者学級「楽しく学ぼう！防犯・交通安全in東吾野」	高齢者	-	45	1	1
2	家庭教育学級 教育講演会	一般	30	23	1	1
3	モルック体験会	一般	-	31	2.5	1
4	夏休み学習スペース大開放・2023	小・中・高校生	-	0	25日間	1
5	夏休み子どもチャレンジ講座「天体望遠鏡を作ろう！」	小・中学生及び保護者	20	14	2	1
6	DO!ストレッチ★テニスボール	一般	30	22	3	2
7	第36回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	61	3.5	1
8	人権教育研修会☆	一般	-	36	3	2
9	健康セミナー「認知症にならないヒケツ」	一般	30	21	2	1
10	地域交流グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	41	2.5	1
11	ふるさと歴史講座「古文書からわかる井上の歴史」	一般	30	26	1.5	1
12	文化遺産講座「東吾野地区と越生」「太田道灌 人と時代」	一般	30	23	2	1
13	防災講座	正副自治会長	38	22	1	1
14	大人の社会科見学「日本金融の中心地と下町めぐり」	一般	20	11	6	1
15	餅つきをしよう！正月	小学生～一般	10家族	39	4	1
16	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
17	東吾野ひな飾り展	一般	-	4	12日間	1
18	消費生活講座「だまされない消費者になるために」	一般	-	44	2	1
19	餅つきをしよう！ひな祭り	小学生～一般	30	45	3	1
20	第37回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	38	4	1
21	腸活料理教室	一般	16	16	3	1
22	春休み親子社会科見学	小・中学生及び一般	20	16	3	1
	計		10家族 294	578		24

事業の主な内容及び成果

原市場公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	マナーリテラシー講座☆	一般	10	5	2	2
2	モルック体験会	一般	30	33	2.5	1
3	家庭教育学級CAP講演会	小学生	-	20	2	1
4	第28回ソフトバレーボール大会	一般	30	24	2.5	1
5	第26回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	39	2	1
6	親子木工教室	小学生	20	20	3	1
7	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	0	3日間	1
8	夏休み子ども映画会	幼児	-	26	1.5	1
9	第2回ラケットテニス大会	一般	30	11	3.5	1
10	人権教育講座	一般	-	100	1.5	1
11	第45回ゲートボール大会	一般	40	25	4	1
12	四季を感じる歩こう会(スゴ足)	一般	20	21	5.5	1
13	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
14	第10回キッズ&ファミリーウオーク	小学生	100	66	3.5	1
15	年越しそばをうちで作ろう(そば打ち教室)	一般	12	5	3	1
16	冬休み書初め教室	小・中学生	20	5	1.5	1
17	旬の食材を使った料理教室	一般	12	6	3.5	1
18	スマートフォン教室	一般	10	6	2	1
19	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	6	2.5	1
20	筋肉のためのクッキング&エクササイズ	一般	16	11	5.5	1
21	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	21	9	1
	計		441	450		22

事業の主な内容及び成果

名栗公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	こども読書関連講座	親子	10	4	2	1
2	認知症サポーター養成講座	一般	30	29	2	1
3	夏休み公民館学習スペース開放・2023	小・中学生	-	0	23日間	1
4	夏休み木工教室	小学生	10	3	3	1
5	幼・小・中家庭教育学級	PTA	50	36	5	2
6	テントサウナ体験	一般	8	6	2	1
7	防災講座	一般	30	27	2	1
8	七宝焼き体験	一般	10	4	2	1
9	ソロキャンプ体験	親子	20	7	2	1
10	ナイトウォークを楽しもう！	小・中学生	20	8	2	1
11	名栗地区大運動会	一般	284	284	6	1
12	第16回グラウンドゴルフ大会	一般	50	34	3	1
13	スマートフォン教室	一般	10	4	2	1
14	第12回名栗ハイキング	一般	50	26	5	1
15	郷土史講座	一般	10	4	2	1
16	“「人権」について考える”資料展示会	一般	-	-	12日間	1
17	冬休み書初め教室	小・中学生	20	5	2	1
18	そば打ち体験	一般	12	8	3	1
19	大人の社会見学	一般	8	6	2	1
20	足もみ講座	一般	15	16	2	1
21	ヨガ講座	一般	15	7	2	1
22	第28回なぐりの里ウォーク	一般	50	49	3	1
23	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	21	8	1
	計		733	588		24

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
飯 能 中 央	ロビーコンサート(4回開催)	人 173
	ことばと音のコンサート	99
	飯能市児童俳句展	163
	飯能第一小学校硬筆展	181
	飯能西中学校硬筆展	147
	飯能西中学校書き初め展	134
	飯能中央公民館まつり(作品展示、グループ公演など)	1,444
第 二 区	地区文化祭(作品展示)	93
富 士 見	フェスティバル富士見2024(作品展示、グループ発表)	557
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表)	201
双 柳	地区文化祭(作品展示・囲碁の集い、発表、ダンスの集い)	510
加 治	地区文化祭(作品展示)	220
加 治 東	地区文化祭(盆栽展・芸能発表会)	287
美 杉 台	地区文化祭(週替わり作品展示)	261
	地区文化祭(音楽祭)	152
南 高 麗	地区文化祭(作品展示、活動PR)	117
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表)	186
東 吾 野	地区文化祭(作品展示、グループ発表、3B体操体験会)・ほっこり祭り	341
原 市 場	地区文化祭(作品展示)	45
名 栗	地区文化祭(作品展示)	183

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
19件	57本	663人	55人

主管課	スポーツ課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ各種事業に協力した。またニュースポーツとして『モルック』の普及に努めた。

○スポーツ団体等の活動支援

認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(延べ37人・6団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。

＜加盟団体数・クラブ数・加盟者数等＞

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主 な 事 業
	団体	クラブ	人	
認定NPO法人 飯能市スポーツ協会	38	205	5,622	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
飯能市スポーツ少年団	22	26	1,058	各競技大会の開催ほか
飯能市スポーツ 指導者協議会	—	—	21	講習会の開催ほか
飯能市 レクリエーション協会	5	20	318	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第32回関東中学生新人ホッケー選手権大会の開催

11月4日(土)・5日(日)に阿須運動公園ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から23チームが出場した。

○各種ホッケー大会に対する開催支援

阿須運動公園ホッケー場等を会場に開催された特別国民体育大会関東ブロック大会(8月)、第43回関東高等学校選抜ホッケー選手権大会(11月)について、各実行委員会に補助金を交付し、大会開催を支援した。

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業等を通しての事業展開を行う会計年度任用職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年1回開催した。各公立保育所で巡回教室を20回、一般向けには体験会を2回、実践講座を2回実施した。

事業の主な内容及び成果

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第57回飯能市少年サッカー大会	1	22	279

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体と連携したスポーツ教室の開催について、認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		対象	参加者数
	月	日		人
トレーニング講習会	4～3	22	高校生以上	207
弓道教室	6～7	10	一般	150
小学生ソフトテニス教室	1	3	小学生	20
硬式テニス教室	10	3	小学4年生～一般	52
小学生バレーボール教室	8～10	6	小学生	51
少林寺拳法の護身術	10～11	6	小学生以上	20
空手道教室	7	3	小学生と保護者	19
インディアカ教室	5～6	5	一般	37
市民スキー教室	2	1	小学生～一般	44
水泳教室	7	4	小学生以上	104
剣道形教室	7	4	幼児・児童・成年	13
合計	—	67	—	717

○市民レクリエーション祭(第42回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
	月	人		月	人
グラウンド・ゴルフ大会	10	107	ソフトバレーボール大会	12	65
ミニテニス大会	10	40	インディアカ大会	10	68
ペタンク大会	11	80	合計		360

○第18回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 令和6年3月10日(日)
- ・会 場 : 美杉台公園多目的グラウンド
- ・参加者数 : 参加者 87人

事業の主な内容及び成果

○市民体育祭(第72回)

<種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ゴルフ大会	月 5	人 167	ソフトボール大会	月 10	人 320
少林寺拳法大会	7	38	ボウリング大会	10	58
卓球大会	10	207	山岳大会	中止	
スキー大会	中止		空手道大会	10	42
水泳大会	8	23	バドミントン大会	10	56
レスリング大会	中止		ソフトテニス大会	10	78
相撲大会	中止		弓道大会	10	36
野球大会	9~10	285	ゲートボール大会	10	21
バレーボール大会	9	78	フィールドスポーツ大会	中止	
剣道大会	10	61	柔道大会	11	32
陸上大会	9	93	ホッケー大会	11	168
サッカー大会	11	696	バスケットボール大会	11~12	243
硬式テニス大会	9	161	合 計		2,863

<地区体育祭>

地区名	開催期日	参加者数
加治地区、精明地区、東吾野地区 吾野地区、第二区地区、飯能中央地区 名栗地区	月 9・10	人 5,047
南高麗地区、原市場地区	中止	

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、認定NPO法人飯能市スポーツ協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月18日(土)、3月16日(土)	人 177
精明地区	4月15日(土)、11月23日(木・祝)	139
南高麗地区	11月12日(日)	68
原市場地区	12月9日(土)	66
第二区地区	令和6年3月2日(土)	52
吾野地区	10月28日(土)	24
東吾野地区	10月8日(日)、令和6年3月10日(日)	99
飯能中央地区	12月3日(日)	101
名栗地区	4月2日(日)、11月26日(日)、令和6年3月3日(日)	128
合 計		854

事業の主な内容及び成果

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体力づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第21回飯能新緑ツーデーマーチ、第22回奥むさし駅伝競走大会、第66回奥むさし中学校駅伝競走大会について、各実行委員会に委託した。

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加数
第21回飯能新緑ツーデーマーチ	月 5	11,760 人
第22回奥むさし駅伝競走大会	1	170 チーム
第66回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	69 チーム

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○管理運営

名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

名栗スポーツ広場管理棟ガラス修繕を行った。

<体育施設の利用状況>

名 称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	件 117	人 3,433
	テニスコート	135	1,010
合 計		252	4,443

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

<学校体育施設の利用状況>

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
	日	件	人	日	件	人	日	件	人
飯能第一小学校	296	338	7,134	74	143	4,980	—	—	—
飯能第二小学校	199	199	6,863	62	82	2,052	—	—	—
南高麗小学校	140	175	3,493	35	49	395	—	—	—
加 治 小 学 校	244	163	2,465	85	165	5,103	—	—	—
精 明 小 学 校	127	132	2,367	84	126	3,820	—	—	—
奥武蔵小学校	76	82	532	42	74	1,435	—	—	—
原市場小学校	210	214	4,452	59	126	1,377	—	—	—
富士見小学校	209	217	3,823	81	143	4,759	—	—	—
加治東小学校	129	143	1,567	63	88	1,004	—	—	—
双 柳 小 学 校	192	223	2,690	86	131	1,369	—	—	—
美杉台小学校	281	361	5,930	91	172	4,874	—	—	—
名 栗 小 学 校	48	68	649	27	37	265	—	—	—
飯能第一中学校	251	377	2,263	—	—	—	73	156	5,148
飯能西中学校	177	182	2,269	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	54	58	321	39	59	543	—	—	—
原市場中学校	61	65	585	38	57	1,031	—	—	—
奥武蔵中学校	53	64	486	—	—	—	—	—	—
加 治 中 学 校	167	251	2,036	36	36	405	—	—	—
美杉台中学校	251	335	2,631	0	0	0	—	—	—
合 計	—	3,647	52,556	—	1,488	33,412	—	156	5,148

※飯能第一・飯能西・奥武蔵中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

事業の主な内容及び成果

【都市公園運動施設管理運営事業】

○管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(認定NPO 法人飯能市スポーツ協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。

○都市公園運動施設の工事等

市民体育館メインアリーナ、サブアリーナ、卓球場、弓道場の天井照明のLED化、阿須運動公園ホッケー場の屋外トイレ整備工事を実施した。

○都市公園運動施設の修繕

市民体育館メインアリーナ床修繕、阿須運動公園サッカー場、ソフトボール場のネットフェンスの修繕を行った。また、市民球場・ホッケー場に防犯カメラ各1台を設置。市民体育館正面玄関自動ドアJIS規格修繕を行った。

<都市公園運動施設の利用状況>

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園		件	人
	市民体育館	23,749	72,291
	市民球場	268	16,227
	野球場	170	3,752
	サッカー場	122	7,035
	ソフトボール場	167	4,499
	庭球場	1,790	11,098
	ホッケー場	1,114	24,260
	計	27,380	139,162
美杉台公園	野球場	185	6,836
	庭球場	4,543	28,165
	多目的グラウンド	1,420	41,327
	計	6,148	76,328
岩沢運動公園	多目的グラウンド	272	12,311
合 計		33,800	227,801

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

主管課	図 書 館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

- ・ 図書館の運営に関する事項を協議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

- ・ 関係各課等との連携を積極的に行い、7回の連携展示を行った。また展示機会を活かし図書館資料の充実を図った。さらに、学校教育と連携した小・中学校への図書の貸出を19回、保育所・幼稚園への図書の貸出を11回実施し、子どもの読書活動を支援した。
- ・ 絵本を介して親子で心触れ合う時間を過ごすことを主な目的としたブックスタート事業では、保健センターで実施する乳児検診において362組の親子へ絵本を配布した。また、新たな本と出会うきっかけづくりのため、1歳6か月児健診で幼児用、新小学1年生に小学生用のブックリストを配布した。新規事業として、メツツアの夏至祭及びトーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園のイベントに関連本を各100冊貸し出し、展示した。
- ・ 図書館システムを更新し、web利用者カードの導入、学習席の自動予約、シリーズ本の受取順指定予約の機能が追加された。

○蔵書数

区 分	一般書	児童書	郷土資料	合 計
	冊	冊	冊	冊
市立図書館	198,382	49,080	12,255	259,717
こども図書館	572	59,510	449	60,531
合 計	198,954	108,590	12,704	320,248

○OCD・DVD

区 分	CD	DVD	合 計
	点	点	点
市立図書館	684	784	1,468
こども図書館	96	139	235
合 計	780	923	1,703

○資料の増減

区 分	前年度	増 加			減 少 除籍等	移管	差引	当年度末
		購入	寄贈等	小計				
		点	点	点	点	点	点	点
市立図書館	260,264	2,354	509	2,863	2,038	96	921	261,185
こども図書館	60,126	1,574	165	1,739	1,003	-96	640	60,766
合 計	320,390	3,928	674	4,602	3,041	0	1,561	321,951

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館 冊	こども図書館 冊	合 計 冊
総 記	10,513	1,669	12,182
哲 学	8,021	268	8,289
歴 史	24,952	2,275	27,227
社会科学	36,654	2,973	39,627
自然科学	18,528	4,968	23,496
技 術	17,236	2,214	19,450
産 業	8,467	1,058	9,525
芸 術	18,836	2,794	21,630
言 語	3,484	546	4,030
文 学	95,120	17,452	112,572
紙 芝 居	1,400	1,981	3,381
絵 本	15,635	21,867	37,502
洋 書	871	466	1,337
合 計	259,717	60,531	320,248

○利用状況

区 分	登録者総数 人	利用者数 人	貸出数 点
市立図書館	1,592	68,334	235,623
こども図書館	525	16,474	109,139
富士見分室	8	2,327	6,142
名栗分室	8	1,485	4,262
移動図書館	16	2,365	7,246
合 計	2,149	90,985	362,412

- ・市立図書館のうち、市民活動センター・地区行政センターでの受渡サービスの利用者数は782人、貸出数は1,175点であった。
- ・駅サービスコーナーでの返却本の受取は889点であった。

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	85 人	112 人	307 人	207 人	711 人	62 人
利用者数	778 人	1,020 人	5,007 人	6,877 人	13,682 人	491 人
貸出数	4,005 点	4,487 点	22,582 点	26,858 点	57,932 点	2,332 点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	28 人	27 人	125 人	47 人	227 人	26 人
利用者数	722 人	1,399 人	6,143 人	6,682 人	14,946 人	989 人
貸出数	1,494 点	3,104 点	19,922 点	24,933 点	49,453 点	4,590 点

事業の主な内容及び成果

【講座開催事業】

- ・市立図書館が開館10周年を迎えたことから、様々な事業を図書館ボランティア友の会との共催等により実施した。その他、講座や映画会・おはなし会等を開催した。
- ・子どもの読書活動の啓発のため、ボランティア団体の協力により定期的におはなしのじかん、おはなし会等の開催、関係各課等と連携による講座等のほか、幼児・児童がおすすめする本について描いた絵を映像化するブックフィルムプロジェクト講座を開催した。
- ・ふるさと創造資金を活用し、市制施行70周年記念特別事業講演会を開催した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
映画会	一般	11回	350人
【市制施行70周年記念特別事業】講演会「生きることのもう一つの意味」	一般	1	108
【新館開館10周年記念事業】市立図書館友の会と共催・駿河台大学広報スタッフ協力「ビブリオバトル」	一般	1	39
【新館開館10周年記念事業】「私の推し本」展示	一般	1	21
【新館開館10周年記念事業】かわしまはるこ「3びきのあまがえる」絵本原画展 55点展示	一般	1	4,084
【新館開館10周年記念事業】「館内めぐり」	一般	1	33
【新館開館10周年記念事業】「飯能に伝わるお話かみしばい」	一般・児童・幼児	1	70
音訳者養成講座(初級)	一般	9	86
読書toウオーキング	一般	2	44

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	84回	748人
おはなし会	幼児・児童	12	300
こぐまちゃんタイム	幼児	11	294
ミニシアター	幼児・児童	1	22
こども図書館まつり	幼児・児童	6	212
夜のおはなし会	幼児・児童	1	74
手作り絵本講座	児童	2	37
大人のためのおはなし会	一般	2	87
ハロウィンのおはなし会	幼児・児童	1	37
あけぼの子どもの森イベント朗読会	一般・幼児・児童	1	123
出前講座	幼児・児童	6	176
学校図書ボランティア「ことのはの森」	一般	1	18
富士見地区行政センターイベント フェスティバル富士見2024「読み聞かせの会」	一般・幼児・児童	1	20
奥武蔵小学校放課後子ども教室 「世界で一つしかないミニ絵本を作ろう！」	児童	1	41
【新館開館10周年記念事業】 ブックフィルムプロジェクト	幼児・児童	1	11

事業の主な内容及び成果

【移動図書館事業】

- ・市内6コース、24か所を巡回し、貸出・返却サービスを行った。

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
か所 24	回 517	人 2,365	冊 7,246

【図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の修繕、維持管理を行った。
- ・市立図書館の電気高圧ケーブルが故障したため、仮設高圧ケーブル引込み修繕を行った。
- ・自動ドア修繕他7件の小規模修繕工事を行った。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	11,962	11	17	8,329
5	25	12,127	12	14	7,644
6	21	10,121	1	23	12,333
7	26	13,826	2	26	14,566
8	26	14,824	3	26	14,652
9	26	13,070	計	281	146,953
10	26	13,499	1日平均		523.0

【こども図書館施設管理事業】

- ・利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設修繕、維持管理を行った。
- ・こども図書館西側斜面を中心に、倒木・落枝の危険がある樹木の剪定伐採を行った。
- ・高圧開閉装置及び過電流継電器修繕を行った。(繰越明許費1,991,000円)
- ・自動火災報知設備受信機取替修繕他3件の小規模修繕工事を行った。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	2,748	11	17	2,034
5	25	2,635	12	19	3,559
6	18	2,354	1	23	3,504
7	26	3,891	2	26	3,892
8	26	3,866	3	26	4,057
9	26	2,805	計	283	38,423
10	26	3,078	1日平均		135.8

主管課	博物館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費
事業の主な内容及び成果							
【博物館事務費】							
・ 飯能市立博物館協議会を3回開催し、特別展の内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて協議した。							
・ 令和4年度の事業報告である『飯能市立博物館報(きっとすレポート)第5号(通巻第20号)』を刊行した。							
【展示・学習会開催事業】							
文化の向上と地域の歴史への理解を深めるため、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。							
○展示会の開催							
開催期間		事業名		総入場者数	1日平均		
令和5年 3月26日(日)～5月7日(日)		収蔵品展「祝う・寿ぐ」・新収蔵品展		人 3,483	人 94.1		
5月28日(日)～6月25日(日)		自然写真展「牧野富太郎ゆかりの植物たち」		2,981	119.2		
7月16日(日)～9月3日(日)		市制施行70周年記念展「写真でたどる飯能市の70年」		4,177	97.1		
9月16日(土)～10月1日(日)		小・中学校社会科研究展		1,312	93.7		
10月15日(日)～12月10日(日)		特別展「原市場村秘史」		6,302	131.3		
令和6年 1月5日(金)～2月4日(日)		むかしのくらし		2,979	110.3		
2月18日(日)～3月3日(日)		ミニ展示「ひなまつり」		1,937	149.0		
○講座・学習会等の開催							
事業名		対象	日数	参加延べ人数			
自然観察会		一般	日 3	人 42			
夏休み子ども歴史教室「めざせ！縄文土器はかせ」		小・中学生	1	11			
自然講座		一般	1	7			
小学3年生社会科見学対応(出張授業含む)		小学生	13	527			
市民学芸員活動		一般	113	826			
○小学校・県立飯能高校へ出張授業の実施							
市内小学校より講師派遣の依頼を受け、合計17回、延べ688人の児童を対象に出張授業を行った。また、県立飯能高校より講師派遣の依頼を受け、合計6回、延べ160人の生徒を対象に出張授業を行った。							
○講師派遣							
市内団体等からの依頼を受け、25回、延べ621人に対し、当館学芸員などが講義を行った。							
○レファレンス対応							
地域の歴史等に関する問い合わせが213件あり、それに対して回答した。							
○収蔵資料の利用							
収蔵資料に対して、66件の利用(閲覧、貸し出し)があった。							

事業の主な内容及び成果

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 43件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。
- ・ 『収蔵資料目録10(収蔵文書目録その4)』を発行した。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
古文書資料	55,112
民具資料	6,346
考古資料	1,764
美術品等	755
古写真	7,369
映像・音声等	1,446
合 計	72,792

令和6年3月31日現在

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下の調査等を実施した。

- ・ 特別展「原市場村秘史」開催のための調査を行った。また、次年度特別展「飯能のやま・たび」(仮)開催のための調査を行った。
- ・ 歴史文化資料調査を行った。
- ・ 飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。

【博物館施設管理事業】

来館者の安全・利便の向上を図り、博物館として市民が快適に利用できるよう館内外の維持管理に努めるとともに、以下の修繕を行った。

- ・ 管理室不良照明器具修繕を行った。
- ・ 管理室前防犯カメラ修繕を行った。
- ・ 駐車場脇案内板修繕を行った。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	26	2,281	10	26	2,641
5	26	2,349	11	25	3,400
6	22	2,715	12	23	2,300
7	25	2,314	1	23	2,432
8	27	2,424	2	25	2,508
9	26	2,340	3	26	2,822
			計	300	30,526

国民健康保険特別会計 (事業勘定)

主管課	保険年金課	会 計 名					
		国民健康保険特別会計(事業勘定)					
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
○決算額の構成							
【 歳 入 】							
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率	
	決算額	構成比	決算額	構成比			
	円	%	円	%	円	%	
国民健康保険税	1,635,196,403	19.4	1,753,332,922	20.3	△ 118,136,519	△ 6.7	
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
国庫支出金	305,000	0.0	21,000	0.0	284,000	1,352.4	
県支出金	6,074,689,251	72.3	6,114,508,413	70.9	△ 39,819,162	△ 0.7	
財産収入	31,835	0.0	16,762	0.0	15,073	89.9	
繰入金	508,933,000	6.1	522,909,689	6.1	△ 13,976,689	△ 2.7	
繰越金	173,026,844	2.1	215,946,011	2.5	△ 42,919,167	△ 19.9	
諸収入	12,594,775	0.1	17,284,287	0.2	△ 4,689,512	△ 27.1	
合計	8,404,777,108	100.0	8,624,019,084	100.0	△ 219,241,976	△ 2.5	
【 歳 出 】							
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率	
	決算額	構成比	決算額	構成比			
	円	%	円	%	円	%	
総務費	29,130,703	0.4	33,575,453	0.4	△ 4,444,750	△ 13.2	
保険給付費	5,937,011,039	70.9	5,983,645,105	70.8	△ 46,634,066	△ 0.8	
国民健康保険事業費納付金	2,273,016,457	27.2	2,297,432,394	27.2	△ 24,415,937	△ 1.1	
共同事業拠出金	195	0.0	200	0.0	△ 5	△ 2.5	
保健事業費	95,798,456	1.1	94,244,014	1.1	1,554,442	1.6	
基金積立金	31,835	0.0	16,762	0.0	15,073	89.9	
諸支出金	35,174,114	0.4	42,078,312	0.5	△ 6,904,198	△ 16.4	
合計	8,370,162,799	100.0	8,450,992,240	100.0	△ 80,829,441	△ 1.0	

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
5年度	36,535	78,278	11,456	16,943	31.4	21.6
4年度	36,150	78,343	11,847	17,778	32.8	22.7

○国民健康保険税の収納状況

総額1,635,196,403円の収入は、前年度と比較して、118,136,519円の減であった。収納状況は総額で84.3%、現年課税分については95.9%、滞納繰越分については21.2%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,637,744,200	1,571,014,646	75,700	66,653,854	95.9
	滞納繰越分	301,113,315	63,761,306	47,768,757	189,583,252	21.2
退職被保険者等	現年課税分	0	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	1,807,083	420,451	1,002,599	384,033	23.3
合 計		1,940,664,598	1,635,196,403	48,847,056	256,621,139	84.3

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
5年度	93,509	139,255
4年度	96,504	146,930

○国民健康保険運営協議会

＜開催回数＞ 3回

＜主な協議事項＞

- ・ 令和4年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・ 令和6年度飯能市国民健康保険税について
- ・ 飯能市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)第4期特定健康診査等実施計画について
- ・ 飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・ 令和6年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は5,111,371,716円で、前年度と比較して52,955,295円の減であった。

区 分		令和5年度	令和4年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,052,931,315	5,105,568,260	△ 52,636,945	△ 1.0
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
療養費	一般被保険者	47,609,850	47,677,295	△ 67,445	△ 0.1
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
審査支払手数料		10,830,551	11,081,456	△ 250,905	△ 2.3
合 計		5,111,371,716	5,164,327,011	△ 52,955,295	△ 1.0

<高額療養費>

高額療養費の支給額は800,269,051円で、前年度と比較して245,437円の増であった。

区 分		令和5年度	令和4年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	799,818,298	799,316,024	502,274	0.1
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
高額介護 合算療養費	一般被保険者	450,753	707,590	△ 256,837	△ 36.3
	退職被保険者等	0	0	0	0.0
合 計		800,269,051	800,023,614	245,437	0.0

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は18,732,000円で、前年度と比較して7,812,000円の増であった。

葬祭費の支給額は6,500,000円で、前年度と比較して550,000円の減であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	38	18,732,000	500,000
葬 祭 費	130	6,500,000	50,000
合 計	168	25,232,000	

※38件のうち、500,000円が34件、488,000円が1件、420,000円が2件、404,000円が1件

※令和5年4月から1件あたり500,000円(産科医療補償制度未加入分娩機関等で出産した場合は488,000円)

※令和5年3月まで1件あたり420,000円(産科医療補償制度未加入分娩機関等で出産した場合は404,000円)

<傷病手当金>

国民健康保険被保険者のうちの被用者が、新型コロナウイルスに感染し、又は感染が疑われたことにより、仕事を欠勤することを余儀なくされ、給与等の全部又は一部の支払を受けることができなくなったとして、当該被用者に対し、傷病手当金を支給した。

・支給実績： 6件 130,502円

事業の主な内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,659	世帯 1,727	世帯 1,674	世帯 7,060
被保険者数	医療分	人 4,555	人 2,738	人 2,669	人 9,962
	支援金分				
	介護分	1,636	745	618	2,999
均等割額	医療分	円 47,542,421	円 21,814,685	円 8,586,697	円 77,943,803
	支援金分	39,152,581	17,965,031	7,071,397	64,189,009
	介護分	14,106,873	4,555,830	1,461,368	20,124,071
平 等 割 額		10,689,442	3,462,790	1,343,660	15,495,892
合 計		111,491,317	47,798,336	18,463,122	177,752,775

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 4,323人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,027人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数 : 12人

・受診勧奨者数 : 67人

国民健康保険特別会計

(南高麗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会 計 名				
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)				
事業の主な内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診 療 収 入	37,465,326	57.8	40,527,873	62.1	△ 3,062,547	△ 7.6
使用料及び手数料	178,220	0.3	194,052	0.3	△ 15,832	△ 8.2
繰 入 金	19,007,000	29.3	13,736,000	21.1	5,271,000	38.4
繰 越 金	7,951,323	12.3	10,542,237	16.2	△ 2,590,914	△ 24.6
諸 収 入	153,761	0.2	55,488	0.1	98,273	177.1
県 支 出 金	9,000	0.0	160,000	0.2	△ 151,000	△ 94.4
支払基金交付金	54,000	0.1	—	—	54,000	皆増
合 計	64,818,630	100.0	65,215,650	100.0	△ 397,020	△ 0.6
【 歳 出 】						
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	12,762,463	23.6	32,546,297	56.8	△ 19,783,834	△ 60.8
医 業 費	41,339,623	76.4	24,718,030	43.2	16,621,593	67.2
合 計	54,102,086	100.0	57,264,327	100.0	△ 3,162,241	△ 5.5

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
患者数	4,886 人	5,151 人	△ 265 人	△ 5.1 %
(1日当たりの患者数)	21.2 人	20.6 人	0.6 人	2.9 %
往診	1 人	16 人	△ 15 人	△ 93.8 %
訪問診療	123 人	108 人	15 人	13.9 %
診療日数	230 日	250 日	△ 20 日	△ 8.0 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計

(名栗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会 計 名				
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)				
事業の主な内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診 療 収 入	29,838,035	48.9	33,689,008	45.2	△ 3,850,973	△ 11.4
使用料及び手数料	142,460	0.2	218,348	0.3	△ 75,888	△ 34.8
繰 入 金	20,471,000	33.6	30,864,000	41.5	△ 10,393,000	△ 33.7
繰 越 金	7,852,846	12.9	2,203,892	3.0	5,648,954	256.3
諸 収 入	2,669,150	4.4	2,528,975	3.4	140,175	5.5
県 支 出 金	9,000	0.0	40,000	0.1	△ 31,000	△ 77.5
国 庫 支 出 金	—	—	4,895,000	6.5	△ 4,895,000	皆減
合 計	60,982,491	100.0	74,439,223	100.0	△ 13,456,732	△ 18.1
【 歳 出 】						
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	32,683,748	57.8	41,855,713	62.9	△ 9,171,965	△ 21.9
医 業 費	23,827,730	42.2	24,566,664	36.9	△ 738,934	△ 3.0
諸 支 出 金	—	—	164,000	0.2	△ 164,000	皆減
合 計	56,511,478	100.0	66,586,377	100.0	△ 10,074,899	△ 15.1

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
患者数	3,448 人	3,578 人	△ 130 人	△ 3.6 %
(1日当たりの患者数)	14.9 人	15.6 人	△ 0.7 人	△ 4.5 %
往診	3 人	6 人	△ 3 人	△ 50.0 %
訪問診療	64 人	62 人	2 人	3.2 %
診療日数	231 日	229 日	2 日	0.9 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	5年度		4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	7,065,744	1.2	84,287,590	15.2	△ 77,221,846	△ 91.6
国庫支出金	85,609,000	14.2	61,698,000	11.1	23,911,000	38.8
繰入金	278,699,000	46.3	273,571,000	49.2	5,128,000	1.9
繰越金	53,099,534	8.8	26,074,358	4.7	27,025,176	103.6
諸収入	12,145	0.0	13,785	0.0	△ 1,640	△ 11.9
市債	153,100,000	25.4	110,400,000	19.9	42,700,000	38.7
財産収入	24,536,708	4.1	0	0.0	24,536,708	-
合 計	602,122,131	100.0	556,044,733	100.0	46,077,398	8.3

【歳出】

款	5年度		4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	49,812,920	8.7	44,807,123	8.9	5,005,797	11.2
事業費	381,166,333	66.5	307,468,146	61.1	73,698,187	24.0
公債費	142,359,027	24.8	150,669,930	30.0	△ 8,310,903	△ 5.5
合 計	573,338,280	100.0	502,945,199	100.0	70,393,081	14.0

○借入先別地方債現在高

借入先	5年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	698,082
かんぽ生命保険	361,957
埼玉りそな銀行	817,857,466
武蔵野銀行	168,918,660
いるま野農業協同組合	103,466,662
飯能信用金庫	10,721,924
埼玉県市町村振興協会	89,183,342
合 計	1,191,208,093

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。令和5年度末までに6回の事業計画変更を行い、令和5年度末における建物移転戸数進捗率は96.3%、使用収益開始率は72.7%となった。

- ・区画道路の道路整備工事を9件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地3画地137.56㎡を売却し、7,065,744円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。任期満了に伴う会長等の選挙を実施し、仮換地指定、保留地、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	4年度まで	5年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	529,458.9	774.0	530,232.9

	4年度まで	5年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	378,491.7	11,676.0	390,167.7

○委託関係

委託名	委託内容	委託費 円
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 119,936㎡	6,359,018
原町川寺幹線移設工事 施設設計業務委託	下水道管きょ実施設計 一式	12,980,000
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式	11,995,485
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	206,716
建物等補償調査積算 業務委託	木造建物調査積算 一式	7,411,800

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-42号線ほか 道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=210m、幅員W=6m 舗装工A=864㎡、側溝工L=210m、 集水樹工N=10箇所	円 18,920,000
区6-88号線ほか 道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=200m、幅員W=6m 舗装工A=1,130㎡、側溝工L=387m、 集水樹工N=14箇所	19,971,600
区6-101号線ほか 道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=220m、幅員W=6m 舗装工A=1,153㎡、側溝工L=359m、 集水樹工N=26箇所	19,729,600
区6-105号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=95m、幅員W=6m 舗装工A=504㎡、側溝工L=176m、 集水樹工N=12箇所	9,900,000
区6-68号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=98m、幅員W=6m、4m 舗装工A=383㎡、側溝工L=183m、 集水樹工N=6箇所	9,900,000
区6-110号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=195m、幅員W=6m 舗装工A=994㎡、側溝工L=244m、 集水樹工N=14箇所	19,250,000
区6-23号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=170m、幅員W=6m、4m 舗装工A=590㎡、側溝工L=289m、 集水樹工N=14箇所	19,250,000
区6-5号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=260m、幅員W=6m、4m 舗装工A=1,176㎡、側溝工L=276m、 集水樹工N=14箇所	19,800,000
区6-97号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=144m、幅員W=6m 舗装工A=771㎡、側溝工L=252m、 集水樹工N=15箇所	19,800,000

○物件移転関係

	4年度まで	5年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	790	35	825

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	5年度		4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	22,149,254	5.8	13,604,208	3.6	8,545,046	62.8
国庫支出金	61,514,000	16.1	71,084,000	18.6	△ 9,570,000	△ 13.5
財産収入	12,525,000	3.3	17,150,264	4.5	△ 4,625,264	△ 27.0
繰入金	138,029,000	36.1	183,550,000	48.1	△ 45,521,000	△ 24.8
繰越金	56,171,427	14.7	11,258,525	2.9	44,912,902	398.9
諸収入	87,508	0.0	577	0.0	86,931	15,066.0
市債	91,900,000	24.0	85,300,000	22.3	6,600,000	7.7
合 計	382,376,189	100.0	381,947,574	100.0	428,615	0.1

【歳出】

款	5年度		4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	694,000	0.2	4,834,709	1.5	△ 4,140,709	△ 85.6
事業費	284,004,541	83.0	258,922,086	79.5	25,082,455	9.7
公債費	57,423,143	16.8	62,019,352	19.0	△ 4,596,209	△ 7.4
合 計	342,121,684	100.0	325,776,147	100.0	16,345,537	5.0

○借入先別地方債現在高

借入先	5年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	1,691,506
かんぽ生命保険	2,131,528
地方公共団体金融機構	4,917,856
埼玉りそな銀行	340,644,337
武蔵野銀行	74,200,240
いるま野農業協同組合	10,191,660
飯能信用金庫	1,424,590
埼玉県市町村振興協会	58,666,668
合 計	493,868,385

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

令和元年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき新たな換地設計(案)を作成し、権利対象者に対し個別説明会を実施した。また、事業計画に基づき道路整備等を行っている。令和5年度末における建物移転戸数進捗率は88.9%、使用収益開始率は60.2%となった。

- ・都市計画道路六道巽原線道路整備工事を160m実施した。
- ・区画道路の道路整備工事を1件実施した。
- ・都市計画道路整備に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地6画地428.67㎡を売却し、22,149,254円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。任期満了に伴う会長等の選挙を実施し、仮換地指定、保留地、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	4年度まで	5年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	162,367.0	57,446.0	219,813.0

○使用収益の開始

	4年度まで	5年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	135,434.0	2,595.5	138,029.5

○委託関係

委託名	委託内容	委託費 円
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 96,150㎡	5,097,873
換地課題検討業務委託	換地課題検討	7,590,000
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	392,392
事業計画・実施計画変更 図書作成業務委託	事業計画・実施計画変更図書作成一式	8,140,000
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、 登記申請図面作成一式	13,042,538
造成計画平面図等作成業務委託	造成計画設計 一式	3,300,000
建物等補償調査積算業務委託	木造建物調査積算5件、木造建物再積算3件、非木 造建物調査積算1件、非木造建物再積算1件	7,304,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
六道巽原線道路整備工事 (令和4年度繰越明許) 及び附帯工	道路整備工事及び附帯工 延長L=160m、幅員W=9m 車道舗装工A=1,133㎡、歩道舗装工A=325㎡、 側溝工L=257m、集水樹工N=23箇所、 縁石工一式、道路付属物工一式、区画線工一式、 管渠工一式、既設排水管布設替工一式	円 27,632,000
区6-17号線道路整備工事 (その2) 及び附帯工 及び附帯工・下水(令和4 年度繰越明許)	道路整備工事及び附帯工 延長L=91m、幅員W=6m 舗装工A=594㎡、側溝工L=108m、 集水樹工N=5箇所、縁石工一式、 管渠工一式、防護柵工一式、 下水道管布設工L=47m、人孔工N=2箇所	 19,175,200

○物件移転関係

	4年度まで	5年度	合 計
建物等移転数	戸 172	戸 5	戸 177

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	5 年 度		4 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	0	0.0	0	0.0	0	-
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	65,046,000	18.4	44,652,000	17.2	20,394,000	45.7
財 産 収 入	13,635,015	3.9	9,241,176	3.5	4,393,839	47.5
繰 入 金	131,129,000	37.3	107,507,000	41.3	23,622,000	22.0
繰 越 金	24,598,662	7.0	17,252,186	6.6	7,346,476	42.6
諸 収 入	4,206	0.0	2,989	0.0	1,217	40.7
市 債	117,300,000	33.4	81,700,000	31.4	35,600,000	43.6
合 計	351,712,955	100.0	260,355,423	100.0	91,357,532	35.1

【 歳 出 】

款	5 年 度		4 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	257,011	0.1	403,933	0.2	△ 146,922	△ 36.4
事 業 費	283,519,846	85.9	194,716,617	82.6	88,803,229	45.6
公 債 費	46,418,785	14.0	40,636,211	17.2	5,782,574	14.2
合 計	330,195,642	100.0	235,756,761	100.0	94,438,881	40.1

○借入先別地方債現在高

借入先	5年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	919,589
かんぽ生命保険	2,131,528
埼玉りそな銀行	525,943,300
武蔵野銀行	176,017,010
いるま野農業協同組合	21,441,664
埼玉県市町村振興協会	29,008,338
合 計	755,461,429

事業の主な内容及び成果

○岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和3年度末までに7回の事業計画変更を行い、令和5年度末における建物移転戸数進捗率は97.6%、使用収益開始率は36.6%となった。

- ・造成及び雨水対策工事を各1件実施した。
- ・区画道路の道路整備工事を5件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、保留地、評価員の選任について同意を求める件についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	4年度まで	5年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
仮換地指定面積	83,803.4	3,503.0	87,306.4

○使用収益の開始

	4年度まで	5年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
使用収益の開始面積	43,272.0	3,043.0	46,315.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 77,077m ²	円 4,086,615
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、 登記申請図面作成一式	10,496,629
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	土質試験一式、地耐力試験一式	420,776
建物等補償調査積算業務 委託(1)～(3)	木造建物調査積算等一式	7,249,000
事業計画・実施計画変更 図書作成業務委託	事業計画・実施計画変更図書作成一式	3,344,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
16街区造成ほか工事(その2) (令和4年度繰越明許)	造成及び道路整備工事 敷地造成工A=2400㎡、擁壁工一式 延長L=117m、幅員W=6m 舗装工A=589㎡、側溝工L=187m、 集水樹工N=13箇所	円 16,582,500
区4.2-2号線道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=126m、幅員W=4.2m 舗装工A=389㎡、側溝工L=89m、 集水樹工N=4箇所	6,380,000
区6-100号線ほか道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事及び造成工事 延長L=142m、幅員W=6m 舗装工A=712㎡、擁壁工一式	14,190,000
区6-56号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=199m、幅員W=6m 舗装工A=1,120㎡、側溝工L=375m、 集水樹工N=16箇所	19,646,000
区9-2号線道路整備工事及び附帯工	道路整備工事及び附帯工 延長L=250m、幅員W=9m 車道舗装工A=895㎡、歩道舗装工A=390㎡、 側溝工L=319m、集水樹工N=20箇所、 縁石工一式、区画線工一式、付属物工一式、 管渠工一式	49,793,700
雨水対策工事	雨水工事 貯留浸透施設 一式	19,250,000
区5-103号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=35m、幅員W=5m 舗装工A=137㎡、側溝工L=63m、 集水樹工N=5箇所	9,680,000

○物件移転関係

	4年度まで	5年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	101	22	123

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	5 年 度		4 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	0	0.0	5,290,966	0.9	△ 5,290,966	△ 100.0
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	170,416,000	28.6	183,340,000	32.3	△ 12,924,000	△ 7.0
財 産 収 入	4,839,787	0.8	0	0.0	4,839,787	-
繰 入 金	197,726,000	33.1	165,143,000	29.1	32,583,000	19.7
繰 越 金	32,889,902	5.5	34,752,722	6.1	△ 1,862,820	△ 5.4
諸 収 入	648	0.0	340	0.0	308	90.6
市 債	191,000,000	32.0	178,300,000	31.5	12,700,000	7.1
合 計	596,875,825	100.0	566,830,516	100.0	30,045,309	5.3

【 歳 出 】

款	5 年 度		4 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	322,573	0.1	463,817	0.1	△ 141,244	△ 30.5
事 業 費	517,370,688	89.1	483,014,456	90.5	34,356,232	7.1
公 債 費	63,143,348	10.8	50,462,341	9.5	12,681,007	25.1
合 計	580,836,609	100.0	533,940,614	100.0	46,895,995	8.8

○借入先別地方債現在高

借入先	5年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	731,644
かんぽ生命保険	2,386,238
埼玉りそな銀行	1,097,281,252
武蔵野銀行	185,775,470
いるま野農業協同組合	11,441,674
飯能信用金庫	9,447,294
埼玉県市町村振興協会	41,241,663
合 計	1,348,305,235

事業の主な内容及び成果

○岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和5年度末における建物移転戸数進捗率は91.4%、使用収益開始率は27.8%となった。

- ・都市計画道路元加治駅南口駅前通り線道路整備工事を87m実施した。
- ・区画道路の道路整備工事を6件実施した。
- ・造成及び雨水対策工事を各1件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、保留地についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	4年度まで	5年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
仮換地指定面積	155,079.0	883.0	155,962.0

○使用収益の開始

	4年度まで	5年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
使用収益の開始面積	70,224.9	6,476.1	76,701.0

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 102,499m ²	円 5,096,268
埋蔵文化財発掘調査事業 委託	加能里遺跡 岩沢660-1,661,662,663-1の各一部 (1回目)	6,204,500
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量一式、街区確定測量一式、 画地確定測量一式、換地修正一式、 登記申請図面作成一式	12,265,058
土地鑑定評価委託料	岩沢南部地区B10街区20画地	177,100
建物等補償調査積算業務 委託(1)～(2)	木造建物調査積算等一式	11,198,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区5-8号線ほか道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=140m、幅員W=5m 舗装工A=575㎡、側溝工L=206m 集水樹工N=9箇所	円 13,200,000
区4-64号線ほか道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=192m、幅員W=4m、6m 舗装工A=661㎡、側溝工L=94m、 集水樹工N=6箇所	9,053,000
区4-16-1号線道路整備工事 (令和4年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=73m、幅員W=4m 舗装工A=206㎡、側溝工L=90m、 集水樹工N=4箇所	6,270,000
区4-41号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=139m、幅員W=4m、6m 舗装工A=552㎡、側溝工L=116m	8,144,400
区6-18号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=145m、幅員W=6m、4m 舗装工A=416㎡、側溝工L=220m 集水樹工N=11箇所	12,131,900
区5-6号線ほか道路整備工事	道路整備工事 延長L=150m、幅員W=6m 舗装工A=621㎡、側溝工L=182m 集水樹工N=5箇所	9,295,000
元加治駅南口駅前通り線 道路整備工事(その3)	道路整備工事 延長L=87m、幅員W=16m 車道舗装工A=683㎡、歩道舗装工A=352㎡、 排水構造物工一式、縁石工一式、 道路付属物工一式	13,860,000
D3街区造成工事	造成工事 造成A=1149㎡ 土工一式、擁壁工一式	7,920,000
雨水対策工事	雨水工事 貯留浸透施設一式	18,920,000

○物件移転関係

	4年度まで	5年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	165	6	171

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会 計 名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 険 料	1,731,905,700	24.5	1,731,891,200	24.8	14,500	0.0
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	1,296,603,565	18.3	1,266,623,915	18.1	29,979,650	2.4
支払基金交付金	1,728,956,183	24.5	1,644,638,000	23.6	84,318,183	5.1
県 支 出 金	1,012,818,880	14.3	1,016,496,176	14.6	△ 3,677,296	△ 0.4
財 産 収 入	158,344	0.0	72,353	0.0	85,991	118.8
繰 入 金	1,051,903,000	14.9	981,834,000	14.1	70,069,000	7.1
繰 越 金	253,799,800	3.5	331,613,068	4.7	△ 77,813,268	△ 23.5
諸 収 入	346,365	0.0	6,328,218	0.1	△ 5,981,853	△ 94.5
合 計	7,076,491,837	100.0	6,979,496,930	100.0	96,994,907	1.4

【 歳 出 】

款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	73,428,472	1.1	70,915,121	1.1	2,513,351	3.5
保 険 給 付 費	6,197,639,220	89.8	5,931,852,147	88.2	265,787,073	4.5
地域支援事業費	413,131,510	6.0	399,441,235	5.9	13,690,275	3.4
基金積立金	75,217,344	1.1	153,136,353	2.3	△ 77,919,009	△ 50.9
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	139,234,385	2.0	170,352,274	2.5	△ 31,117,889	△ 18.3
合 計	6,898,650,931	100.0	6,725,697,130	100.0	172,953,801	2.6

事業の主な内容及び成果

- 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。
- 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。
- 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では115人の増加で、令和6年3月末現在25,518人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は81,126件、介護予防サービス給付費の支給件数は14,004件、高額介護サービス等費の支給件数は10,964件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は638件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は10,148件で、総件数は116,880件であった。
- 第1号被保険者保険料
 総額1,731,905,700円の収入は、前年度対比14,500円の増であった。
 保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収2,794,200円、普通徴収132,500円)を除いた場合、98.2%であった。
 現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.4%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は94.0%であった。
 滞納繰越分保険料の収納率は、10.9%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,564,915,400	1,567,709,600	0	△ 2,794,200	2,794,200	100.0
普通徴収	171,783,800	161,577,800	0	10,206,000	132,500	94.0
滞納繰越分保険料	24,127,400	2,618,300	9,592,000	11,917,100	—	10.9
合 計	1,760,826,600	1,731,905,700	9,592,000	19,328,900	2,926,700	98.2

- 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,073,837,350円の交付を受けた。
 国庫補助金は、調整交付金79,276,000円、地域支援事業交付金118,220,215円、総合支援事業調整交付金2,351,000円、保険者機能強化推進交付金9,126,000円、介護保険保険者努力支援交付金12,136,000円、介護保険事業費補助金1,600,000円及び介護保険災害臨時特例等補助金57,000円の交付を受けた。
- 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,678,548,183円及び地域支援事業支援交付金50,408,000円の交付を受けた。
- 県負担金は、介護給付費負担金949,041,298円の交付を受けた。
 県補助金は、地域支援事業交付金63,777,582円の交付を受けた。
- 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金785,000,000円のほか、地域支援事業繰入金64,662,000円、事務費繰入金86,600,000円及び低所得者保険料軽減繰入金77,138,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催106回)

<要介護(要支援)認定者数>

(令和6年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	532	513	1,018	613	511	555	295	4,037
うち65歳以上75歳未満	63	47	89	67	61	47	39	413
うち75歳以上	469	466	929	546	450	508	256	3,624
第2号被保険者	6	17	23	18	17	15	6	102
合 計	538	530	1,041	631	528	570	301	4,139

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(令和6年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	205	302	710	469	269	184	86	2,225
第2号被保険者	1	16	14	14	11	10	4	70
合 計	206	318	724	483	280	194	90	2,295

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(令和6年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	1	0	85	57	33	17	7	200
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	0	85	57	33	17	7	200

<施設介護サービス受給者数>

(令和6年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	2	11	106	188	105	412
うち第1号被保険者	0	0	2	11	105	187	105	410
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	1	0	2
介護老人保健施設	0	0	36	64	64	85	20	269
うち第1号被保険者	0	0	36	64	61	83	19	263
うち第2号被保険者	0	0	0	0	3	2	1	6
介護療養型医療施設	0	0	2	2	8	16	21	49
うち第1号被保険者	0	0	2	2	8	16	21	49
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	1	5	8	37	21	72
うち第1号被保険者	0	0	1	5	8	37	21	72
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	41	82	186	326	167	802

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費5,697,166,086円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	49,699	2,266,397,360
居宅介護福祉用具購入費	208	5,684,654
居宅介護住宅改修費	174	14,989,060
居宅介護サービス計画給付費	18,697	281,945,008
施設介護サービス給付費	9,864	2,813,349,071
地域密着型介護サービス給付費	2,484	314,800,933
合 計	81,126	5,697,166,086

<介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費184,258,958円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	8,095	143,963,144
介護予防福祉用具購入費	93	2,259,926
介護予防住宅改修費	129	11,268,658
介護予防サービス計画給付費	5,684	26,629,422
地域密着型介護予防サービス給付費	3	137,808
合 計	14,004	184,258,958

<審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料3,755,760円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	93,894	3,755,760

事業の主な内容及び成果

＜高額介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費149,910,917円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,942	149,886,575
高額介護予防サービス費	22	24,342
合 計	10,964	149,910,917

＜高額医療合算介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費17,083,366円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	638	17,083,366
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	638	17,083,366

＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費145,464,133円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	10,139	145,453,271
特定入所者介護予防サービス費	9	10,862
合 計	10,148	145,464,133

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金：115,981,297円

・高額介護サービス相当事業費負担金：238,357円

(高額介護予防サービス相当費64,417円、高額医療合算介護予防サービス相当費173,940円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善を図った。

事業名	コース数	参加実人数
	コース	人
通所型(訪問型)サービスC事業	8	63

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数：13か所(令和6年3月31日現在))

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金：14,978,765円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金：52,560円

○一般介護予防事業費

<一般介護予防事業>

・新型コロナウイルスの感染予防対策を講じながら、65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行った。

種類	回数	延べ参加人数
	回	人
げんきかや	342	3,863
コミュニケーション講座	10	183
健口体操教室	11	278
もの忘れ予防スクール	18	316
かがやきサポーター養成講座	6	62
ごきげん体操普及講座	2	22
ごきげん筋トレ教室	2	45
健口体操普及講座	1	16
レクリエーション講座	2	28
コミュニケーションパートナー養成講座	1	8

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内33か所で実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業費

<地域包括支援センター運営事業>

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は原則として、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員及び介護支援専門員(プランナー)である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)延べ件数

種 別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合 計
介護に関すること(介護保険に関することを含む)	件 538	件 1,299	件 1,638	件 2,626	件 7,442	件 13,543
介護予防・生活支援サービスに関すること	269	3,385	5,895	10,797	485	20,831
医療に関すること	131	1,340	1,926	965	830	5,192
認知症に関すること	374	599	477	215	283	1,948
権利擁護に関すること	904	724	242	176	400	2,446
介護者の離職防止に関すること	0	11	56	6	1	74
その他	1,485	305	1,037	195	482	3,504
合 計	3,701	7,663	11,271	14,980	9,923	47,538

※集計方法については、令和4年8月より種別の項目変更あり。

<総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電 話	来 所	訪 問	合 計
	件	件	件	件
延べ相談件数	146	0	213	359

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
	回	人
成年後見制度相談会	4	15

<ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
	回	人
協議会研修会	5	303
事例検討会	3	148

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,747件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェ(ワールドカフェ部会、市民フォーラム部会)を開催した。

総合福祉センター内に在宅医療に関する相談窓口として設置している「在宅医療連携拠点はんのう」により、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

・委託先 : 飯能市社会福祉協議会

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終結者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	26	21

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

認知症サポーター養成講座を受講した人に対して、さらに知識を深めるためのステップアップ講座を地域包括支援センターみなみ町圏域とさかえ町圏域で計2回開催した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
認知症サポーター養成講座	24	518
認知症サポーターステップアップ講座	2	64

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
市民公開講座アルツハイマー講演会	1	56

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された10か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

(新型コロナウイルス感染症の影響により休止していたカフェの内1か所が再開した。)

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
	回
自立支援型地域ケア会議	12
地域課題型地域ケア会議	6
地域ケア推進会議	1

- 諸支出金の償還金は、令和4年度保険給付費等決算の確定に伴う地域支援事業交付金(国、県)、地域支援事業支援交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金137,864,385円を支出した。

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会 計 名				
		後期高齢者医療特別会計				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療料	993,160,350	81.9	963,335,490	81.8	29,824,860	3.1
繰入金	212,186,191	17.5	206,160,223	17.5	6,025,968	2.9
繰越金	4,787,419	0.4	2,893,763	0.2	1,893,656	65.4
諸収入	2,400,772	0.2	5,550,197	0.5	△ 3,149,425	△ 56.7
合 計	1,212,534,732	100.0	1,177,939,673	100.0	34,595,059	2.9
【 歳 出 】						
款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	13,257,911	1.1	16,881,961	1.4	△ 3,624,050	△ 21.5
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,195,163,541	98.7	1,150,804,313	98.1	44,359,228	3.9
諸支出金	2,112,060	0.2	5,465,980	0.5	△ 3,353,920	△ 61.4
合 計	1,210,533,512	100.0	1,173,152,254	100.0	37,381,258	3.2

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区 分	令和5年度末	令和4年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	13,543	12,945	598	4.6

○後期高齢者医療保険料の収納状況

総額993,160,350円の収入は、前年度対比29,824,860円の増で、伸び率は3.1%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収2,881,700円、普通徴収1,346,900円、滞納繰越分10,600円)を除いた場合、99.0%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度全体では99.5%、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は98.7%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	602,768,000	605,649,700	0	△ 2,881,700	2,881,700	100.0
普通徴収	387,853,500	384,046,400	0	3,807,100	1,346,900	98.7
滞納繰越分	8,527,400	3,464,250	1,557,850	3,505,300	10,600	40.5
合 計	999,148,900	993,160,350	1,557,850	4,430,700	4,239,200	99.0

○後期高齢者医療広域連合納付金

令和5年度に収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区 分	令和5年度	令和4年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	1,195,163,541	1,150,804,313	44,359,228	3.9

訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会 計 名				
		訪問看護ステーション特別会計				
事業の内容及び成果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	20,571,414	39.1	20,645,350	36.9	△ 73,936	△ 0.4
使用料及び手数料	326,100	0.6	311,500	0.6	14,600	4.7
繰入金	27,188,000	51.7	32,428,000	57.9	△ 5,240,000	△ 16.2
繰越金	4,381,401	8.4	2,513,785	4.5	1,867,616	74.3
諸収入	91,718	0.2	50,317	0.1	41,401	82.3
合 計	52,558,633	100.0	55,948,952	100.0	△ 3,390,319	△ 6.1
【 歳 出 】						
款	令和5年度		令和4年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	32,384,690	68.5	36,032,778	69.9	△ 3,648,088	△ 10.1
事業費	14,892,699	31.5	15,534,773	30.1	△ 642,074	△ 4.1
合 計	47,277,389	100.0	51,567,551	100.0	△ 4,290,162	△ 8.3

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,811	1,876	△ 65	△ 3.5
電話相談件数	18	30	△ 12	△ 40.0
ケアプラン作成件数	307	246	61	24.8

